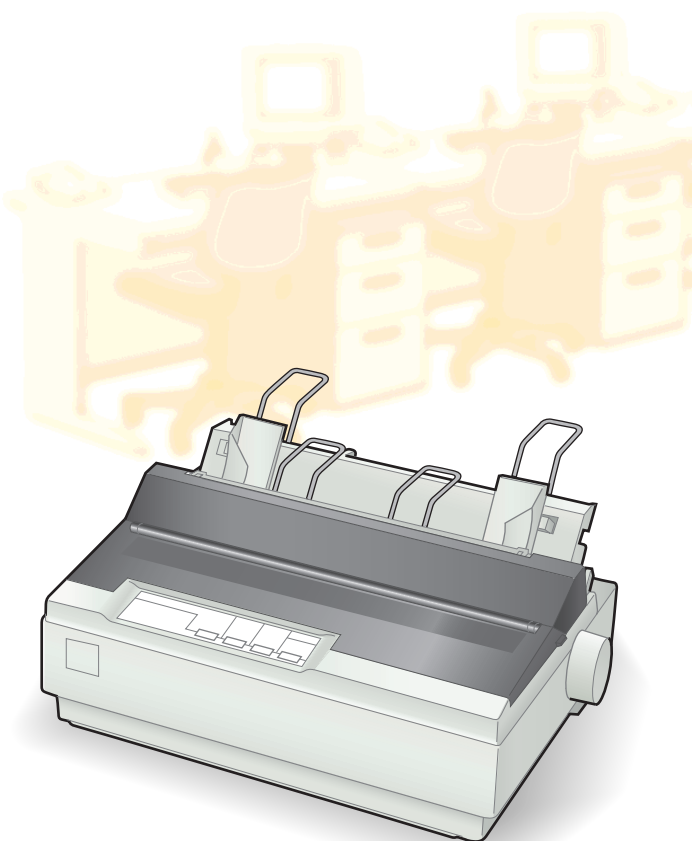
EPSON

VP-700
取扱説明書

本機を使用する上で必要なすべての情報について
記載しています。

CONTENTS

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

4014337-01

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語* 用語の説明を欄外に記載していることを示します。

関連した内容の参照ページを示しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1 日本語版
Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 3.51 日本語版
Microsoft® Windows®2000 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 3.1、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows NT3.51、Windows 2000と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows 95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

PC-98系の表記について

本書中では、EPSON PCシリーズ、PC-9801シリーズ/PC-9821シリーズを総称して“PC-98系”と表記します。

画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98の画面を使用しています。

給紙方法の呼称について

本書で説明する給紙方法とプリンタドライバ上の表記は以下のようになります。

給紙方法	プリンタドライバの表記
単票紙を「用紙ガイド」から手差し給紙する	手差し
単票紙をカットシートフィーダから給紙する	カットシートフィーダ
連続紙をリアプッシュトラクタから給紙する	プッシュトラクタ
連続紙をプルトラクタ（リア、ボトム）から給紙する	プッシュトラクタ

プリンタドライバの表記“カットシートフィーダ”は本機に標準添付されているプリンタドライバ上の表記です。

他のソフトウェアでは、類似の表記をしていることがあります。
＜例＞
カットシートフィーダファーストビン、カットシートフィーダ/ビン#1

もくじ

6. 付録

7. サービス·サポートのご案内

1

Windowsからの印刷

Windowsでのセットアップ

ここではプリンタに添付のCD-ROMに収められているプリンタドライバのインストール、プリンタ監視ユーティリティ「EPSONプリンタウィンドウ!3」のインストール手順について説明します。

- 添付のプリンタドライバは、CD-ROM　でご提供しております。3.5　インチのフロッピーディスクからインストールされる場合は、以下のページを参照してください。
  本書「フロッピーディスクについて」163 ページ
- Windows　3.1/NT3.51のプリンタドライバは、添付のCD-ROMに収められていません。以下のページを参照して、「最新のプリンタドライバ入手方法」と同様の方法で入手してください。
  本書「Windows 3.1/NT3.51のプリンタドライバについて」166 ページ
  本書「最新のプリンタドライバ入手方法」165 ページ

システム条件の確認

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

OS	Windows 95	Windows 98	Windows Me	Windows NT4.0	Windows 2000
CPU	i486SX®以上	i486DX/66MHz®以上	Pentium®（150MHz）以上	i486（25MHz）以上 X86系または Pentium®以上	Pentium®（133MHz）以上
主記憶メモリ	8MB以上	16MB以上	64MB以上	16MB以上	32MB以上
ハードディスク	50MB以上	50MB以上	50MB以上	20MB以上	40MB以上
ディスプレイ	VGA（640×480）以上の解像度				

本機はECPモード、EPPモードには対応しておりません。お使いのコンピュータがECPモードになっている場合は、BIOSの設定をノーマルモードまたはスタンダードモードに変更してください。変更方法については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

EPSONプリンタウィンドウ!3の動作条件

EPSONプリンタウィンドウ!3はプリンタの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールすることができます。

対象OS	Windows 95/98/Me/NT4.0/2000
監視可能なプリンタの接続形態	パラレルおよびUSB接続でのローカルプリンタ/Windows共有プリンタ※

※Windows 95/98/Me環境の場合、ご利用のコンピュータにIPX/SPX互換プロトコルが組み込まれていると監視できません。

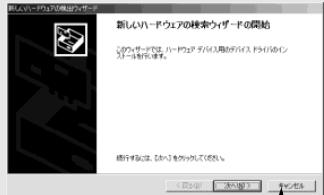
- お使いのコンピュータが双方向通信機能をサポートしていない場合、EPSONプリンタウィンドウ! 3 は使用できません。
- NECのPC-9821シリーズをお使いの場合、Windows　NT4.0でのローカルプリンタの監視はできません。
- シリアルケーブル接続でEPSON プリンタウィンドウ !3 は使用できません。

プリンタソフトウェアのインストール

本機を使用するために必要な次のソフトウェアをインストールします。

- プリンタドライバ
- EPSONプリンタウィンドウ!3

1. プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

2. コンピュータの電源をオンにし、Windowsを起動します。

ポイント

- Windows 起動時に次のような画面が表示された場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

＜例1＞Windows 98の場合

＜例2＞Windows 2000の場合

- Windows NT4.0/2000の場合、ローカルマシンの管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。

3. プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROMをコンピュータにセットします。

4 右の画面が表示されたら［ドライバ・ユーティリティのインストール］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

ポイント
上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］-［CD-ROM］-［Setup.exe］をダブルクリックします。

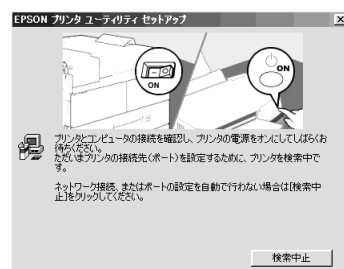
マイコンピュータ → EPSON (E:) → Setup.exe

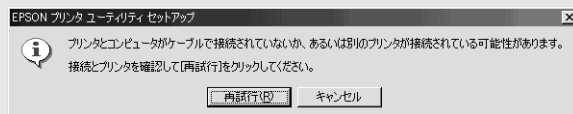
ダブルクリック　ダブルクリック　ダブルクリック

5 お使いの機種のアイコンが選択されていることを確認して、［OK］ボタンをクリックします。
プリンタドライバのインストールが始まります。

6 ［OK］ボタンをクリックします。
EPSON プリンタウィンドウ！3 のインストールが始まります。

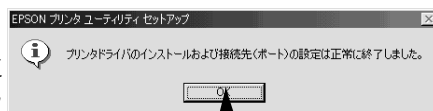
7 右の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

プリンタの接続先の設定を行います。8 の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。
USB 変換ケーブルをお使いの場合は、プリンタの電源をオンにしてから、USB 変換ケーブルをコンピュータに接続します。

ポイント

7 の画面の表示後、約3分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

次の点を確認し、[再試行]ボタンをクリックしてください。

- プリンタの電源がオンになっているか
- 推奨ケーブルが正しく接続されているか

8 右のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。
再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

以上ですべてのセットアップは終了です。
Windowsでの印刷についての詳細は、以下のページをご覧ください。

☞ 本書「印刷手順」12 ページ

印刷手順

ここでは、Windows 95/98/Me/NT4.0/2000に添付のワードパッドを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

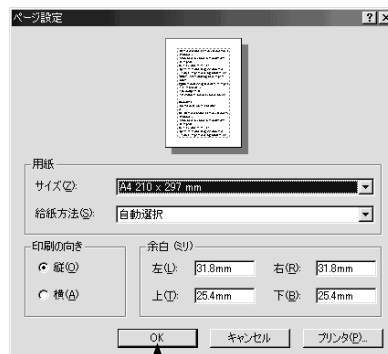
プリンタドライバはインストールされていますか？インストールしていない場合は、以下のページを参照してプリンタドライバをインストールしてください。
本書「プリンタソフトウェアのインストール」9 ページ

1 アプリケーションソフトを起動します。
すでに存在するファイルを印刷する場合は、ファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動し、4 に進みます。

ポイント
ワードパッドの起動方法：
［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックします。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。
このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。

①クリックして ②クリックします

3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、［OK］ボタンをクリックします。

クリックします

4 印刷するデータを作成して、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。

①クリックして ②クリックします

5 **ご使用の機種が選択されていることを確認し、［プロパティ］ボタンをクリックします。**

プリンタドライバを設定する必要がなければ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

6 **各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。**

通常は、［用紙］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

本書「プリンタドライバの設定項目」15 ページ

ポイント

［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせます。

7 **［OK］ボタンをクリックします。**

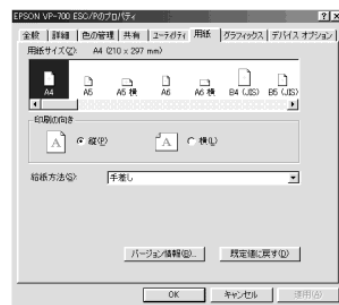
印刷データがプリンタに送られ、印刷が始まります。

プリンタドライバの設定

プリンタドライバの設定方法

印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。プロパティの開き方は、2通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。

＜例＞Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合

＜例＞Windows 98で［プリンタ］フォルダから開いた場合

アプリケーションソフトからの開き方

通常の印刷時は、この方法で設定します。アプリケーションソフトからプリンタドライバを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。標準的な方法は、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させ、［プロパティ］ボタンをクリックします。

［プリンタ］フォルダからの開き方

［プリンタ］フォルダでは、コンピュータにインストールされているプリンタの設定および管理と新しいプリンタの追加が実行できます。［プリンタ］フォルダでのプリンタドライバの設定値は、アプリケーションソフトからプリンタドライバを開いた際の初期値になります。

1. **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。**

2. **［プリンタ］フォルダ内のご使用の機種のアイコンを右クリックしてから、Windows 95/98/Meの場合は［プロパティ］を、Windows NT4.0の場合は［ドキュメントの既定値］を、Windows 2000の場合は［印刷設定］をクリックします。**

ポイント

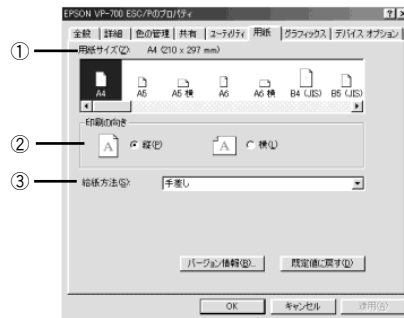
Windows NT4.0/2000をご利用で、プッシュ/プルトラクタまたはカットシートフィーダから給紙する場合は、［プロパティ］を選択して［デバイス設定］タブで各給紙装置に用紙サイズを設定する必要があります。

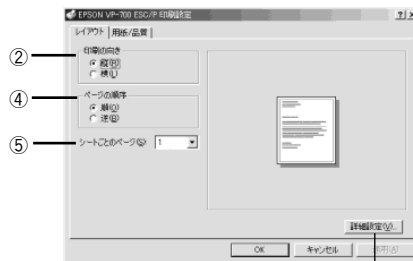
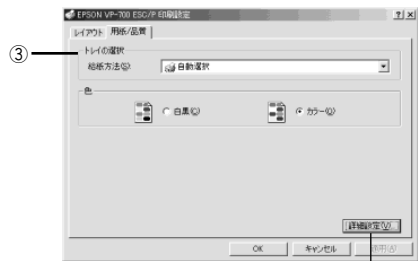
プリンタドライバの設定項目

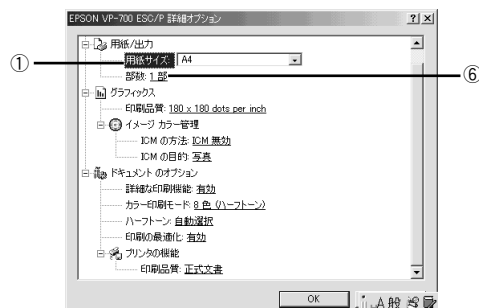
印刷を実行する前に、給紙方法、用紙サイズなどお使いのプリンタ固有の機能をプリンタドライバで設定します。本プリンタドライバでは、用紙のサイズ以外にグラフィックスの解像度、印字品質を設定できます。

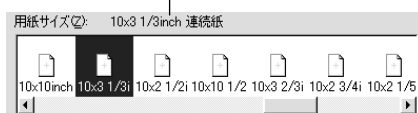
用紙サイズ、給紙方法の設定

用紙サイズや給紙方法の設定は、次の画面で行います。

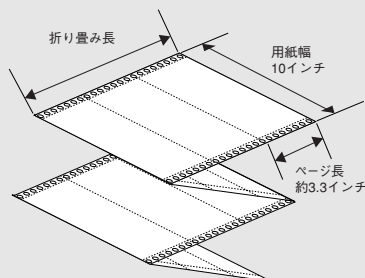
Windows 95/98/Me
[用紙]ダイアログ

Windows NT4.0
[ページ設定]ダイアログ

Windows 2000

[レイアウト]ダイアログ　　[用紙/品質]ダイアログ

クリックして表示します

[詳細オプション]ダイアログ

①用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。作成した文書サイズとプリンタドライバ上の用紙サイズは、必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷されることがあります。

用紙サイズ一覧にないサイズは、ユーザー定義サイズとして登録することができます。

本書「用紙サイズ（ユーザー定義サイズ）の登録方法」20 ページ

- 「10×3 1/3inch連続紙」(Windows 95/98/Me)/「連続紙10×3 1/3inch」(Windows NT4.0/2000)とは、以下の状態のことを指します。

上記の選択肢は「ページ長が約3.3インチ」であることを示しますので、用紙の折り畳み長や、折り畳み枚数の単位が異なっても設定できます。
- 「10×3 2/3inch連続紙」などの帯分数は、「3＋ 2/3インチ」のページ長であることを示します。
- 印刷したい連続紙の用紙サイズ(用紙幅)が登録されていない場合は、用紙長が合致するものを選択してください。
本書「用紙サイズ(ユーザー定義サイズ)の登録方法」20 ページ
- 4 インチ未満で折り畳まれた連続紙を使用すると紙送り精度に影響します。連続紙のページ長が4インチ未満の場合は、複数ページ毎に折り畳まれ、折り畳み長が4インチ以上の連続紙を使用してください。

②印刷の向き

印刷する方向を縦・横のどちらかをクリックして選択します。
使用するアプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの設定が優先されます。

③給紙方法

用紙の給紙方法（装置）を選択します。給紙方法一覧から、選択する給紙方法をクリックします。

手差し	単票紙をプリンタの用紙ガイドから手差し給紙する場合に選択します。
プッシュトラクタ	プッシュトラクタまたはプルトラクタを使用して連続紙を給紙する場合に選択します。
カットシートフィーダ	単票紙をカットシートフィーダから給紙する場合に選択します。
自動選択 （Windows NT4.0/2000のみ）	[プリンタ]フォルダでのプリンタドライバで設定されている給紙方法に従います。

Windows NT4.0/2000の場合は、[デバイスの設定]ダイアログで[プッシュトラクタ][CSF]に用紙サイズを指定して使用する設定にしてください。[デバイスの設定]ダイアログは、[プリンタ]フォルダで本機のアイコンを右クリックして[プロパティ]をクリックすると表示されます。

④ページの順序（Windows 2000のみ）

印刷するページの順序を選択します。

順	最初のページから順番に印刷します。
逆	最後のページから順番に印刷します。

⑤シートごとのページ（Windows 2000のみ）

1枚の用紙に何ページ分を印刷するかを指定します。たとえば、1を指定すると、1枚の用紙に1ページが印刷され、2を指定すると1枚の用紙に2ページ分が並べて印刷されます。

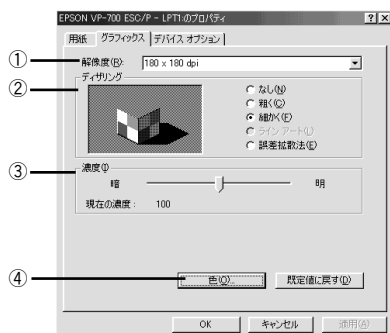
⑥部数（Windows 2000のみ）

印刷する部数を指定します。2部以上印刷するときは、部単位で印刷するかどうかを指定できます。部単位で印刷する場合は、1部ごとに連続したページが印刷されます。部単位で印刷しない場合は、ページごとに部数分ずつ印刷されます。

グラフィックス、印刷品質の設定

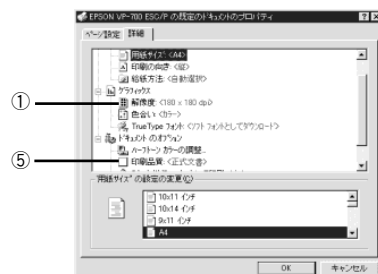
グラフィックイメージの印刷に関する設定は、次の画面で行います。

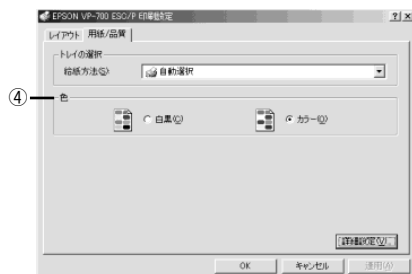
Windows 95/98/Me

[グラフィックス]ダイアログ

[デバイスオプション]ダイアログ

Windows NT4.0

[ページ設定]ダイアログ

[詳細]ダイアログ

Windows 2000

[用紙/品質]ダイアログ

[詳細オプション]ダイアログ

① 解像度または印刷品質

グラフィックイメージの出力解像度（細かさ）を選択します。

解像度は、水平解像度×垂直解像度で示しています。解像度はdpi*で表し、数字が大きくなるほど解像度は高くなります。

一般に解像度が高い方が高品質のグラフィックを印刷できますが、印刷時間は長くなります。

* dpi（Dot per Inch）：1インチ当たりのドット数

②ディザリング(Windows 95/98/Meのみ)

グラフィックイメージの細かさを設定します。ディザリング処理をすることで、グレースケールや中間色を疑似的に表現できます。
ここでの設定は、白黒印刷の場合のみ反映されます。

なし	ディザリング処理をしません。グレースケールや中間色を表現できませんので、濃淡や色調のない画面になります。
粗く	粗いディザパターンイメージを用いて処理します。粗くして印刷した紙をコピーすると、中間色がつぶれて真っ黒になってしまいますので、コピーを取る場合はディザリングは[粗く]にしないことをお勧めします。
細かく	細かいディザパターンイメージを用いて処理します。
ラインアート	黒、白、グレー階調の間にくっきりとした境目があるグラフィックスを印刷するときに適しています。
誤差拡散法	写真のような無段階に階調(色調)が変化する画像に適した処理です。細かい微妙な部分まで表現できるようになります。

③濃度(Windows 95/98/Meのみ)

グラフィックスの明暗を増減するときに使用します。印刷を薄くするときは[明]の方向へ、印刷を濃くするときは[暗]の方向へスクロールバーのつまみをドラックするか、つまみの左右をクリックします。

④色または色合い

グラフィックを印刷するとき、カラー印刷を行うか、モノクロ印刷を行うかを選択します。
Windows 95/98/Meの場合は、[色]ボタンをクリックし、カラー グラフィックスの印刷品質やカラー レンダリングの方法を指定することができます。

カラー制御	モノクロのみで印刷	モノクロで印刷します。グレースケールで印刷するには、[モノクロのみで印刷] をクリックし、ディザリングの設定でディザリングを行う設定になっていることを確認します。ディザリングを行わないと、グラフィックスは白と黒だけで印刷されます。
	イメージ カラー マッチングを使わずにカラー印刷	イメージカラーマッチングを使わずにカラー印刷を行います。
	イメージ カラー マッチングを使ってカラー印刷	印刷されるドキュメントの色が画面の色により近くなるように、ドキュメントを印刷する前に計算が行われます。このオプションを選ぶと、印刷時間が長くなることがあります。
カラー レンダリング インテント	鮮やかさ (プレゼンテーションなどのグラフィックスに最適)	グラフなど、はっきりした明るい色が使われている画像を印刷する場合に選択します。
	コントラスト(グラフィックイメージなどに最適)	写真や絵など、中間色が使われている画像を印刷する場合に選択します。
	カラーメトリック(特定の色のマッチングに最適)	ドキュメントの色を正確に合わせる必要がある場合に選択します。

⑤印刷品質

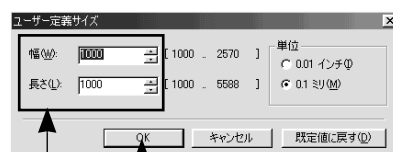
「正式文書」または「ドラフト」のどちらかを選択します。
「ドラフト」印刷よりも「正式文書」の方が表現力のある高品質な印刷結果になりますが、印刷時間は長くなります。

用紙サイズ(ユーザー定義サイズ)の登録方法

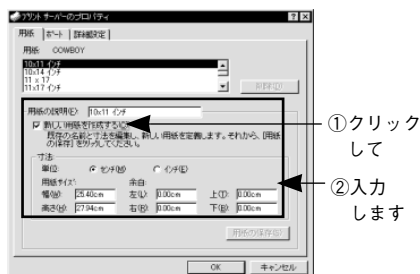
[用紙サイズ] リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを [ユーザー定義サイズ] として独自に登録することができます。

Windows 95/98/Meの場合

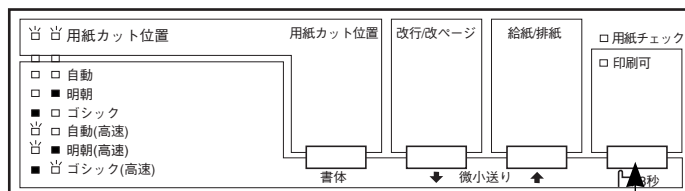
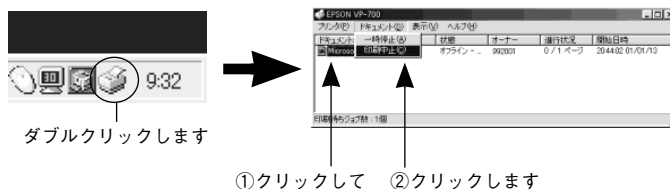
1. **プリンタドライバの [用紙] ダイアログを開き、[用紙サイズ] リストから [ユーザー定義サイズ] を選択します。**

2. **登録したい [用紙幅] と [用紙長さ] を入力してから、[OK] ボタンをクリックします。**
数値の単位は、[0.1 ミリ] または [0.01 インチ] のどちらかを選択できます。

Windows NT4.0/2000の場合

1. **プリンタフォルダ内の本機のアイコンをクリックしてから[ファイル] メニューの[サーバーのプロパティ] を選択します。**

2. **[新しい用紙を作成する] チェックボックスをチェックしてから、以下の項目を設定します。**
用紙の説明:ユーザー定義の用紙サイズの名称になります。プリンタドライバの [用紙サイズ] 一覧には、ユーザー定義サイズがここで入力した名称で表示されます。
寸法:用紙サイズの寸法を入力します。

3. **入力が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。**

印刷の中止方法

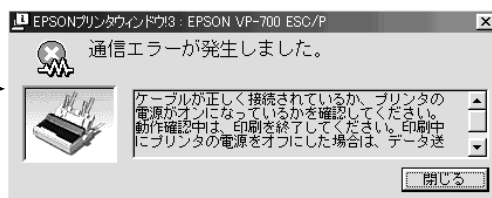
1 **プリンタの［印刷可］スイッチを押します。**
印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。

2 **画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**
削除する印刷データをクリックして［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。

EPSONプリンタウィンドウ!3

EPSONプリンタウィンドウ!3とは

EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるユーティリティです。

プリンタの状態を表示します

［プリンタ詳細］ウィンドウ

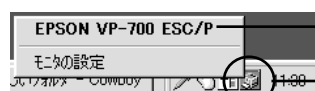
プリンタの状態をコンピュータのモニタ上で知ることができます。

EPSONプリンタウィンドウ!３の画面を開きます

［ユーティリティ］ダイアログ

プリンタのプロパティからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。

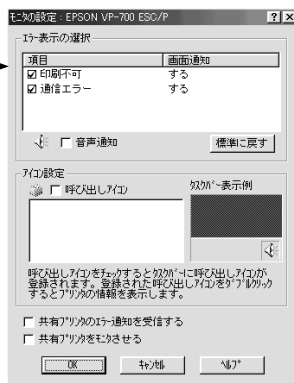
プリンタのプロパティからモニタの設定画面を呼び出すことができます。

タスクバー

タスクバーの呼び出しアイコンからEPSONプリンタウィンドウ!3を開くことができます。

タスクバーの呼び出しアイコンから、モニタの設定画面を開くことができます。

動作環境を設定します

［モニタの設定］ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境を設定することができます。

プリンタの状態を確認するには

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確認するためには、以下の方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開きます。

［方法1］

［プリンタ］フォルダで本機のアイコンを右クリックしてプリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］タブの［EPSONプリンタウィンドウ!3］アイコンをクリックします。

クリックします

ポイント

［プリンタ］フォルダからプロパティダイアログを開いてください。アプリケーションソフトのメニューからでは、EPSONプリンタウィンドウ!3は起動できません。

［方法2］

タスクバーにあるEPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

☞ 本書「モニタの設定」25 ページ

クリックします

ポイント

初期値では、呼び出しアイコンは設定されていません。以下のページを参照して呼び出しアイコンを設定してください。

☞ 本書「モニタの設定」25 ページ

[プリンタ詳細]ウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウ!3の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの状態を表示します。

①プリンタ

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

②メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況と解決策をメッセージでお知らせします。

③[閉じる]

ウィンドウを閉じるときにクリックします。

モニタの設定

EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。どのような状態を画面通知するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタさせるかなどを設定します。
[モニタの設定]ダイアログを開く方法は、2通りあります。

[方法1]

[プリンタ]フォルダからプリンタのプロパティを開き、[ユーティリティ]タブの[モニタの設定]ボタンをクリックします。

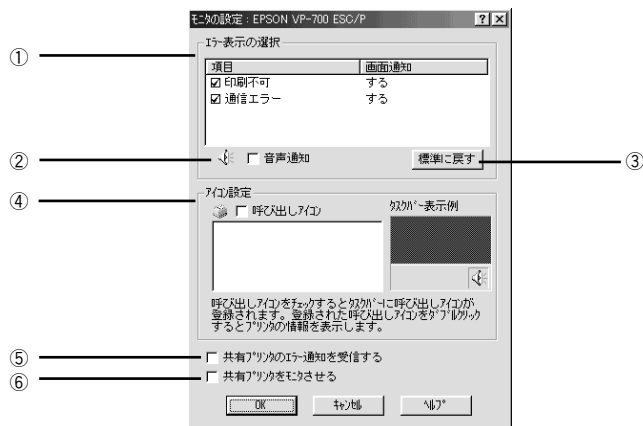
[方法2]

タスクバーにあるEPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンを、マウスの右ボタンでクリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。

クリックします

初期値では、呼び出しアイコンは設定されていません。以下のページを参照して呼び出しアイコンを設定してください。

本書「[モニタの設定]ダイアログ」26 ページ

[モニタの設定]ダイアログ

①エラー表示の選択

どのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。クリックしてチェックマークを付けたエラーが発生した場合、ポップアップウィンドウが現われ対処方法が表示されます。

②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。

お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合､音声通知機能は使用できません。

③[標準に戻す]

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

④アイコン設定

［呼び出しアイコン］をクリックしてチェックマークを付けると、EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせてクリックして選択できます。

タスクバーに設定したアイコンをマウスの右ボタンでクリックすると[モニタの設定]ダイアログおよび[プリンタ詳細]ウィンドウを開くことができます。

⑤共有プリンタのエラー通知を受信する

ネットワーク上の他のコンピュータにローカル接続された共有プリンタを利用している場合に、エラーを通知するかどうか選択できます。

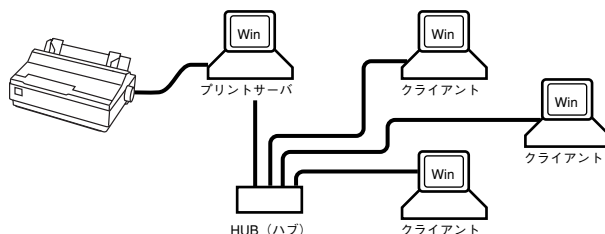
⑥共有プリンタをモニタさせる

ローカル接続したプリンタを、共有プリンタとして設定している場合にネットワーク上の他のコンピュータからもプリンタの監視をさせるかどうか選択できます。

☞ 本書「プリントサーバの設定（Windows 95/98/Me)」28 ページ

プリンタを共有するには

Windowsの標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windowsのネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、ほかのコンピュータから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windowsの標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。

プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定方法を説明します。お使いのWindowsに応じた設定手順に従ってください。

本書「プリントサーバの設定（Windows 95/98/Me）」28 ページ
本書「プリントサーバの設定（Windows NT4.0/2000）」31 ページ

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。

本書「クライアントの設定」32 ページ

- 以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。
- 画面はMicrosoftネットワークの場合です。
- 共有プリンタに印刷を実行して通信エラーが発生する場合は、[ユーティリティ]ダイアログで[プリンタをモニタする]のチェックマークを外します。この場合、EPSONプリンタウィンドウ!3は使用できません。

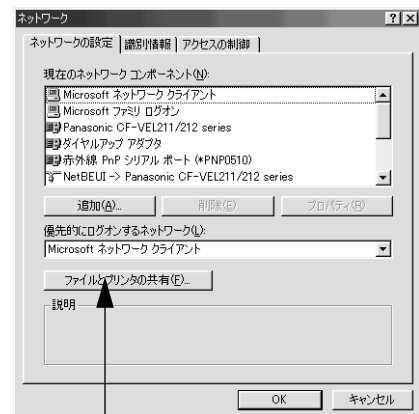
プリントサーバの設定(Windows 95/98/Me)

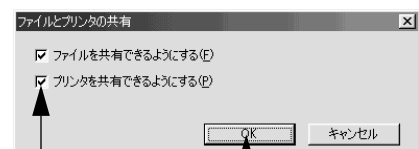
Windows 95/98/Meでプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 ［スタート］ボタンをクリックして、カーソルを［設定］に合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

2 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします

3 ［ファイルとプリンタの共有］ボタンをクリックします。

クリックします

4 ［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックします。

①クリックして　②クリックします

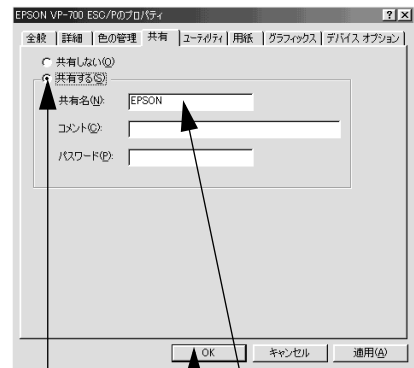
5 ［OK］ボタンをクリックします。

- ［ディスクの挿入］メッセージが表示された場合は、Windows 95/98/MeのCD-ROMをコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、1でコントロールパネルを開いて6から設定してください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

7 お使いのプリンタのアイコンをクリックして、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。

8 **［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、［OK］ボタンをクリックします。**

必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。

ポイント

エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）やー（ハイフン）を使用しないでください。

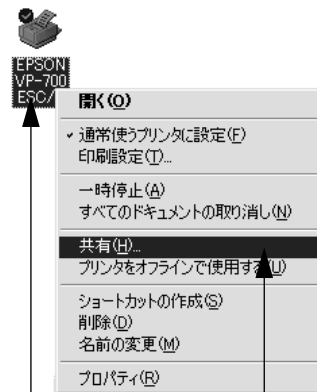
これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。各クライアント側でも設定が必要ですので、以下のページを参照してください。

本書「クライアントの設定」32 ページ

プリントサーバの設定(Windows NT4.0/2000)

Windows NT4.0/2000のプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

2. お使いのプリンタのアイコンを右クリックして、[共有] をクリックします。

3. [共有する] を選択して、[共有名] を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

<例>

ポイント
- エラーが発生する場合がありますので共有名には□(スペース)やー(ハイフン)を使用しないでください。
- [代替ドライバ]/[ほかのバージョンの Windows のドライバ]は選択しないでください。

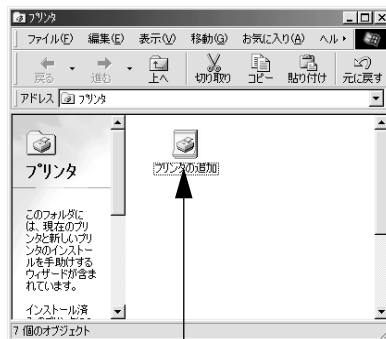
これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。各クライアント側でも設定が必要ですので、以下のページを参照してください。

☞ 本書「クライアントの設定」32 ページ

クライアントの設定

Windows NT4.0/2000の場合､ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー(Administrator)でログオンする必要があります。

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

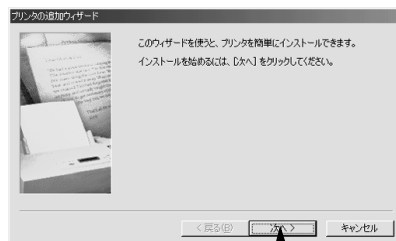
2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします

続いて以下のページに進んでください。

- Windows 95/98/Meの場合は以下の③へ進みます。
- Windows NT4.0の場合は34 ページの③へ進みます。
- Windows 2000の場合は35 ページの③へ進みます。

Windows 95/98/Me

上記の手順❶❷に続いて、以下の作業を行ってください。

3. ［次へ］ボタンをクリックします。

クリックします

4. ［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。

①クリックして　②クリックします

❺ 接続するネットワークプリンタを選択します。

［参照］ボタンをクリックし、プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）下のネットワークプリンタを選択します。

- 入力欄に以下の書式で、半角文字を直接入力しても次の手順に進むことができます。
  ¥¥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名¥共有プリンタ名
- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

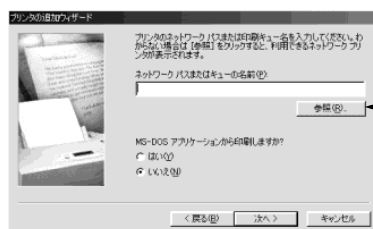
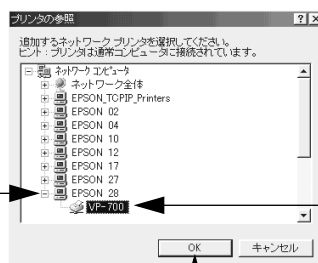
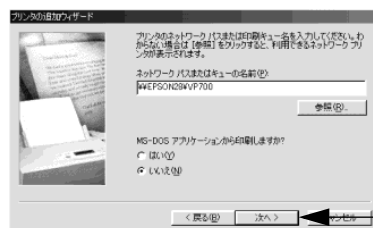
この後は、36 ページの❻に進みます。

Windows NT4.0

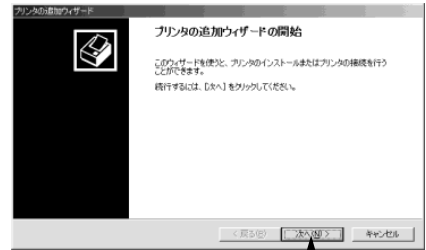
3 ［ネットワークプリンタサーバ］をクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。

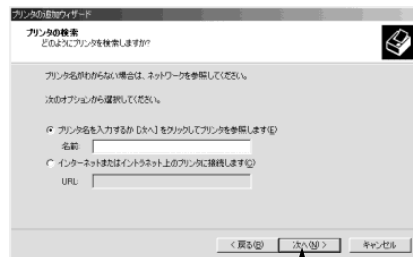
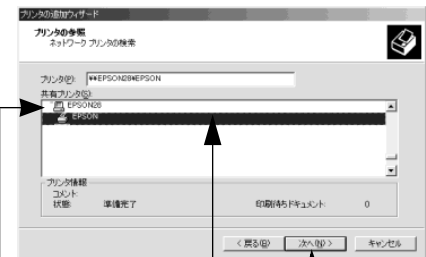
4 接続されているネットワークプリンタを選択します。

ポイント

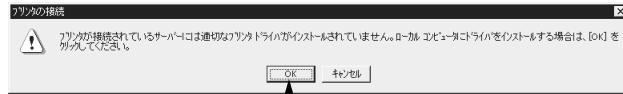
- 入力欄に以下の書式で、半角文字を直接入力しても次の手順に進むことができます。
  ¥¥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名¥共有プリンタ名
- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

この後は、36 ページの 6 に進みます。

Windows 2000

3 ［次へ］ボタンをクリックします。

4 「ネットワークプリンタ」を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。

5 接続するネットワークプリンタを選択します。

ポイント

- 入力欄に以下の書式で半角文字を直接入力しても次の手順に進むことができます。
  ¥¥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名¥共有プリンタ名
- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

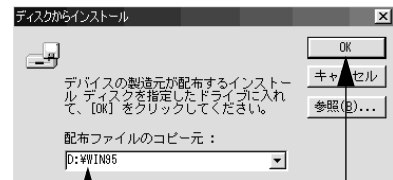
この後は 36 ページの 6 に進みます。

6 ［OK］ボタンをクリックします。

プリンタを直接接続しているコンピュータにプリンタドライバがインストールされていて、そのコンピュータとお使いのコンピュータのOSが同じ場合、プリンタドライバは自動的にインストールされ、上の画面は表示されません。また、以降の手順も必要ありません。

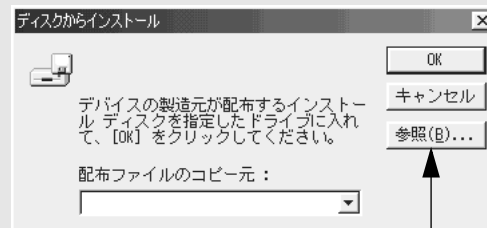
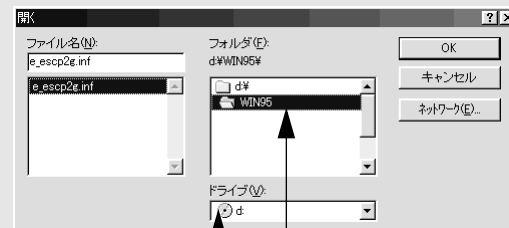
7 ［ディスク使用］ボタンをクリックします。

プリンタドライバ･ユーティリティCD-ROM からプリンタドライバをインストールします。

8 プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROMをコンピュータにセットします。

9 プリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力して、［OK］ボタンをクリックします。

	Windows 95	Windows 98	Windows Me	Windows NT4.0	Windows 2000
セット先 ドライブ例	Dドライブ Eドライブ				
入力例	D:¥WIN95 E:¥WIN95 ：	D:¥WIN98 E:¥WIN98 ：	D:¥WINME E:¥WINME ：	D:¥WINNT40 E:¥WINNT40 ：	D:¥WIX2000 E:¥WIX2000 ：

ポイント

入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
❶[参照] ボタンをクリックします。

❷[ドライブ]または[ファイルの場所]から[CD-ROM]のアイコンを選択し、入力例に記載されているご利用のOSフォルダを選択します。

Windows 2000をご使用の場合は、[デジタル署名が見つかりませんでした]というメッセージを表示するダイアログが表示されることがあります。この場合は、[はい]をクリックして、そのままインストールを進めてください。本ドライバをインストールしても問題はありません。

10 ご使用のプリンタ名をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。

11 この後は、画面の指示に従って設定してください。

ポイント

EPSON プリンタウィンドウ!3をインストールされる方は、以下の手順に従ってください。

1. プリンタドライバ・ユーティリティCD-ROMをコンピュータにセットします。
2. 下の画面が表示されたら「EPSON プリンタウィンドウ !3 のインストール」を選択して[次へ]ボタンをクリックします。

プリンタ接続先の設定

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートの設定を、必要に応じて変更します。パラレルケーブルで接続している場合は、組み込んだままの設定で使用できますので変更は不要です。シリアルケーブル接続の場合は、COMポートに設定します。

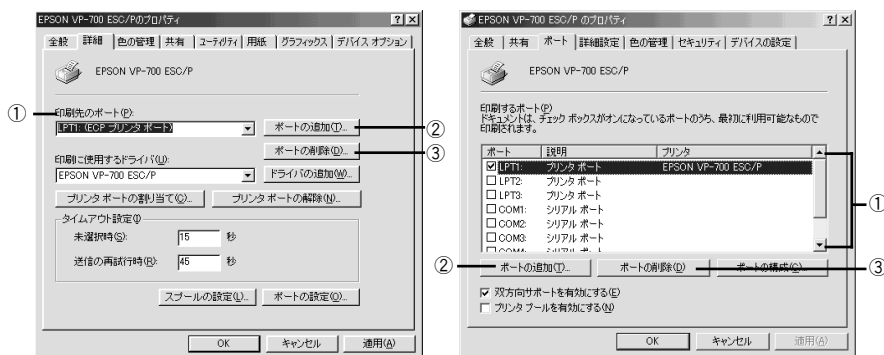
ポイント

プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能設定を確認してください。

1. Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2. 設定を変更するプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

①右クリックして　②クリックします

3. ［詳細］/［ポート］タブをクリックして設定を変更します。
変更後［OK］ボタンをクリックすると設定は終了です。

ポイント

ここで説明する以外の項目については、通常設定変更の必要はありません。

①印刷先のポート

プリンタを接続したポート(インターフェイス)を選択します。表示されるポートの種類は、ご利用のコンピュータによって異なります。パラレルインターフェイスケーブルをコンピュータのポートに接続した場合は、LPT1の設定でご使用ください。

PRN　：EPSON PCシリーズ/NEC PCシリーズ標準の14ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。PRNが表示されない場合はLPT1を選択します。

LPT　：通常のプリンタポートの設定です。DOS/Vシリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中のLPT1を選択します。

COM　：シリアルポートに接続している場合に選択します。このポートに接続する場合は、シリアルポートの通信設定とプリンタの通信設定を合わせる必要があります。

EPT　：EPSONプリンタでは使用しません。

EPUSBx　USBポートです。Windows 98/Meをご利用でUSB変換ケーブル（PRCB8N）で接続した場合に選択します。EPSONプリンタ用のUSBデバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後のxには数字が表示されます）。

FILE　：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

¥¥サーバ名など¥プリンタ名など

：ネットワーク上のパスを指定したポートです。パスによって指定されたネットワークプリンタに出力します。

②[ポートの追加]

新しいポートを追加したり、新しいネットワークパスを指定したりするときにクリックします。

③[ポートの削除]

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

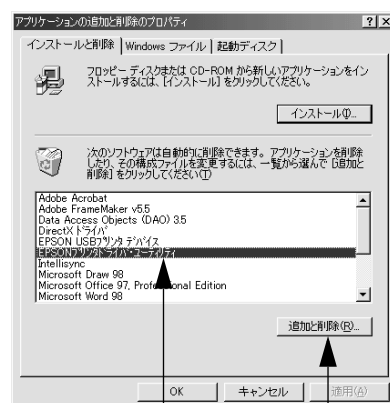
プリンタソフトウェアの削除

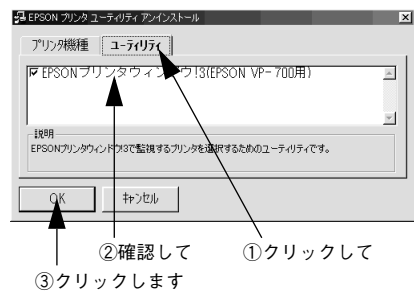
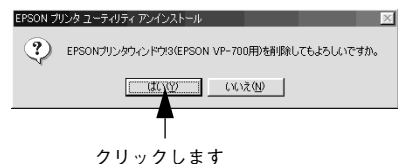
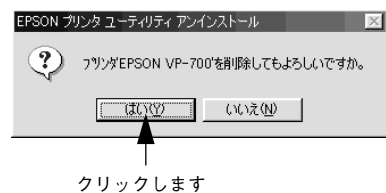
ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

1. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

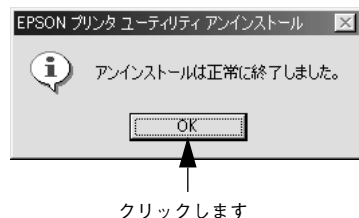
2. Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］アイコンをクリックします。

3. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

4. ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックしてから［追加と削除］ボタンをクリックします。

5. ［プリンタ機種］タブをクリックし、お使いのプリンタのアイコンを選択します。

6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、EPSONプリンタウィンドウ!3（VP-700用）にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。

7 EPSONプリンタウィンドウ!3の削除確認のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。
EPSONプリンタウィンドウ!3の削除が始まります。

8 プリンタドライバの削除確認のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。
プリンタドライバの削除が始まります。

ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示された、[はい]ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを[通常使うプリンタ]として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを[通常使うプリンタ]に設定します。メッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

9 終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。
これでプリンタソフトウェアの削除（アンインストール）は終了です。

ポイント

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動してください。

2

使用可能な用紙と給排紙

使用可能な用紙

本プリンタでは一般的な連続紙や単票紙のほかに、複写紙やラベルなどの用紙も使用できます。説明をよくお読みいただき正しい用紙をご使用ください。

ポイント

- カットシートフィーダ(オプション)で使用できる用紙の詳細については、以下のページを併せてお読みください。
  本書「カットシートフィーダの取り付けと使い方」89 ページ
- 給紙ミスや紙詰まりを防止するために以下の項目をご参照ください。
  本書「用紙詰まりの予防」104 ページ

連続紙(連続複写紙)

- プリンタ背面のリアプッシュトラクタまたはプリンタ底面のボトムプルトラクタから給紙します。
- 上質紙[*1]、再生紙あるいは複写紙(ノンカーボン紙)を使用してください。
- 最大4枚までの複写紙(オリジナル+3枚)を使用することができます。

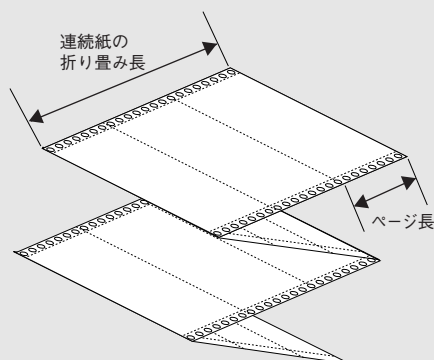
*1 上質紙：
上質紙や事務用普通紙(複写紙などで使用するもの)を総称して表記します。

注 意

- 用紙表面に、染み、ピンホール、汚れ、しわ、反りや毛羽立ちのある連続紙は使用しないでください。
- 綴じ穴は、直径5mm以下のものをご使用ください。

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙	ノンカーボン紙
用紙幅	101.6～254mm {4～10インチ}	
折り畳み長	101.6～558.8mm {4～22インチ}	
用紙厚	0.065～0.32mm	
用紙連量	45～70kg	34～50kg

ポイント

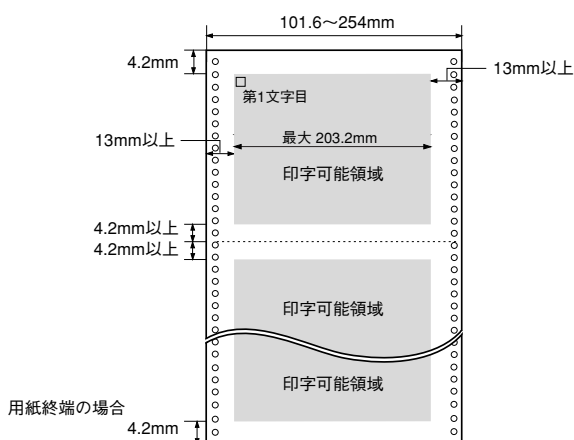
ページ長(ミシン目から次のミシン目までの長さ)101.6mm {4インチ} 未満で使用する場合、用紙の折り畳み長は101.6mm {4インチ} 以上の用紙をお使いください。

連続複写紙の推奨組み合わせ

構成枚数と連量[*1]（kg）は次の表のとおりです。

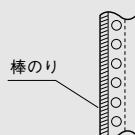
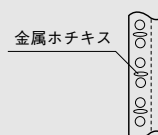
*1 連量：
四方判（788x1091 mm²）の用紙1000枚の重量をkgで表したものです。

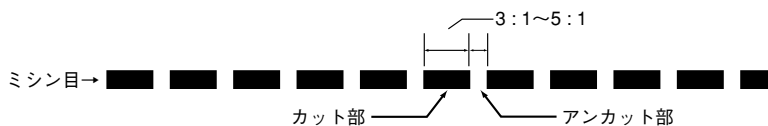
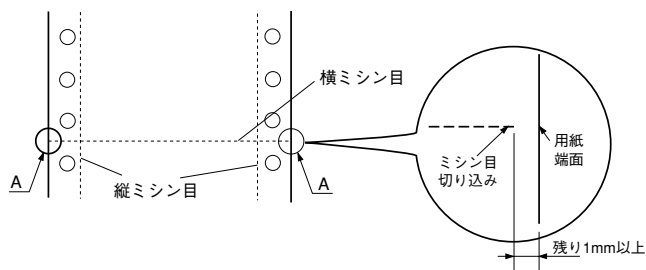
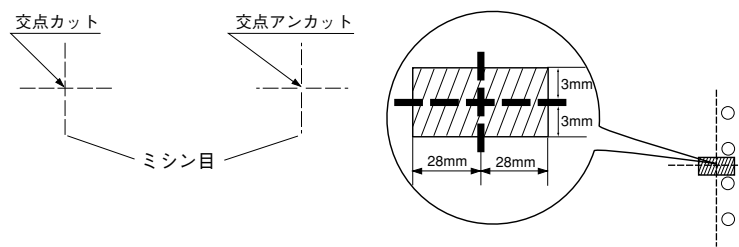
	1P	2P	3P	4P
1枚目	45～70	50	50	43
2枚目	–	43	34	34
3枚目	–	–	43	34
4枚目	–	–	–	43

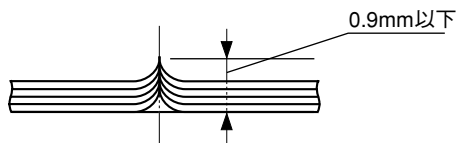
印字領域

以下の領域に印刷することができます。

連続複写紙の綴じ方

複写紙を使用する場合は、必ず以下の綴じ方の連続紙を使用してください。
本プリンタで最も推奨する綴じ方は両側点のり綴じ（千鳥綴じ）です。

名称	両側点のり綴じ（千鳥綴じ）	両側紙ホチキス綴じ（ダブルギャザー）	片側点のり綴じ(千鳥)＋片側紙ホチキス綴じ（ダブルギャザー）
綴じ方	25.4mm(1インチ)以下	76.2mm(3インチ)以下 印字面	25.4mm(1インチ)以下 76.2mm(3インチ)以下 印字面

ミシン目の入れ方

- ミシン目のカット、アンカットの比率は約3：1〜5：1としてください。

- 横ミシン目の両端部Aのアンカット寸法は1mm以上としてください。

- 縦ミシン目と横ミシン目とが交点カットされている場合、下図の斜線部に印字しないでください。交点アンカットの場合、印字禁止領域の制限はありません。

折り畳み部分のふくらみ

連続紙の折り畳み部分を平らに伸ばしたときのふくらみは、0.9mm以下のものを使用してください。

ラベル連続紙

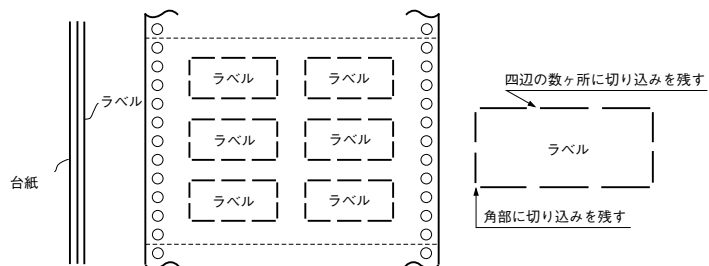
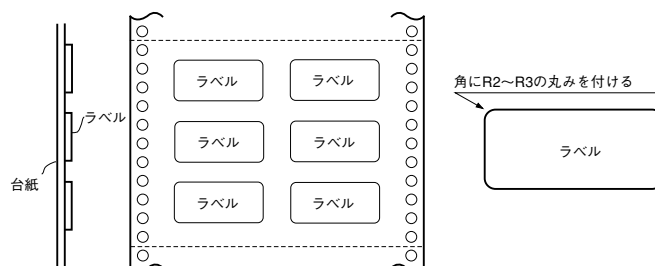
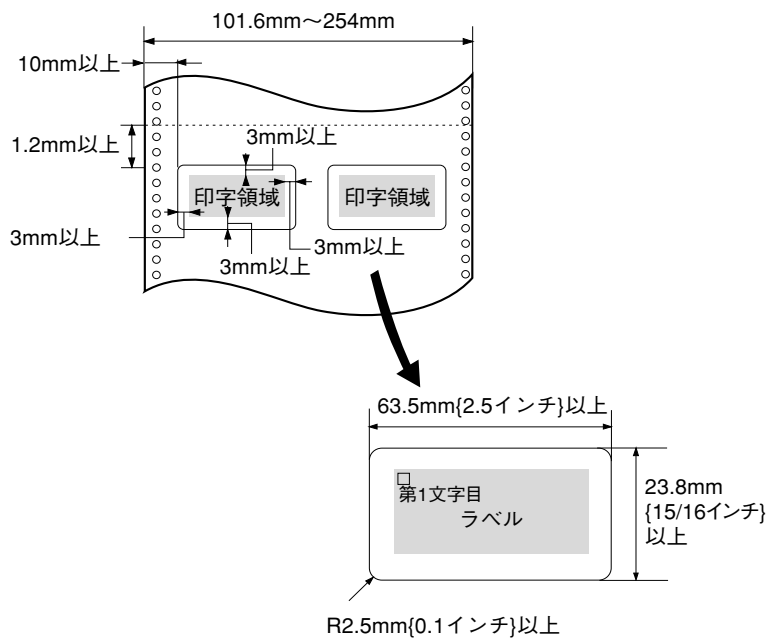
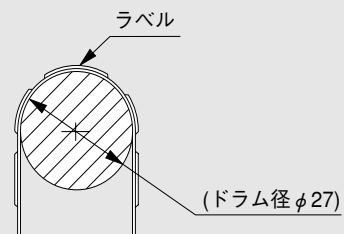
- ラベル紙は、プルトラクタでプリンタ底面から給紙します。プリンタ後方からプッシュトラクタで給紙することはできません。
- 一般室温環境で（温度15～25℃、湿度30～60%）使用してください。
- プリンタ底面からラベル紙を引き抜かないでください。
- 使用しないときは、プリンタから取り外してください。
- 台紙には印字しないでください。
- 単票ラベル紙は使用できません。
- ティアオフ機能は使用しないでください。
  本書「ティアオフ機能」66 ページ
- アジャストレバーを調整して印刷してください。
  本書「アジャストレバーの設定」51 ページ

項目	詳細
品質	上質紙
台紙用紙幅	101.6～254mm {4～10インチ}
台紙折り畳み長	101.6～558.8mm {4～22インチ}
用紙厚（台紙を含む）	0.16～0.19mm

ラベル紙の種類

ラベル紙にはカストリ[*1]なしの用紙とカストリありの用紙があります。カストリなし用紙を使用することをお勧めします。

*1 カストリ：ラベル以外の粘着シールをはぎとること。

- 台紙全体がシールに覆われているラベル紙（カストリなし）

- 台紙全体がシールに覆われていないラベル紙（カストリあり）
  ラベルの角にR2～3mmの丸みが付いているラベル紙を使用してください。

印字領域と使用可能なラベルサイズ

単票紙(単票複写紙)

- 用紙ガイドまたはカットシートフィーダ(オプション)から給紙します。
- 上質紙、再生紙、複写紙(ノンカーボン紙)を使用してください。
- 最大4枚までの複写紙(オリジナル+3枚)を使用することができます。
- 再生紙は一般室温環境(温度15〜25℃、湿度30〜60%)で使用してください。

項目		一般紙	複写紙
品質		上質紙、普通紙、PPC用紙、再生紙	ノンカーボン紙(用紙ガイドのみ)
用紙幅	用紙ガイド	100〜257mm{3.9〜10.1インチ}	
	CSF	182〜216mm{7.2〜8.5インチ}	
用紙長	用紙ガイド	100〜364mm{3.9〜14.3インチ}	
	CSF	257〜356mm{10.1〜14.0インチ}	
用紙厚	用紙ガイド	0.065〜0.14mm	0.12〜0.32mm
	CSF	0.07〜0.14mm	
用紙重量(連量*1)	用紙ガイド	45〜78kg	34〜50kg
	CSF	55〜78kg	

*1 連量:
四方判(788x1091 mm^2)の用紙1000枚の重量をkgで表したものです。

単票複写紙の推奨組み合わせ

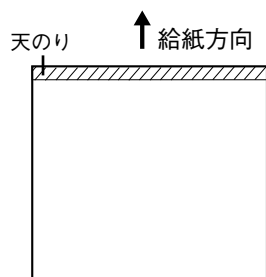
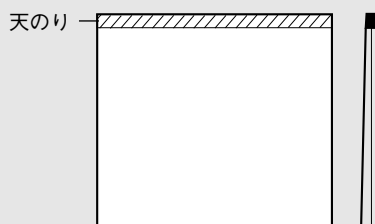
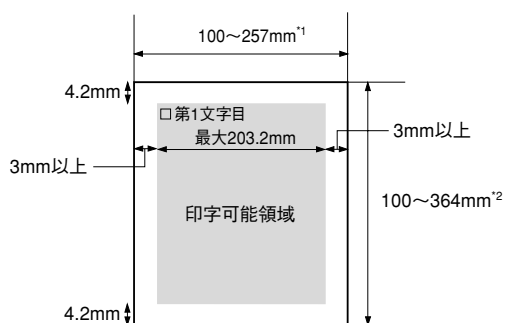
構成枚数と連量(kg)は次の表のとおりです。

	1P	2P	3P	4P
1枚目	45〜70	50	50	43
2枚目	—	43	34	34
3枚目	—	—	43	34
4枚目	—	—	—	43

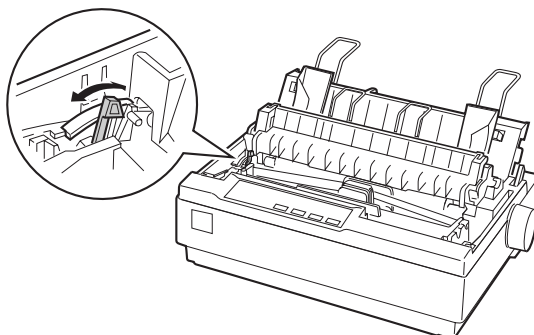
使用できる定形用紙

用紙サイズ	用紙ガイド		カットシートフィーダ(オプション)
	一枚紙	複写紙	一枚紙
A4(210×297mm)	縦長	縦長	縦長
A5(148×210mm)	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長
A6(105×148mm)	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長
B4(257×364mm)	縦長	縦長	—
B5(182×257mm)	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長

単票複写紙の綴じおよび給紙方向

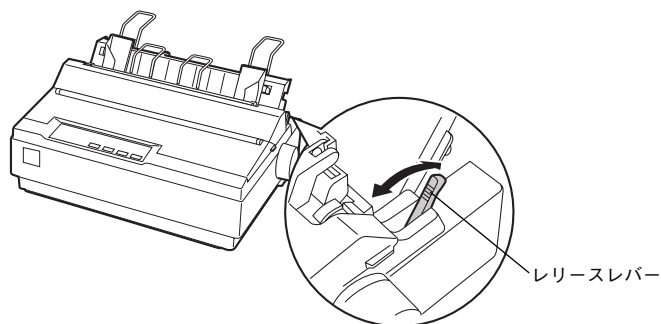
用紙の上端全面、あるいは側端全面がのり付けされた用紙を使用してください。また、給紙方向で指定する方向に給紙してください。

- 単票複写紙は、天のり綴じの用紙を使用してください
- 綴じののり付けは、用紙一端面全面にあるものを使用してください。
- のり付け部が波打ったり硬くなったりしていないものを使用してください。

印字領域

*1：CSF使用の場合　182～216mm
*2：CSF使用の場合　257～356mm

アジャストレバーの設定

給紙する用紙の厚さに合わせてアジャストレバーを調整します。

用紙の種類･枚数		アジャストレバーの設定値
予備(使用しません)		-1
1枚紙		0
複写紙	2枚	0
	3枚	1
	4枚	2
ラベル		2
予備(使用しません)		3、4、5

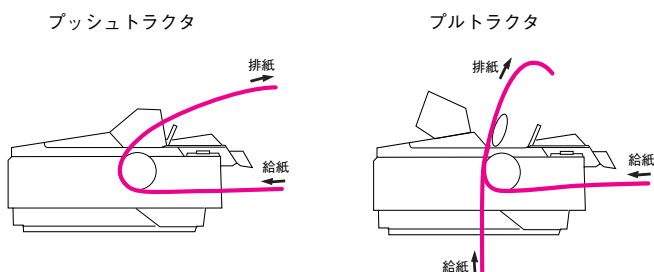
- 厚紙や特殊紙に印刷する場合は、印刷領域に注意してください。ソフトウェアで印刷領域を設定する際、必ず印刷可能領域内で印刷するように設定してください。アジャストレバーの設定値が大きいときに印刷可能領域外で印刷すると、プリントヘッドを損傷するおそれがあります。
- 用紙の厚さに対してアジャストレバーの設定値が大きすぎると、印刷がかすれたり、印刷抜けを起こす場合があります。逆に設定値が小さすぎると、リボンや用紙が傷んだり、用紙が汚れたり、用紙が正しく送られない場合があります。

給紙経路の設定方法

プリンタ右側のレリースレバーを切り替えることにより、連続紙をセットしたままの状態で単票紙の給紙に切り替えることができます。

使用する用紙と給紙経路

	給紙経路	レリースレバーの設定	給紙方法
連続紙	排紙 給紙		リアプッシュトラクタから連続紙を給紙します。
	排紙 給紙 給紙		プルトラクタから連続紙を給紙します。 トラクタなどの部品を付け替える必要があります。
単票紙	排紙 給紙		用紙ガイドから単票紙を手差し給紙します。
	排紙 給紙		カットシートフィーダ(オプション)から単票紙を自動給紙します。

連続紙のセットと排紙

本機は、トラクタユニットを付け替えることで、プッシュトラクタ（プリンタ背面）とプルトラクタ（プリンタ底面/背面）2つの給紙方法で連続紙を給紙することができます。

ポイント

工場出荷時は、プッシュトラクタ位置にトラクタユニットが取り付けられています。

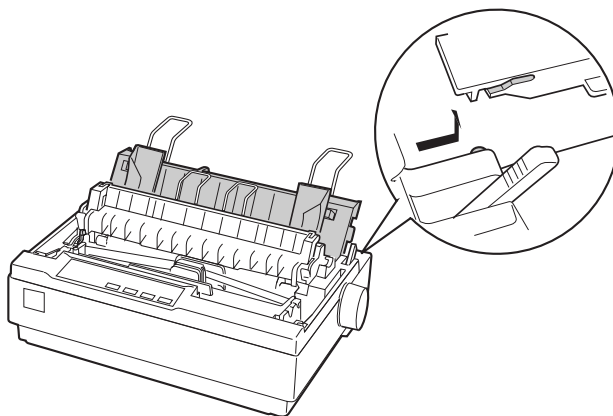
トラクタユニットの付け替え

連続紙の給紙方法を変更しない場合は、トラクタユニットの付け替えを行う必要はありません。以下のページを参照して連続紙をセットしてください。

本書「連続紙のセット（プッシュトラクタ）」57 ページ
本書「連続紙のセット（プルトラクタ）」60 ページ

プルトラクタ位置への取り付け

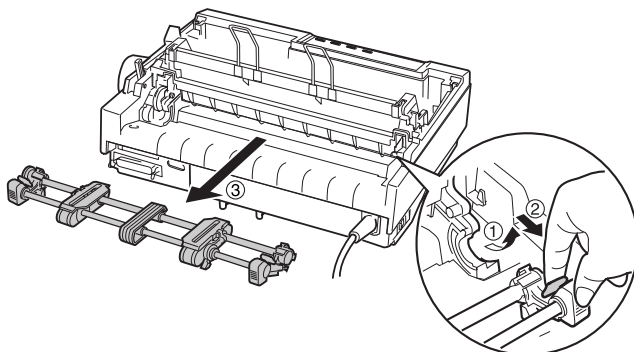
オプションのトラクタユニットをプルトラクタ位置に取り付ける場合は、3へ進みます。

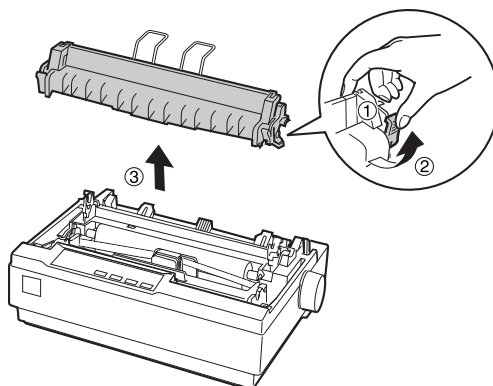
1 プリンタカバーを開けて、用紙ガイドを取り外します。

上に引き上げ、手前にずらして取り外します。

ポイント

細部をご覧いただくために、イラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

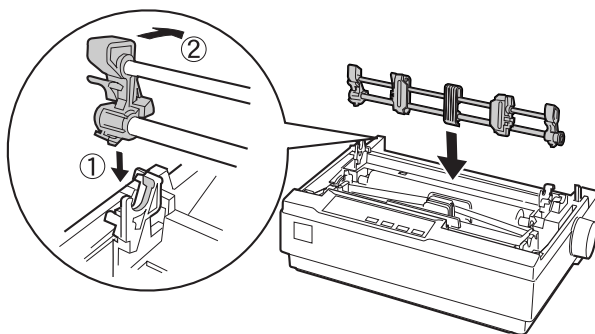
2 **トラクタユニットを取り外します。**

トラクタユニット両側のつまみをつまんで、前方に起こし、上に引き上げて取り外します。

3 **排紙ユニットを取り外します。**

部品両側をつまんで、手前に回転させるようにして取り外します。

4 **トラクタユニットを取り付けます。**

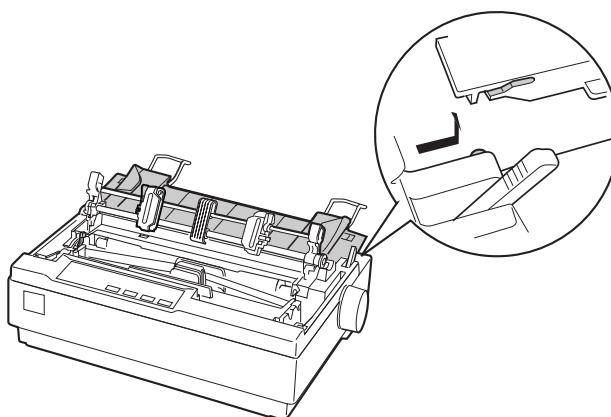
プリンタ両側の受け部分にトラクタユニットを置き、プリンタ後方に倒すようにして固定します。

以上で付け替え作業は完了です。用紙ガイドは、用紙をセットした後に取り付けます。用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。

本書「連続紙のセット（プルトラクタ）」60 ページ

プッシュトラクタ位置への取り付け

工場出荷時に、トラクタユニットが取り付けられている位置です。

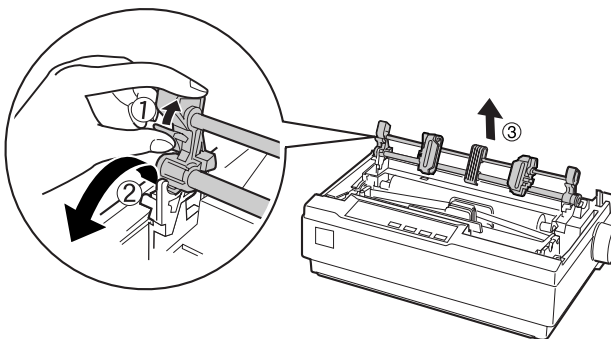
オプションのプルトラクタユニットをプッシュ トラクタ位置へ取り付けることはできません。

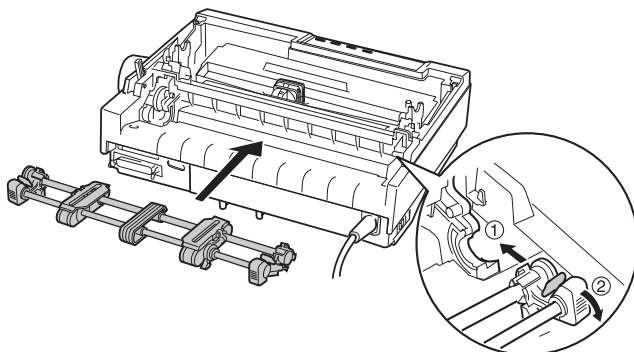
1 プリンタカバーを開けて、用紙ガイドを取り外します。

上に引き上げ、手前にずらして取り外します。

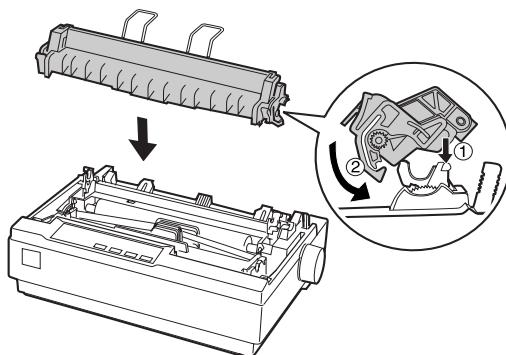
ポイント

細部をご覧いただくために､イラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが､プリンタカバーを取り外す必要はありません。

2 トラクタユニットを取り外します。

トラクタユニット両側のつまみをつまんで手前に少し回転させてから、上に引き上げて取り外します。

3 **トラクタユニットを取り付けます。**

プリンタ両側の受け部分にトラクタユニットを置き、プリンタ後方に倒すようにして固定します。

4 **排紙ユニットを取り付けます。**

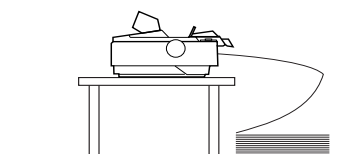
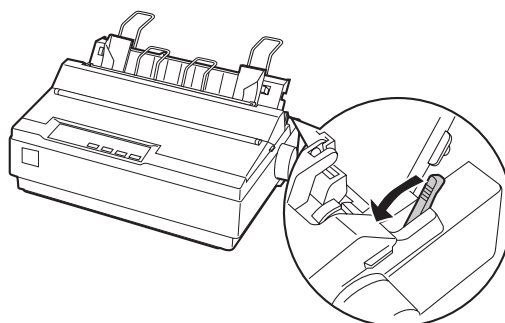
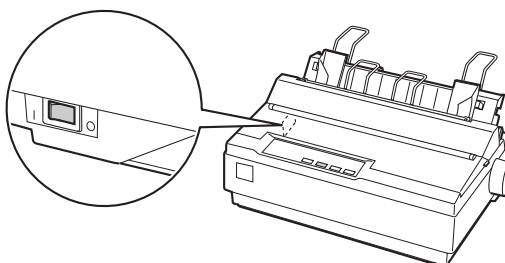
排紙ユニット両側のフックをプリンタ側にひっかけ、部品下部を押し込むようにして固定します。

以上で付け替え作業は完了です。用紙ガイドは、用紙をセットした後に取り付けます。用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。

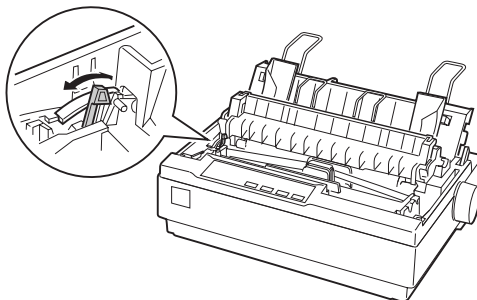
本書「連続紙のセット（プッシュトラクタ）」57 ページ

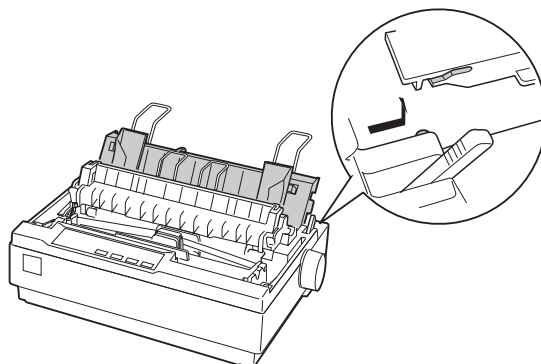
連続紙のセット（プッシュトラクタ）

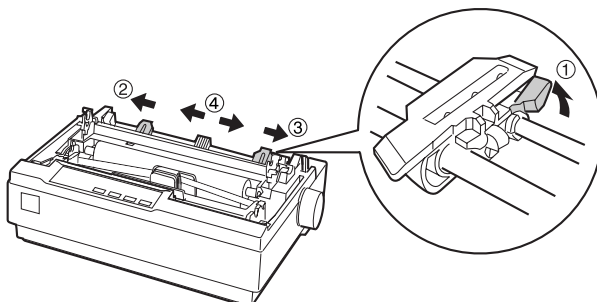
プリンタ後方から連続紙を給紙します。

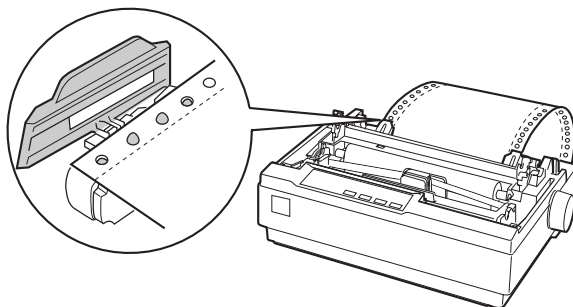
プッシュトラクタからラベル紙を給紙することはできません。

連続紙をスムーズに給紙するために、以下のような配置でプリンタをお使いください。

1 レリースレバーを連続紙（ ）側に倒します。

2 ［電源］スイッチをオフにします。

3 **プリンタカバーを開けてアジャストレバーを複写紙の枚数に合わせて設定します。**

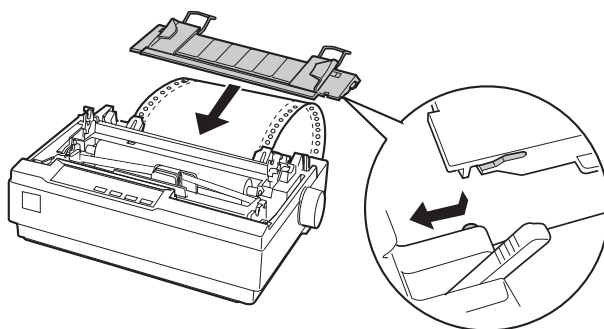
本書「アジャストレバーの設定」51 ページ

4 **用紙ガイドを取り外します。**

上に引き上げ、手前にずらして取り外します。

5 **固定レバーのロックを解除し、スプロケット位置を連続紙のサイズに合わせます。**

スプロケット（左右）の固定レバーを上げてロックを解除します。スプロケット（左）を左側に移動し、固定レバーを下げてロックします。スプロケット（右）を使用する用紙のピン穴の幅に合わせます。センターサポートを左右のスプロケットの中央に移動させます。

イラストは細部をご覧いただくために排紙ユニットを取り外していますが、排紙ユニットを取り外す必要はありません。

6 スプロケットカバーを開け連続紙をセットします。

ポイント 連続紙がたるんだり、きつく張りすぎている場合は、スプロケットの位置を調整してください。

7 用紙ガイドを取り付けます。

用紙ガイドをプリンタと水平になる状態にしてプリンタ側の突起を用紙ガイドの溝にはめ込みます。そのまま手前にずらして固定します。

8 ［電源］スイッチをオンにします。

印刷データを受信すると用紙は自動給紙されて、印刷を開始します。

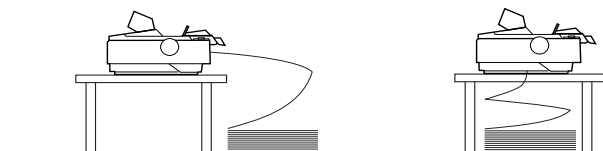
注 意

- プリンタの[電源]スイッチがオンになっているときは、紙送りノブを回さないでください。
- 連続紙が給紙されない場合は、連続紙をセットし直してください。
- 連続紙が斜めに給紙された場合は、[電源]スイッチをオフにしてから紙送りノブを回して用紙を取り除き、新しい連続紙をセットし直して給紙してください。

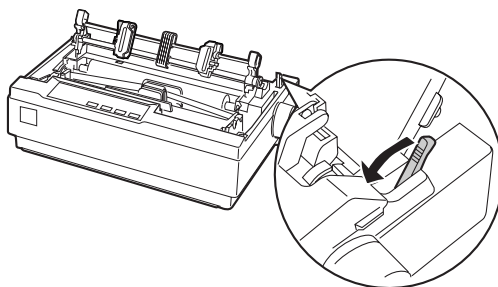
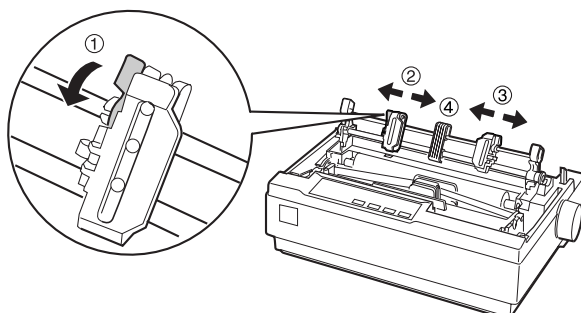
ポイント

- 給紙位置の調整については、以下のページを参照してください。
  本書「用紙位置の微調整」68 ページ
- ティアオフ機能を使用すると連続紙を簡単に切り離すことができ、また用紙の節約にもなります。
  本書「ティアオフ機能」66 ページ

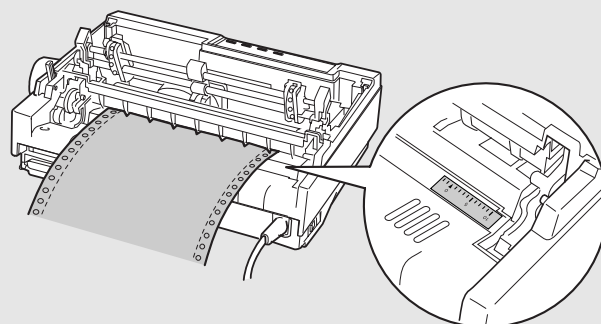
連続紙のセット（プルトラクタ）

連続紙をスムーズに給紙するために、以下のような配置でプリンタをお使いください。

ラベル紙は、必ずボトムから給紙してください。

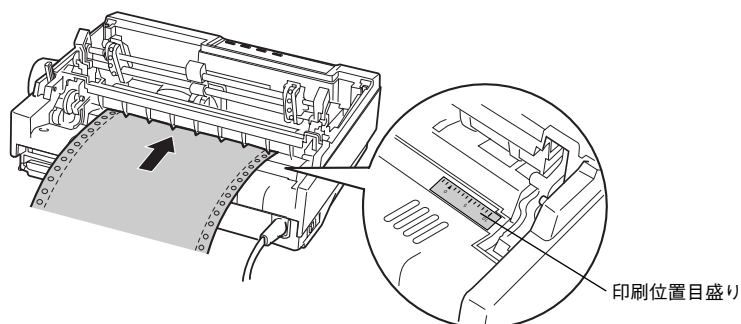
1 **トラクタユニットをプルトラクタ位置へ付け替えます。**
以下のページを参照して、付け替えてください。
本書「トラクタユニットの付け替え」53 ページ

2 **レリースレバーを連続紙（ ）位置に倒します。**

3 **スプロケットのロックを解除して、連続紙のサイズに合わせ位置を調整します。**
左右のスプロケット固定レバーを手前に倒して移動します。左側のスプロケットは、印刷位置目盛りを参照して位置を決め固定レバーを倒して固定します。右側のスプロケットは、連続紙の幅に合わせて固定します。中央の用紙サポートは、左右のスプロケットの中央に位置するように調整します。

ポイント

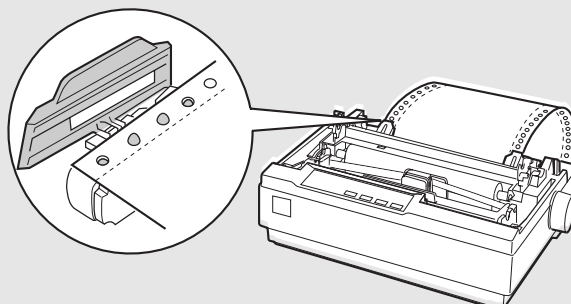
印刷位置目盛りについては以下のページを参照してください。

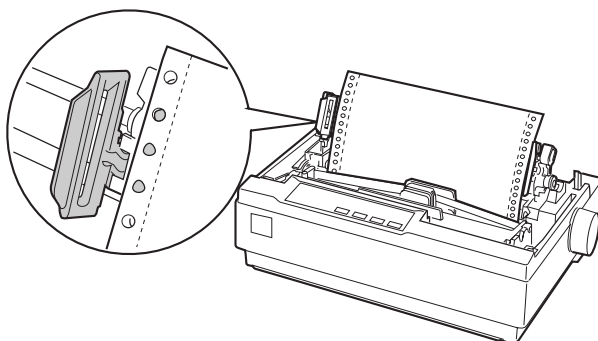
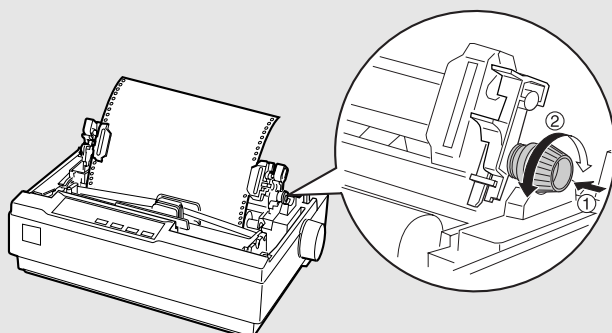
本書「給紙位置（横方向）の調整」70 ページ

4 **連続紙をプリンタに差し込みます。**

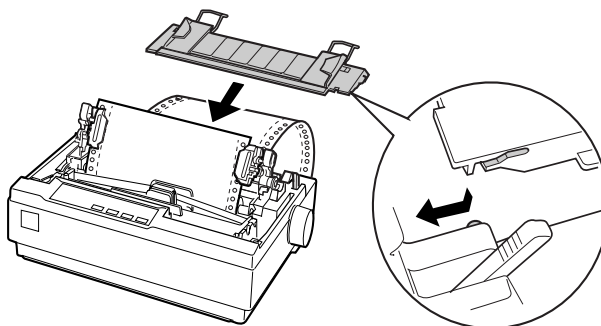
プリンタ後部の挿入口またはプリンタ底面の挿入口から連続紙を差し込み、1ページ目のミシン目がリボンと同じ位置になるまで引き出します。

プリンタ後部から連続紙を差し込む場合は、印刷位置目盛りを目安にして差し込みます。

ポイント

プッシュトラクタとオプションのプルトラクタユニットを併用している場合は、以下のページの手順に従ってプッシュトラクタに連続紙を取り付けた後、電源をオンにして[改行/改ページ]スイッチを押して連続紙を送り出します。その後❺の手順に進みます。

本書「連続紙のセット（プッシュトラクタ）」57 ページ

5 左右のスプロケットを開いて連続紙をセットします。

左右のスプロケットを開き、用紙をセットして閉じます。右のスプロケットは、連続紙がたるまないようまたはきつく張りすぎないよう位置を調整して固定します。

> **ポイント** プッシュトラクタとオプションのプルトラクタユニットを併用している場合は、プルトラクタユニット右側のツマミを押して回して用紙のたるみを取り除きます。

6 用紙ガイドをプリンタに取り付けます。

用紙ガイドをプリンタと水平になる状態にして、プリンタ側の突起を用紙ガイドの溝にはめ込みます。そのまま、手前にずらして固定します。

［電源］スイッチをオンにします。

印刷データを受信すると連続紙は自動給紙されて、印刷を開始します。

- プリンタの[電源]スイッチがオンになっているときは、紙送りノブを回さないでください。
- 連続紙が給紙されない場合は、連続紙をセットし直してください。
- 連続紙が斜めに給紙された場合は、[電源]スイッチをオフにしてから紙送りノブを回して用紙を取り除き、新しい連続紙をセットし直して給紙してください。

給紙位置の調整については、以下のページを参照してください。

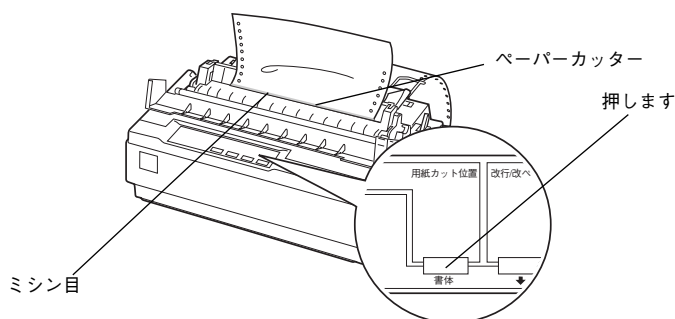
本書「用紙位置の微調整」68 ページ

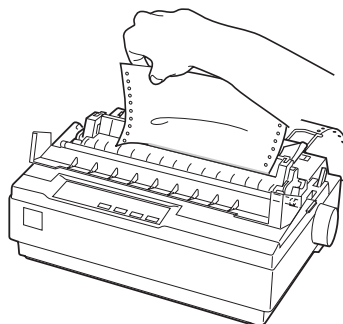
排紙の仕方

プッシュトラクタでの排紙

1 印刷が終了したら、［用紙カット位置］スイッチを押して連続紙をミシン目カット位置まで送り出します。

プリンタ後部のプッシュトラクタから給紙している場合に、切断するミシン目が用紙ガイドのペーパーカッターとずれているときは、［微小送り ↑］スイッチまたは［微小送り ↓］スイッチを押してミシン目位置を調整してください。

本書「用紙位置の微調整」68 ページ

> ポイント
> 上記の手順は手動ティアオフ機能を使用した場合です。ティアオフ機能が自動に設定されていると、印刷終了後、自動的にミシン目カット位置まで連続紙を送ります。
> 本書「ティアオフ機能」66 ページ

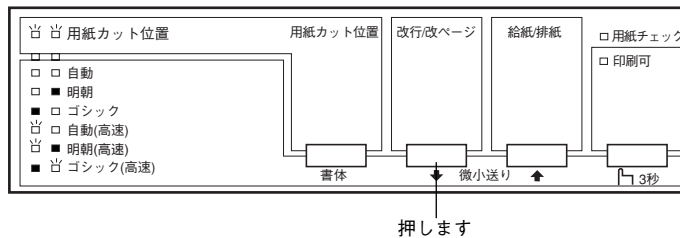
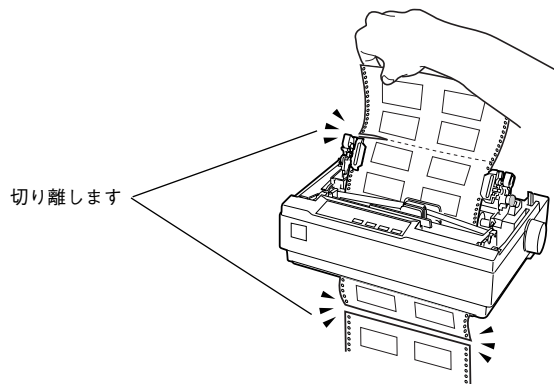
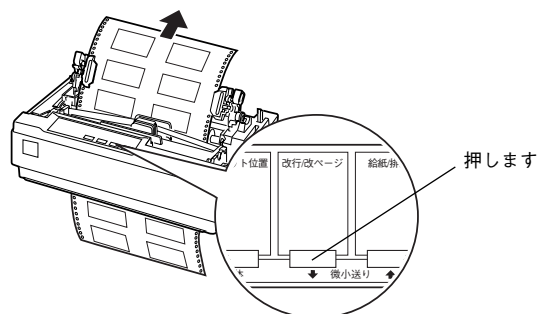
2 印刷が終了したページをミシン目で切り離します。

3 ［用紙カット位置］スイッチを押して給紙位置へ戻します。

［給紙 / 排紙］スイッチを押すと、トラクタまで連続紙が戻ります。

プルトラクタでの排紙

プルトラクタから排紙するときは、必ず改ページをして、プリンタ上面から排紙してください。ティアオフ機能（[用紙カット位置］スイッチ、[給紙/排紙］スイッチ）は使用しないでください。

[用紙カット位置]スイッチ、[給紙/排紙]スイッチを使用するなどしてラベル紙をプリンタ後方/底面より引き抜くとラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。ラベル紙はプリンタ上面から排紙してください。

1 印刷が終了したら、[改行/改ページ］スイッチをしっかり押して改ページします。

2 印刷が終わっているページと印刷に使用しないラベル紙をミシン目で切り離します。

3 [改行/改ページ］スイッチを押してプリンタ上面より排紙します。

ティアオフ機能

プルトラクタ使用時は、絶対にティアオフ機能を使用しないください。特にラベル紙印刷時など印刷開始位置へ逆戻りするときに、ラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。

連続紙を簡単かつ無駄なく切り離したいときは、ティアオフ機能を使用します。ティアオフ機能を使用すると印刷終了後に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り出すことができます。印刷を再開するときは連続紙を印刷開始位置まで戻しますので、連続紙が無駄になりません。

ティアオフ機能には手動ティアオフと自動ティアオフがあります。自動ティアオフを［ON］に設定すると、自動的に印刷の終了時に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り、印刷再開時に給紙位置まで戻します。ティアオフ機能の初期設定は［OFF］に設定されています。初期設定を変更したいときは、以下のページを参照してください。

本書「操作パネルからの設定」77 ページ

- ティアオフ機能は、設定したページ長（初期設定：11 インチ）を元に連続紙を送ります。使用する連続紙に合わせてプリンタドライバまたはプリンタ設定値のページ長を正しく設定してください。
- Windows で使用する場合は、プリンタドライバのページ長設定が有効となります。使用する連続紙に合ったページ長の用紙を選択してください。

手動ティアオフ機能

手動ティアオフ機能を使用する場合は、印刷終了後に［用紙カット位置］スイッチを押して、連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り出します。操作方法は、以下のページを参照してください。

本書「排紙の仕方」64 ページ

自動ティアオフ機能

自動ティアオフ機能を利用するには、プリンタの設定値を変更（自動ティアオフをONに設定）してください。

本書「操作パネルからの設定」77 ページ

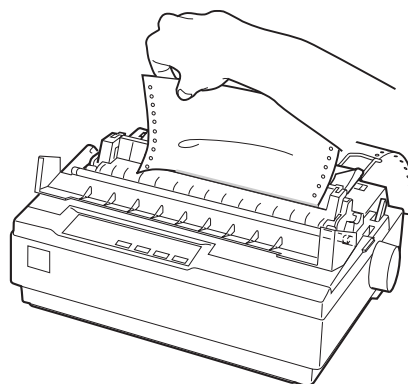
1. **印刷を行います。**

   印刷が終わり約 3 秒経過すると、連続紙のミシン目を用紙カット位置まで自動的に送ります。

ミシン目が用紙カット位置に合わない場合、［印刷可］スイッチを 3 秒以上押してから［微小送り］スイッチで調整してください。

本書「用紙位置の微調整」68 ページ

2 **連続紙を切り離します。**

プリンタ後方のリアプッシュトラクタから給紙している場合はペーパーカッターで連続紙を切り離すことができます。

3 **次の印刷を行います。**

連続紙が印刷開始位置へ自動的に戻り、印刷が始まります。

ポイント

[用紙カット位置]スイッチを押して連続紙を戻すこともできます。電源をオフにする場合は、必ず[用紙カット位置]スイッチを押して連続紙を戻してください。ただし、プルトラクタから給紙している場合は、[用紙カット位置]スイッチは押さないでください。

用紙位置の微調整

連続紙の用紙カット位置、給紙位置を微調整するときは、微小送り機能を使用します。微小送り機能では、1/180インチ単位で前後両方向に用紙を動かすことができます。
調整した給紙位置と用紙カット位置は、給紙装置ごとに独立したプリンタのメモリに記憶されます。［電源］スイッチをオフにしても設定した内容は保持されます。

用紙カット位置の微調整

連続紙をミシン目で切り離す際、用紙ガイドのペーパーカッターとミシン目がずれている場合は、以下の手順で用紙カット位置を微調整できます。

給紙位置（縦方向）の微調整（DOSのみ）

単票紙や連続紙の給紙位置がずれて給紙された場合は、以下の手順で給紙位置を微調整できます。

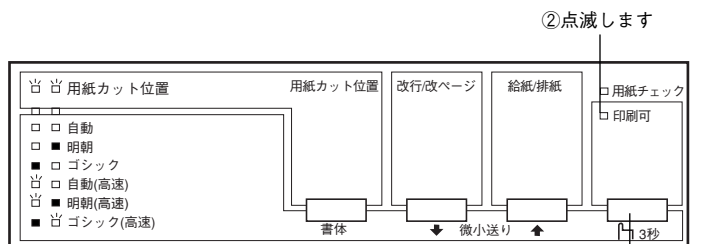
- プリンタドライバ経由で印刷している場合は、給紙位置の微調整はできません。お使いのアプリケーション上でマージンの設定を行ってください。
- 印刷結果を見て、微小送りで印刷位置を合わせることもできます。プレプリントされている枠線などに合わせて印刷する場合に便利です。2から始めてください。ただし、カットシートフィーダ使用時の調整範囲は逆方向には8.5mm{1/3インチ}までとしてください。

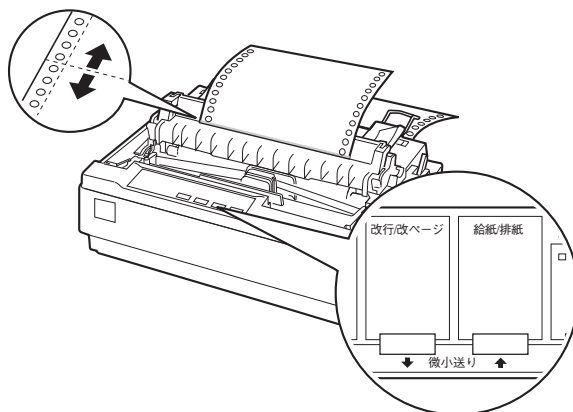
1 給紙位置または用紙カット位置の調整の準備をします。

- 給紙位置を調整する場合は、用紙を給紙します。
- 用紙カット位置を調整する場合は、ティアオフ機能を使用して連続紙のミシン目を用紙カット位置へ送ります。

2 ［印刷可］スイッチを３秒以上押します。

ブザーが鳴るまで［印刷可］スイッチを押します。スイッチを離すと印刷可ランプが点滅します。

印刷可ランプが消灯または点灯しているときは微小送りできません。再度［印刷可］スイッチを押して、印刷可ランプを点滅させてください。

3 **［微小送り］スイッチを押して位置（縦方向）を合わせます。**

［⬆］スイッチを押すと、用紙は用紙ガイド側へ進みます。
［⬇］スイッチを押すと、用紙はリアプッシュトラクタ側へ進みます。

4 **用紙位置を確認します。**

用紙カット位置を調整するときは、ミシン目をペーパーカッターに合わせてください。

⚠注意

プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、触らないでください。開けたプリンタカバーは印刷前に必ず閉じてください。

ポイント

- 微調整できる範囲は以下の通りです。
  給紙位置：
  連続紙　　4.2～33.9mm（工場出荷時の基準位置は8.5mm）
  単票紙　　4.2～33.9mm（工場出荷時の基準位置は8.5mm）
  用紙カット位置：
  －25.4～＋25.4mm（工場出荷時の基準位置は0mm）
- 給紙位置または用紙カット位置を微調整するとき、前後どちらの方向に用紙を動かしても、途中でブザーが鳴り一旦停止する位置があります。これは基準位置ですので微調整時の目安としてください。また、前後どちらの方向にも微調整できる限度があります。上限あるいは下限に達するとブザーが鳴り、用紙はそれ以上動かなくなります。
  カットシートフィーダ（オプション）の場合、給紙された位置から逆方向には8.5mmまでとなります。

5 **［印刷可］スイッチを押します。**

微調整した給紙位置および用紙カット位置はプリンタのメモリに記憶されます。［電源］スイッチをオフにしても設定した内容は保持されます。

ポイント

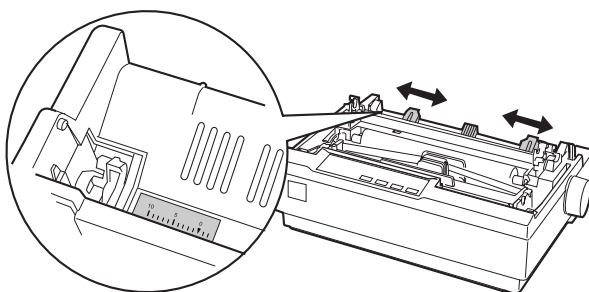
［用紙カット位置］スイッチを押して連続紙を戻すこともできます。電源をオフにする場合は、必ず［用紙カット位置］スイッチを押して連続紙を戻してください。ただし、プルトラクタから給紙している場合は、［用紙カット位置］スイッチは押さないでください。

給紙位置（横方向）の調整

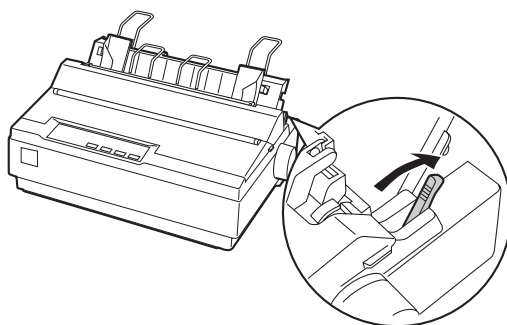
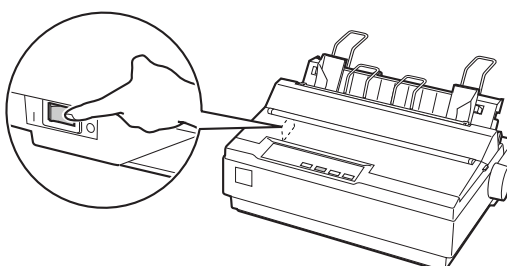
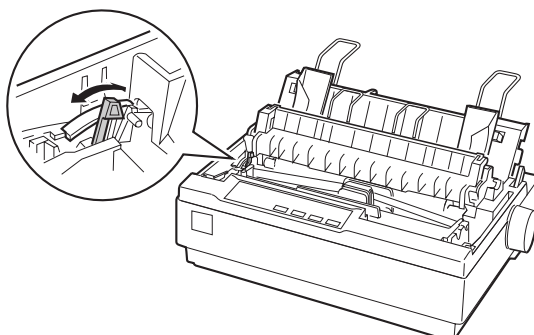
連続紙の給紙位置（横方向）を調整する場合は、プリンタ後部の印刷位置合わせの目盛りを目安にスプロケットを移動して調整します。

ポイント

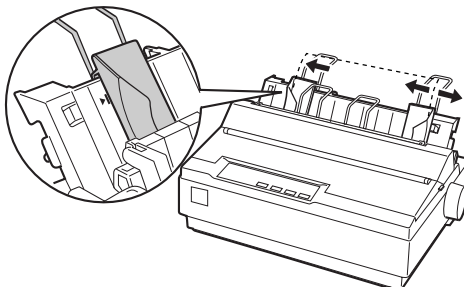
プリンタドライバを経由して印刷している場合は、用紙の端を[0]に合わせ、アプリケーション上で余白（マージン）を設定して印刷してください。

目盛りの［0］の位置が、1桁目の印刷開始位置です。目盛りの間隔は2.54mm（1/10インチ）になっています。連続紙の端を目盛りの［10］位置に合わせると、印刷開始位置までの余白（マージン）が25.4mm（1インチ）に設定されたことになります。

単票紙のセットと排紙

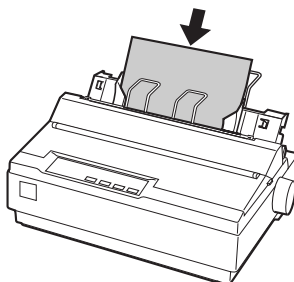
用紙の表面がなめらかで良質のものを使用してください。
単票紙で印刷することが多い場合には、オプションのカットシートフィーダをご利用ください。
単票紙を連続して給紙することができます。
本書「カットシートフィーダの取り付けと使い方」89 ページ

1 レリースレバーを単票紙側（□）に倒します。

2 ［電源］スイッチをオフにします。

3 プリンタカバーを開けてアジャストレバーを設定します。
本書「アジャストレバーの設定」51 ページ

ポイント

細部をご覧いただくために、イラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

4 **エッジガイド位置を単票紙のサイズに合わせて調整します。**
エッジガイド（左）を用紙ガイドのマーク（▶|）に合わせ、エッジガイド（右）を単票紙の幅に合わせます。

エッジガイド(左)の位置によって、印刷時の左マージンが決まります。ソフトウェアで設定する左マージンと実際の左マージンが異なっている場合は、エッジガイドの位置を再調整してください。

5 **［電源］スイッチをオンにします。**

6 **単票紙を手差し給紙します。**
用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込みます。用紙は自動的に給紙位置にセットされます。印刷データを受信すると印刷を開始します。

プリンタの[電源]スイッチがオンになっているときは、紙送りノブを回さないでください。

DOS環境でご使用の場合、給紙位置は[微小送り]スイッチで微調整できます。
本書「用紙位置の微調整」68 ページ

7 **印刷が終了すると単票紙は自動的に排紙されます。**
プリンタ内に用紙が残っている場合は、［給紙 / 排紙］スイッチを押して排紙します。

連続紙(プッシュトラクタ)と単票紙の切り替え

プッシュトラクタに連続紙をセットしたまま、連続紙の給紙と単票紙の給紙を切り替えることができます。

連続紙から単票紙への切り替え

ポイント

連続紙の先端がリアプッシュトラクタの位置にある場合は、4から進めてください。

1 **連続紙の印刷が終了したら、[用紙カット位置] スイッチを押します。**
連続紙がミシン目カット位置まで紙送りされます。ティアオフ機能を自動に設定している場合は [用紙カット位置] スイッチを押す必要はありません。

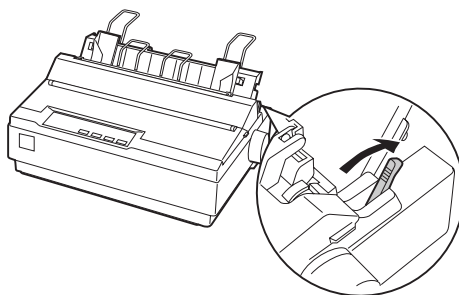
2 **連続紙を切り離します。**

注 意

印刷が終わった連続紙は、ティアオフ機能を使って必ずミシン目で切り離してください。切り離さずに何ページも逆送りすると、紙詰まりを起こします。

3 **[給紙/排紙] スイッチを押します。**
セットした連続紙はトラクタの位置まで戻りますが、トラクタからは外れません。

4 **用紙ガイドから給紙する場合は、用紙ガイドを起こします。**

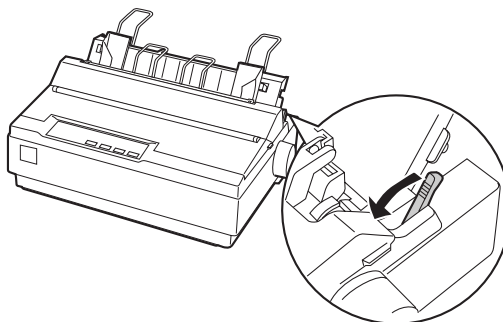
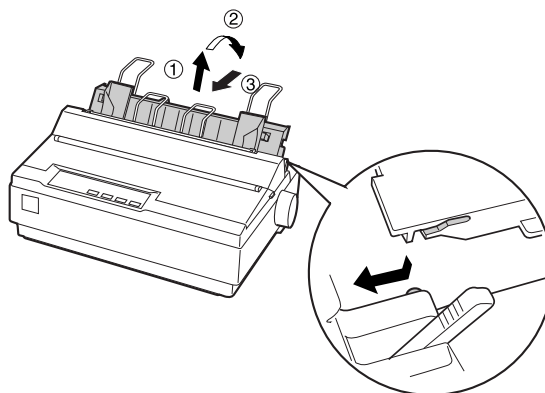
5 **プリンタ右側のレリースレバーを単票紙側（□）に倒します。**

ポイント

連続紙と単票紙で厚さが異なる場合は、アジャストレバーを設定してください。
本書「アジャストレバーの設定」51 ページ

6 **単票紙を用紙ガイドまたはカットシートフィーダ（オプション）にセットします。**
用紙ガイドにセットする場合は、エッジガイドを用紙幅に合わせて、単票紙を奥まで差し込みます。
本書「単票紙のセットと排紙」71 ページ

単票紙から連続紙への切り替え

1 **単票紙の印刷が終了したら、単票紙を取り除きます。**
印刷途中の用紙がプリンタ内に残っている場合は、[給紙 / 排紙] スイッチを押して排紙します。

2 **プリンタ右側のレリースレバーを連続紙側（ ）に倒します。**

3 **用紙ガイドを連続紙位置に倒します。**
用紙ガイドを上方に持ちあげてからプリンタ後方に倒し、手前に押し込み固定します。

4 **印刷を実行します。**
印刷データを受信すると、セットされた連続紙を給紙して印刷を開始します。

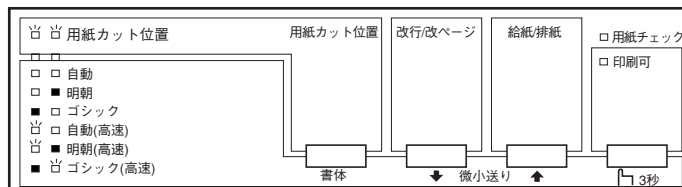
3

プリンタ設定値の変更

プリンタ設定の方法

プリンタは設定された内容に従って動作します。ここでは、プリンタの設定値を操作パネルから変更する方法について説明しています。プリンタの設定値を変更する方法は、ご利用の環境によって異なります。

操作パネルで設定する

本機の持つすべての設定値を変更することができます。設定値の一覧表を印刷してから、操作パネル上のボタンを押して設定を変更します。

プリンタドライバで設定する

Windowsでお使いの場合に通常の印刷で必要な設定は、アプリケーション上あるいはプリンタドライバから変更することができます。
プリンタドライバからの設定は、操作パネルからの設定より優先されます。プリンタドライバから設定できない項目については操作パネルから設定します。

給紙方法の設定は、プリンタ本体のリリースレバーの設定と合わせてください。

操作パネルからの設定

ここでは、操作パネルからのプリンタ設定値の変更の仕方について説明します。

ポイント

プリンタドライバ上からも設定できる項目については、プリンタドライバでの設定が優先されます。

設定項目

操作パネルを使用して以下の設定値を変更することができます。
∗の付いている設定値が出荷時の初期設定です。

設定項目	設定値	説　明
文字コード表	カタカナコード表∗	「カタカナコード表」143ページの文字を使って英数カナ文字を印字します。国内のDOSアプリケーションソフトを使用するときは、ほとんどの場合このコード表を選択します。
	拡張グラフィックスコード表	「拡張グラフィックスコード表」143ページの文字を使って英数カナ文字を印字します。海外版のDOSアプリケーションソフトを使用するときはこのコード表を選択します。
	マルチリンガルコード表	「マルチリンガルコード表」144ページの文字を使って印刷します。
	マルチリンガルユーロコード表	「マルチリンガルユーロコード表」144ページの文字を使って印刷します。
文字品位	高品位∗	英数カナ文字を高品位文字で印字します。
	ドラフト	英数カナ文字をドラフト文字で印字します。
連続紙のページ長	4、5.5、6、7、8、8.5、11∗、70/6、12、14、17インチ	連続紙のページ長（ミシン目から次のミシン目までの長さ）を設定します。改ページ、ティアオフ機能、ミシン目スキップが正しく機能するように、使用する連続紙に合ったページ長を設定してください。
ミシン目スキップ	ON	連続紙のミシン目の前後25.4 mm（1インチ）の範囲には印刷できません。アプリケーションソフトで上下マージンが設定できない場合でも、ミシン目にかからないように印刷したい場合に設定します。
	OFF∗	連続紙使用時に、アプリケーションソフトで上下マージンをゼロに設定してページいっぱいに印刷すると、ミシン目に関係なく続けて印刷します。通常はアプリケーションソフトで上下マージンを設定しますので、OFFのまま印刷してもミシン目で印刷が途切れることはありません。

ポイント

Windowsソフトウェアを使用しているときは、Windowsプリンタドライバの用紙サイズの設定値を確認してください。

設定項目	設定値	説　明
自動ティアオフ	ON	印刷の終了や開始に合わせて自動的にティアオフ機能が働きます。 本書「ティアオフ機能」66ページ
	OFF＊	自動ティアオフ機能は働きません。ラベル紙を使用するときは必ずOFFに設定してください。
自動改行	ON	キャリッジリターン(CR)コードに対して、自動的に改行(LF)コードを付け加えます。使用するオペレーティングシステムやソフトウェアによっては、改行しないで同じ行で印刷し続ける場合があります。改行するときはONに設定します。
	OFF＊	キャリッジリターン(CR)コードに対して、改行(LF)コードを付け加えません。DOSやWindowsなどのオペレーティングシステムで印刷する場合は、OFFのまま使用します。
印字方向	双方向＊	プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷しますので、より速く印刷できます。文字の高速印刷に適しています。
	単方向	プリントヘッドが右方向へ移動するときだけ印刷しますので、縦方向の印刷がより正確になります。グラフィックの印刷に適しています。
	自動	1文字を数回に分けて印字する場合で、双方向より印字品質を向上させたいときに自動を選択します。
ESC/Pスーパー	ON	ESC/PとPCPR201H(エミュレーションモード)を自動判別します。国内版のDOSアプリケーションソフトから印刷する場合に、エプソンプリンタを選択しても正しく印刷できないときは、ONに設定します。
	OFF＊	使用するオペレーティングシステムやソフトウェアでのプリンタ設定によって、OFFに設定します。海外版のDOSアプリケーションソフトを使用するときは、OFFにします。
ゼロスラッシュ	ON	「0」の書体を「0̸」として印刷します。
	OFF＊	「0」の書体を「0」として印刷します。
I/F[*1]選択	自動＊	データを受信するインターフェイスを自動的に選択します。選択したインターフェイスに送られたデータが終了するか、インターフェイス固定解除時間の設定した時間になると、インターフェイスの選択が解除されます。自動では、最大2台のコンピュータが本プリンタを共用できます。
	パラレル	標準のパラレルインターフェイスを使用します。
	シリアル	標準のシリアルインターフェイスを使用します。
I/F固定解除時間	10秒＊	インターフェイス(自動)のとき自動選択したインターフェイスに10秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
	30秒	インターフェイス(自動)のとき自動選択したインターフェイスに30秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。

*1 I/F：
インターフェイスを省略してI/Fと表記します。

設定項目	設定値	説　明
ボーレート	19200BPS＊、9600BPS 4800BPS、2400BPS 1200BPS、600BPS 300BPS	シリアルインターフェイスの通信速度を設定します。
パリティ	なし＊、偶数、奇数、無視	シリアルインターフェイスのパリティを設定します。
データ長	8ビット＊、7ビット	シリアルインターフェイスのデータ長を設定します。
双方向通信	ON＊	コンピュータとの双方向通信を行います。
	OFF	コンピュータとの双方向通信を行いません。
パケット通信	自動＊	双方向通信が設定されている場合、パケット通信を行います。通常は「自動」を設定してください。
	OFF	パケット通信を行うと、ホストとの接続性や印字結果に支障がある（不具合が発生する）場合に「OFF」に設定します。パケット通信を停止します。
手差し待ち時間	1秒、1.5秒＊、2秒、3秒	用紙を用紙ガイドにセットしてから印刷開始位置へ給紙するまでの時間を設定します。
ブザー鳴動	ON＊	ブザーが鳴ります。
	OFF	ブザーは鳴りません。

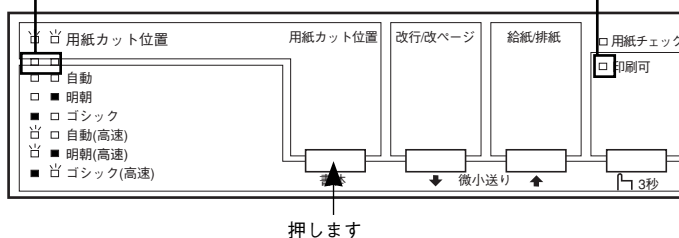
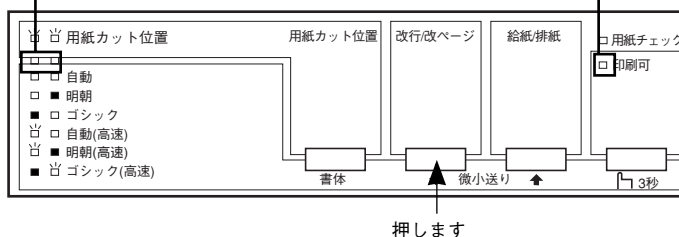
設定値の変更の方法

設定値の変更方法の詳細は、以下の手順で印刷する「一覧表」に記載されています。
設定値を変更する場合は、まず以下の手順で「一覧表」を印刷してください。

1. **連続紙をセットします。**
単票紙(A4 縦以上)に印刷する場合は、2 の操作の後で用紙をセットします。

2. **[書体]スイッチを押しながら、[電源]スイッチをオンにして一覧表を印刷します。**
用紙が給紙され、設定とランプの関係を示す一覧表が印刷されます。単票紙の場合は、[用紙チェックランプ]が点灯してから、用紙をセットして印刷します。

- 操作パネルの表示は、選択している設定項目および設定値を示します。
  設定項目:書体ランプと印刷可ランプ
  設定項目の設定値:書体ランプと印刷可ランプ
- 変更する設定項目および設定値とランプの表示状態を、印刷した一覧表上で確認します。

3. **[用紙カット位置] スイッチを押して、設定項目を選択します。**

4. **[改行/改ページ] スイッチを押して、設定値を選択します。**
さらに変更する項目があるときは、3 に戻ります。

5. **設定が終了したらプリンタの電源をオフにします。**

電源をオフにすることで、設定した内容がプリンタのメモリに記憶されます。

16進ダンプ印刷

16進ダンプは、コンピュータから送られてきたデータを16進数とそれに対応する英数カナ文字で印刷する機能です。正しくデータが送られているか確認できるので、自作プログラムのチェックなどに便利です。

1. ［改行/改ページ］スイッチと［給紙/排紙］スイッチの両方を押したまま、［電源］スイッチをオンにします。

2. 用紙をセットします。

3. コンピュータからプリンタへデータを送ります。
   受信したデータは、16 進数とそれに対応する英数カナ文字で印刷されます。

   > ポイント　印刷終了時プリンタ内に用紙が残った場合は、［給紙/排紙］スイッチを押して排紙します。

4. ［電源］スイッチをオフにします。

4

オプションと消耗品

オプションと消耗品の紹介

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、ご利用のコンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるケーブルは次の通りです。EPSON純正品のご使用をお勧めします。

	メーカー	機　種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V仕様機	PRCB4N	
	NEC	PC-98NXシリーズ		
PC-98系	EPSON	EPSON PCシリーズデスクトップ	#8238	*1*2
		EPSON PCシリーズNOTE	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	*1*2
	NEC	PC-9821シリーズ（ハーフピッチ36ピン）	PRCB5N	*1
		PC-9801シリーズデスクトップ（14ピン）	#8238	*1*2*3
		PC-9801シリーズNOTE（ハーフピッチ20ピン）	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	*1*2*3

*1：拡張漢字（表示専用7921～7C7E）は印刷できません。
*2：Windows95/98/Meの双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3：ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。

- NEC PC-98LT/DOシリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/NシリーズはNEC製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通 FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

シリアルインターフェイスケーブル

本機のシリアルインターフェイスコネクタとコンピュータを接続する場合は、以下のEPSON純正品のご使用をお勧めします。DOS/V機と本機を接続する場合は市販のD-Sub9-25をお使いください。

型　番	名　称
PRCB7	RS232Cクロスケーブル

USB変換ケーブル

本機のパラレルインターフェイスコネクタとコンピュータのUSBインターフェイスコネクタを接続するためのケーブルです。USB変換ケーブルを使用しても、Macintoshから本機へ印刷することはできません。

型　番	名　称
PRCB8N	USB変換ケーブル

カットシートフィーダ

単票紙を連続して印刷することができます。カットシートフィーダの詳細については、以下のページを参照してください。

本書「カットシートフィーダの取り付けと使い方」89 ページ

型　番	名　称
VP870CSFA	カットシートフィーダ

プルトラクタユニット

標準のトラクタと組み合わせて使用することにより、連続紙の紙送り精度を向上させます。プルトラクタユニットの取り付け方法などにつきましては、以下のページを参照してください。

本書「トラクタユニットの付け替え」53 ページ
本書「連続紙のセット（プルトラクタ）」60 ページ

型　番	名　称
VP600PTU	プルトラクタユニット

カラーアップグレードキット

本機で7色のカラー印刷を可能にするためのキットとインクリボンです。

本書「カラーアップグレードキットの取り付けと使い方」95 ページ

型　番	名　称
VP600CUGK	カラーアップグレードキット
VP600CRC	カラーリボンカートリッジ

リボンカートリッジ/リボンパック

リボンカートリッジは消耗品です。印字が薄くなったら新品と交換してください。

本書「リボンカートリッジの交換」86 ページ

型　番	名　称
#7753	リボンカートリッジ（黒）
VP600CRC	カラーリボンカートリッジ
#7755	リボンパック

ESC/Pリファレンスマニュアル

エプソンプリンタのコントロールコードであるEPSON ESC/P24-J84を中心に解説しています。コントロールコードを使用してプログラムを作成する方を対象としています。

型　番	名　称
ESCPML1	ESC/Pリファレンスマニュアル

ポイント

ESC/Pリファレンスマニュアルを入手ご希望のお客様は、販売店またはエプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。

リボンカートリッジの交換

インクが薄くなって十分な印刷品質を得られなくなった場合などには、次の手順に従ってリボンカートリッジを交換してください。

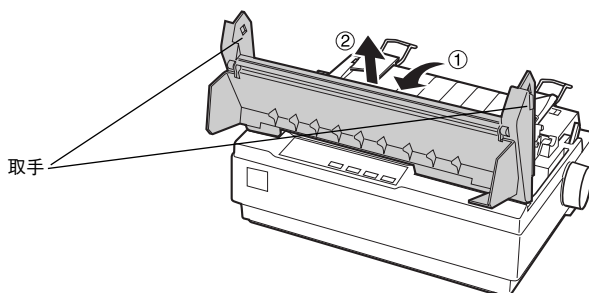
- リボンパック(#7755)を使用することで、カートリッジ内部のリボンだけを交換することもできます。
- リボンカートリッジは純正品(型番:#7753(黒)、VP600CRC(カラー))をご使用になることをお勧めします。
- リボンカートリッジを乱暴に扱うと印字不良の原因になりますので、ていねいに扱ってください。
- プリンタの電源がオンの状態で以下の手順を行うと故障の原因になりますので、必ず電源がオフの状態で行ってください。

1 [電源]スイッチをオフにします。

⚠注意

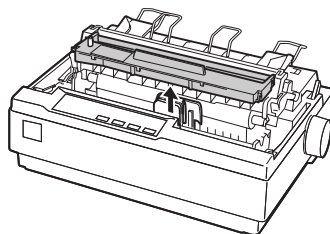
プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

2 プリンタカバーを開けます。

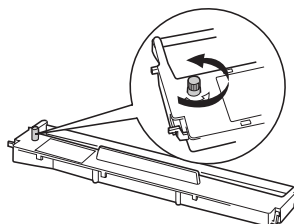
奥側のカバーを手前に起こしてから、プリンタカバー左右の取手に指をかけゆっくりと手前に起こして開けます。

リボンカートリッジの取り付けやすい位置にプリントヘッドがない場合は、プリンタカバーを閉じてから[電源]スイッチをオンにしてください。プリントヘッドが自動的にリボンカートリッジ交換の位置に移動します。再度[電源]スイッチをオフにしてから以下の操作を続けてください。

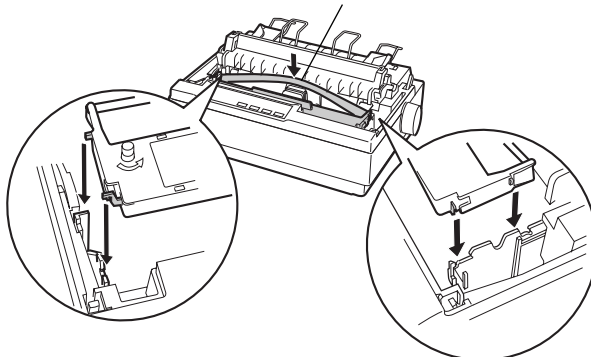
プリンタの、[電源]スイッチをオフにしてから再びオンにするときは、最低5秒待ってからオンにしてください。オン/オフの間隔が短かすぎるとプリンタの電源部が故障する恐れがあります。

3 リボンカートリッジを外します。

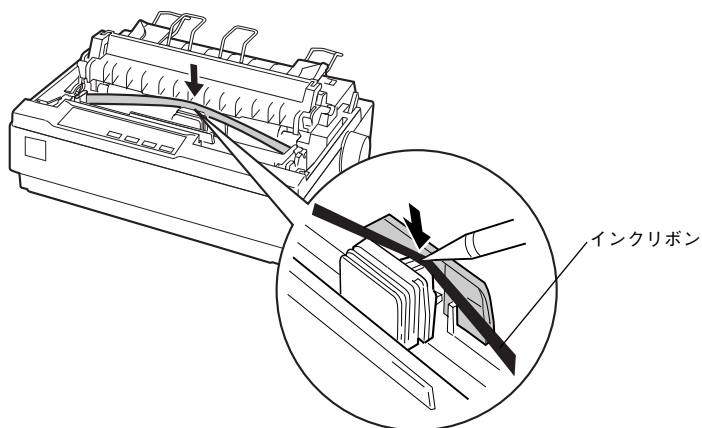
リボンカートリッジの両端を持ち、上に引き上げるようにして取り外します。

- 細部をご覧いただくためにイラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。
- 使用済みのリボンカートリッジは、ポリ袋などに入れてリサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。
  また弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みカートリッジ回収ポスト」を全国のパソコンショップに設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。

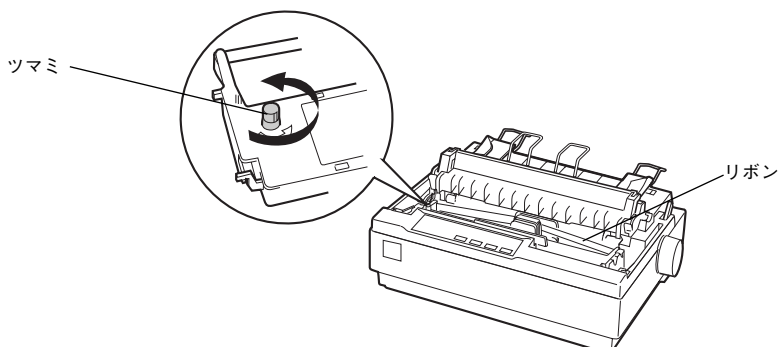
4 新しいリボンのたるみを取ります。

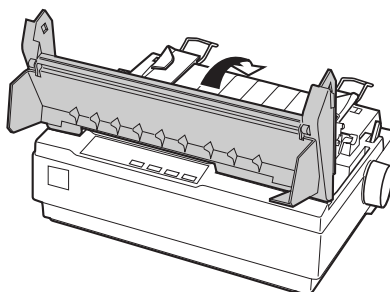
ツマミを矢印の方向に回して、リボンのたるみを取ります。

5 リボンカートリッジを取り付けます。

プリンタ両側の溝にリボンカートリッジの突起を合わせて、固定されるまで押し込みます。

カートリッジの両端を軽く押して、傾き、がたつきのないことを確認してください。

6 インクリボンを印刷面側にずらします。

リボンカートリッジのツマミを回しながらボールペンなどを使って、奥側に送り込みます。

7 リボンのたるみを取ります。

再びリボンカートリッジのツマミを矢印方向に回してリボンのたるみを取ります。リボンが自由に動くのを確認してください。

8 プリンタカバーを閉じます。

以上でリボンカートリッジの取り付けは終了です。

カットシートフィーダの取り付けと使い方

カットシートフィーダは、単票紙を連続して給紙することのできるオプションです。

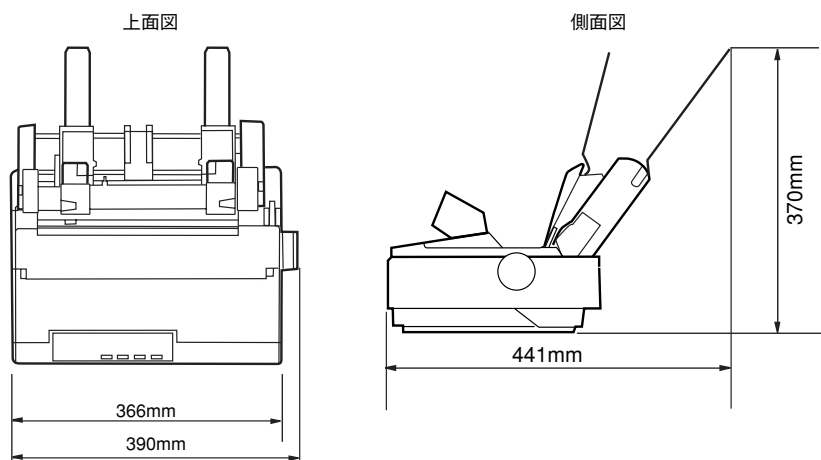
仕様

使用できる用紙

紙種	用紙幅(mm)	用紙長(mm)	用紙厚(mm)	容量
上質紙 再生紙	182～216	257～356	0.07～0.14	最大50枚 (70kg/紙)

使用できる用紙の仕様に関する詳細は、以下のページを参照してください。

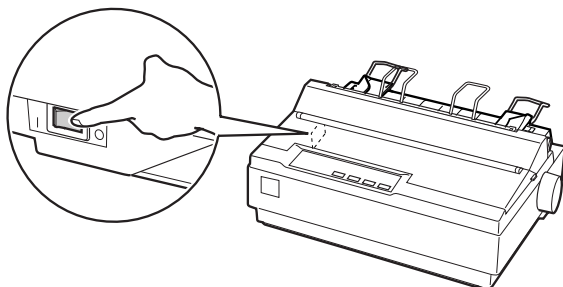
本書「使用可能な用紙」44 ページ

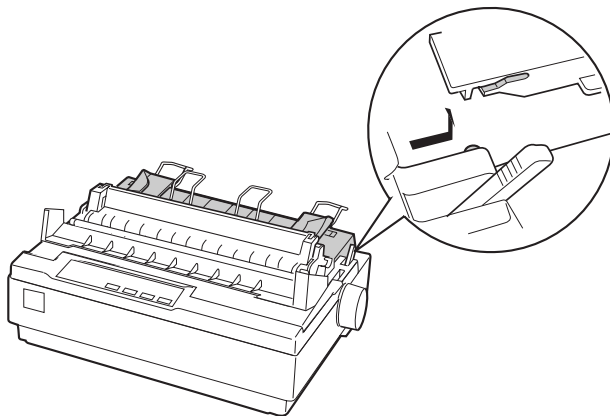
外形寸法

重量

カットシートフィーダ： 約0.55Kg

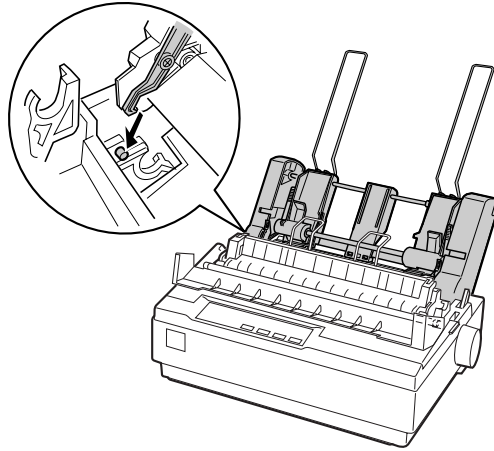
カットシートフィーダの取り付け

1. **カットシートフィーダを組み立てます。**
   カットシートフィーダの取扱説明書に従って、カットシートフィーダを組み立てます。

2. **［電源］スイッチがオフになっていることを確認します。**

3. **プリンタカバーを一段目まで開けます。**

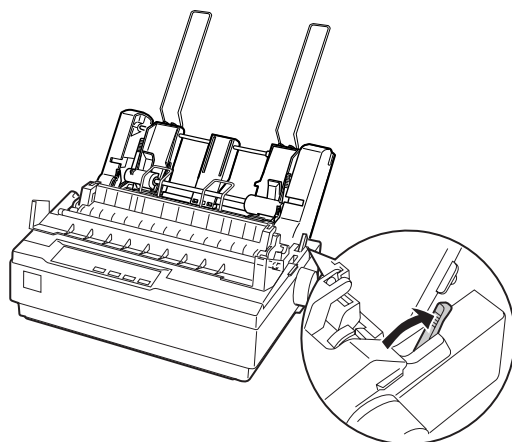
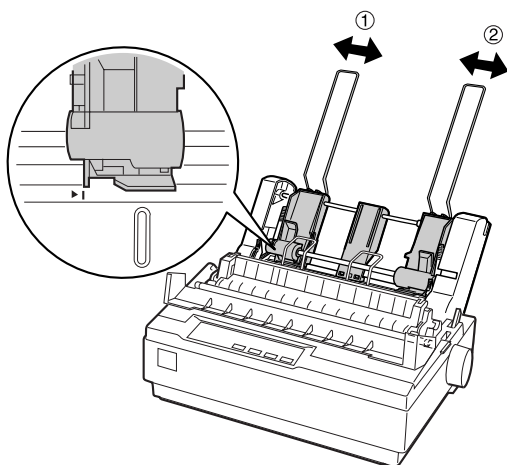
4. **用紙ガイドを取り外します。**
   上に引き上げ、手前にずらして取り外します。

- トラクタユニットがプリンタ上部（プルトラクタ）にある場合は、プリンタ後部（プッシュトラクタ）に取り付けます。
- 連続紙を使用する場合は、カットシートフィーダを取り付ける前に連続紙をセットします。

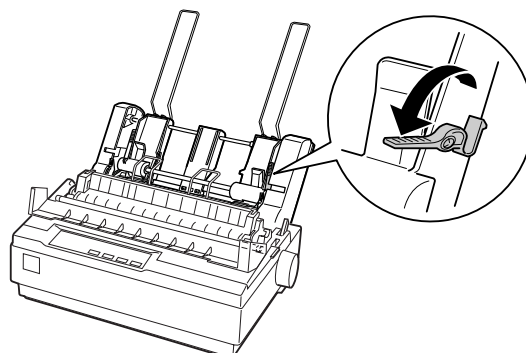
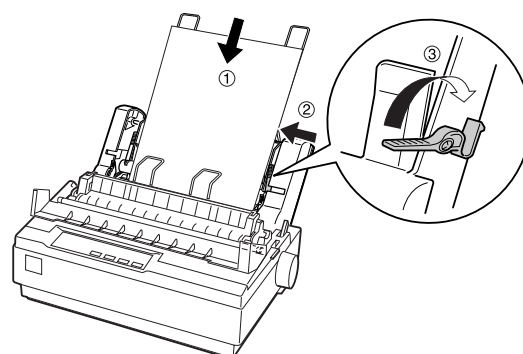
5 **カットシートフィーダを取り付けます。**

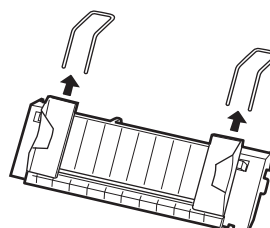
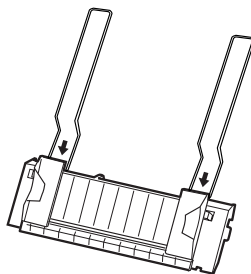
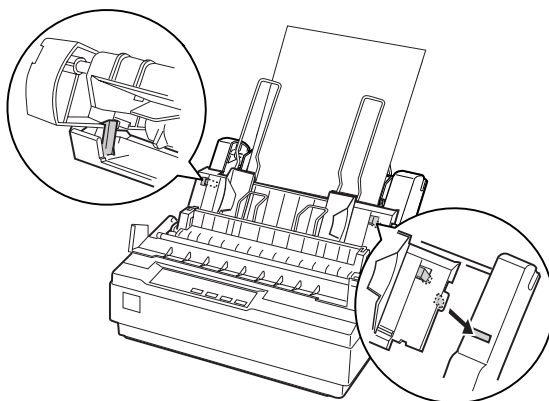
カットシートフィーダを両手で持ち、少し手前に傾けた状態で左右のカットシートフィーダ固定レバーの先端をプリンタ内部のピンに合わせて差し込みます。

ポイント

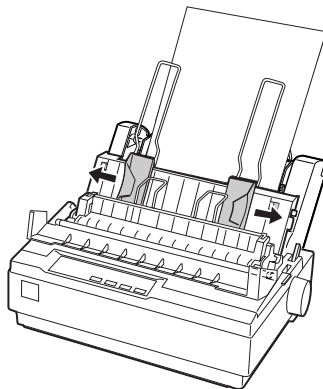
カットシートフィーダの取り外しは、プリンタの[電源]スイッチをオフにした後、取り付けと逆の順序で行ってください。

カットシートフィーダの使い方

1. レリースレバーを単票紙（▯）位置に倒します。

2. CSF（カットシートフィーダ）のエッジガイドの位置を調整します。
CSF のエッジガイド（左）の位置をマーク（▶I）に合わせてから CSF のエッジガイド（右）の位置を用紙の幅より、少し広い位置に移動します。

> **ポイント**
> カットシートフィーダのセンターサポートは、用紙幅に合わせたエッジガイド(右)および(左)の中央に合わせてください。センターサポート位置が片寄っていると正しく給紙されないことがあります。

3 **用紙セットレバーを手前に倒します。**

4 **用紙をセットします。**
用紙はよくさばいてから用紙の端をそろえ、用紙をセットします。
CSF のエッジガイド（右）を用紙の側面に軽くあて左右の用紙セットレバーを起こします。

> ポイント
> 用紙とのCSFのエッジガイドとの間にすき間がある場合は、CSFのエッジガイド(左)を右へ動かしてすき間をなくしてください。CSFのエッジガイドを用紙に強く押し付けた状態で給紙すると、給紙不良を起こすことがあります。

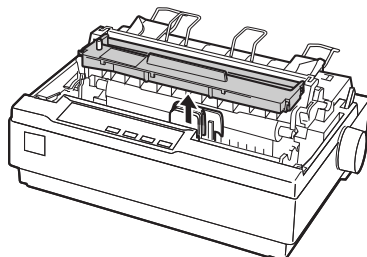
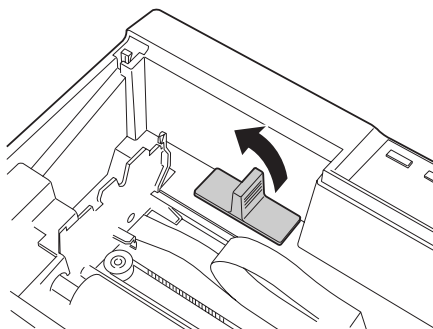
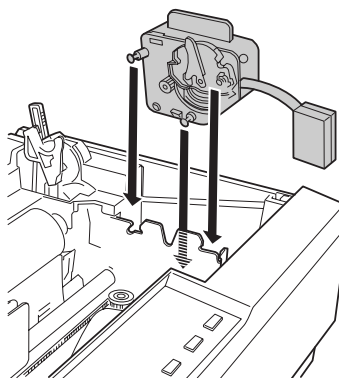
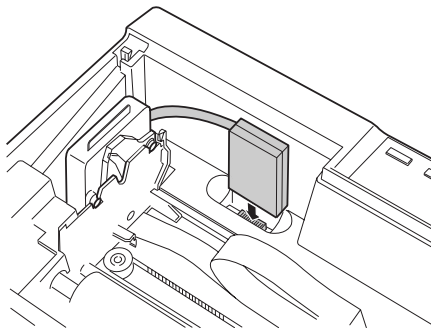
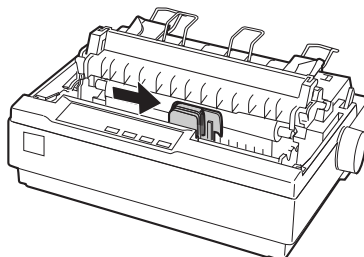
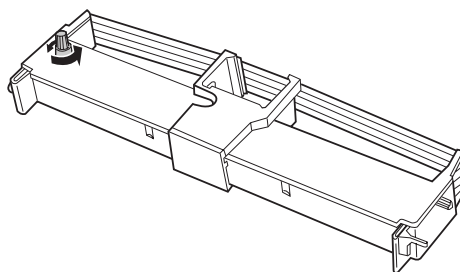
5 **用紙ガイドの用紙サポート金具を取り外します。**

6 カットシートフィーダに同梱されている用紙サポート金具を用紙ガイドに取り付けます。

7 用紙ガイドをカットシートフィーダに取り付けます。

カットシートフィーダから給紙された用紙は、用紙ガイド上に排紙されます。用紙ガイドで保持できる用紙枚数は、カットシートフィーダにセットできる用紙容量（紙厚5mm以下）の約半分の用紙枚数（紙厚2.5mm以下）です。

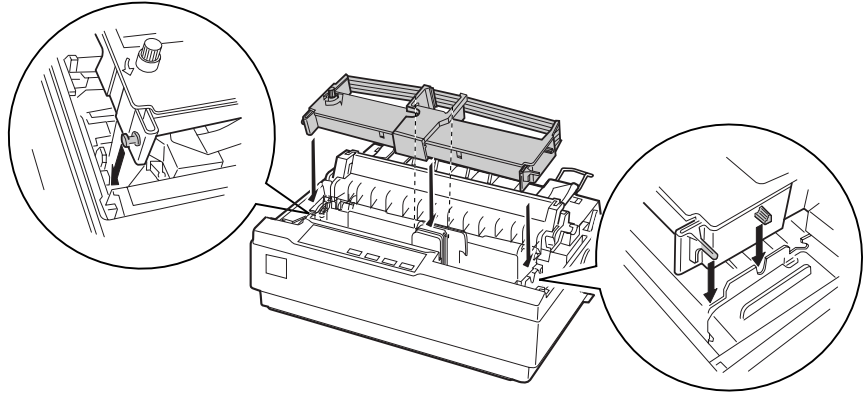
8 左右のエッジガイドを左右に開きます。

9 プリンタカバーを閉じて、［電源］スイッチをオンにします。
コンピュータからデータを送ると、自動的に給紙して印刷されます。

カラーアップグレードキットの取り付けと使い方

カラーアップグレードキットは、本機でカラー印刷を実現するためのオプションです。キットには、カラーリボンカートリッジとモーターユニットが入っています。

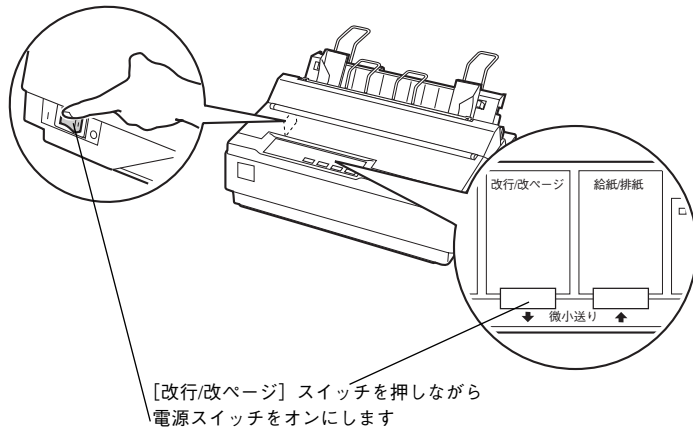
1. ［電源］スイッチをオフにし、プリンタカバーを取り外します。

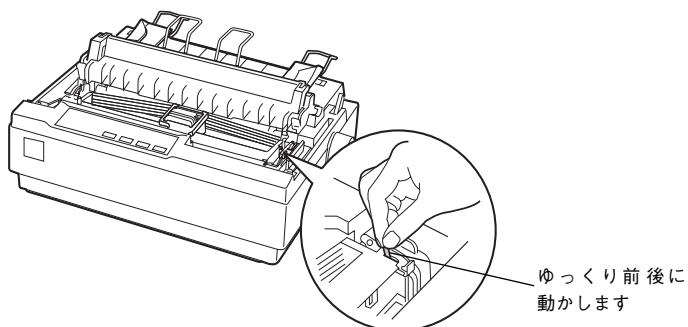
2. リボンカートリッジ（黒）を取り外します。

3. モーターユニット接続カバーを取り外します。

4. モーターユニットを取り付けます。
プリンタ右側に、モーターのギヤがプリンタの中央に向くようにモーターユニットを取り付けます。

5 **モーターユニットプラグを取り付けます。**

6 **プリントヘッドをプリンタの中央に移動します。**

7 **カラーリボンカートリッジを開封し、リボンのたるみを取ります。**
リボンガイドを留めているテープを取り外して、リボンガイドをカートリッジの中央に移動します。次につまみを矢印の方向に回してリボンのたるみを取ります。

8 カラーリボンカートリッジを取り付けます。

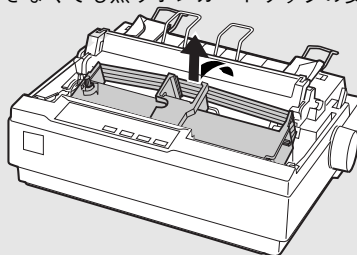
プリンタ側のスロットにカラーリボンカートリッジのフックを合わせるように、両端をカチッと差し込みます。カートリッジのノブを回して、リボンのよじれやシワを取ります。

9 プリンタカバーを取り付けます。

以上でカラーアップグレードキットの取り付けは終了です。

10 動作確認をします。

スタートアップガイドの「動作確認」の手順に従って印字パターンを印刷します。

カラーアップグレードキットを使用して、「漢字モード」での動作確認はできません。

11 印刷結果の文字の上端や下端の色が異なるような場合には、調整レバーを使ってリボンの角度を調整します。

ポイント

- カラーリボンカートリッジを使って印刷するときは、印字速度が遅くなることがあります。
- 黒のリボンカートリッジと交換するときは、図のようにカラーリボンカートリッジを一度起こしてから上方に取り外します。モーターユニットは取り外さなくても黒リボンカートリッジの交換と印刷ができます。

通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品・オプション品・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

エプソンOAサプライ株式会社にてお受けしております。

お電話で	フリーダイヤル：0120-251-528 受付時間 AM9:30～PM6:15（土・日・祝祭日を除く）
FAXで	フリーダイヤル：0120-557-765 24時間受付 巻末の「FAXオーダーシート」をコピーし、必要事項をご記入の上、ご注文ください。
インターネットで	http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home/

*電話番号のかけまちがいにご注意ください。

お届け方法

当日配送	当日PM4:00までのご注文受付分は、即日配送いたします。（在庫分のみ）
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。
クレジット	UC、JCB、VISA、MC、DC、NICOS （支払回数は、1回払い）
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります。 （新規お取り引きの場合は、事前にご登録が必要です。下記までご連絡ください） 0120-251-528

送料

お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は、全国どこでも送料は無料
5,000円未満の場合は、全国一律525円（消費税込）

消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにてお送り先をご連絡ください。

5

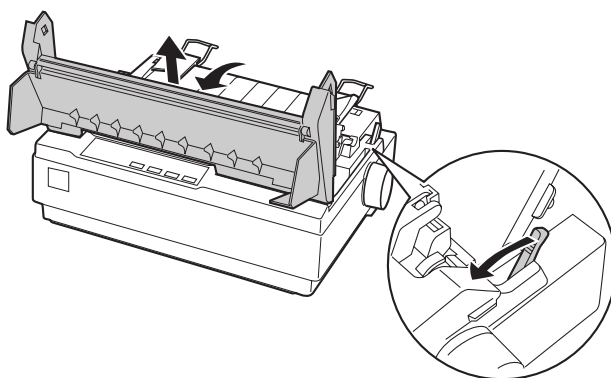
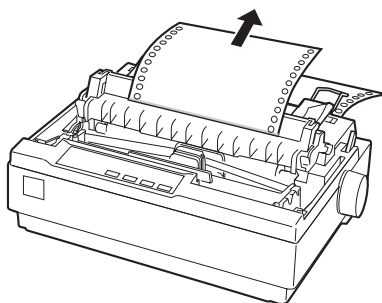
困ったときは

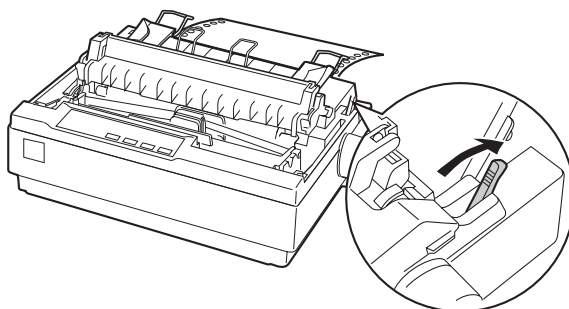
用紙が詰まったときは

プリンタ内部で用紙が詰まった場合は、むやみに用紙を引っ張ったりせずに、次の手順で取り除いてください。

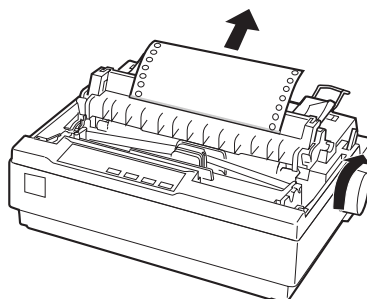
印刷終了直後はプリントヘッドが熱くなっています。プリントヘッドの温度が十分に下がるまでは触れないように注意してください。

処理方法

1. ［電源］スイッチをオフにします。
2. プリンタカバーを開けて、レリースレバーを連続紙位置（）にします。

3. **詰まっている用紙を取り除きます。**
   詰まっている用紙を完全に取り除いた場合は、7 へ進みます。上記の方法で取り除けなかった場合、またはプリンタ内に紙くずが残ってしまった場合は、4 の手順で取り除いてください。

細部をご覧いただくためにイラストはプリンタカバーを取り外した状態のものを使用していますが、プリンタカバーを取り外す必要はありません。

4 レリースレバーをいったん単票紙位置（□）に戻します。

5 ノブを時計回りに回して用紙を取り除きます。

ノブをゆっくりと回しながら、用紙を静かに引き抜きます。

- 紙送りノブを回すときは、必ず[電源]スイッチをオフにしてください。
- ラベル紙は給紙方向と逆方向に引き抜かないでください。ラベル紙がプリンタ内部に貼り付くことがあります。ラベル紙を取り除く場合は、ラベル紙がプリンタに給紙される手前で切り離してからノブを時計回りに回して用紙を送ってください。

6 ［電源］スイッチをオンにして、用紙をセットし直します。

7 プリンタカバーを閉じます。

用紙詰まりの予防

用紙詰まりを発生させないように、以下の点に注意してください。

- 使用可能な用紙を使用してください。

  本書「使用可能な用紙」44 ページ
- 用紙を正しくセットしてください。

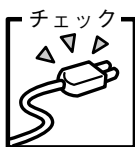
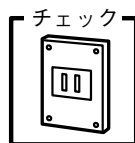
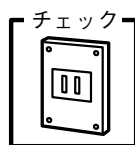
  本書「連続紙のセットと排紙」53 ページ

  本書「単票紙のセットと排紙」71 ページ
- 用紙ガイドにセットできる用紙枚数は単票紙は1枚のみ、単票複写紙は1部のみです。
- カットシートフィーダに用紙をセットするときは、用紙をよくさばき、端をそろえてセットしてください。
  許容枚数を超える用紙をセットしないでください。
- カットシートフィーダに用紙をセットするときはセットされている用紙をすべて給紙してから新しい用紙をセットしてください（用紙の追加は重送[*1]の原因となります）。
- 連続ラベル紙を使用する場合は、プリンタ底面から給紙するプルトラクタを使用してください。

  本書「連続紙のセットと排紙」53 ページ
- 連続紙をセットするときはスプロケットの間隔を適切にセットしてください。スプロケットの間隔が広すぎると紙の張りが強く、用紙のピン穴が破れ用紙詰まりの原因になります。スプロケットの間隔が狭すぎて用紙がたるんでいても用紙詰まりの原因となります。セットして長時間経過している連続紙は、印刷前に破れがないことを確認してください。

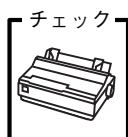
*1 重送：
カットシートフィーダからの給紙で複数枚の紙を送ってしまうことです。

ランプが点灯しない

［電源］スイッチをオンにしても操作パネルのランプが1つも点灯しないときは、次の3点を確認してください。

電源がコンセントから抜けていませんか？
電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

電源コンセントに問題があることがあります。
コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチをオンにします。
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。

正しい電圧（AC100V）のコンセントに接続していますか？
コンセントの電圧を確認して、正しい電圧で使用してください。

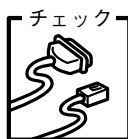
以上3点を確認の上で電源スイッチをオン(｜)にしてもランプが点灯しない場合は、保守契約店または販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては「保守サービスのご案内」161 ページを参照してください。

ランプが点灯していても印刷できない

リボンカートリッジの取り付けを確認しましょう

リボンカートリッジが正しく取り付けられていますか？
以下のページを参照してリボンカートリッジを正しく取り付けてください。
本書「リボンカートリッジの交換」86 ページ

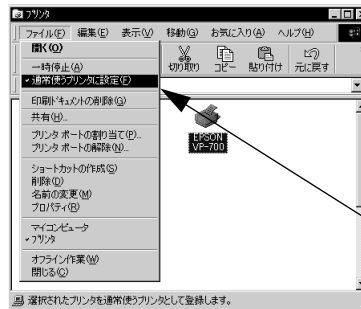
プリンタとコンピュータの接続を確認しましょう

インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。

コネクタのピンが折れたりしていませんか？
コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンタとコンピュータの通信が正しく行われない場合があります。

インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
本書「パラレルインターフェイスケーブル」84 ページ
本書「シリアルインターフェイスケーブル」84 ページ

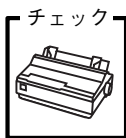
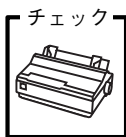
コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？
プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファおよび延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。
プリンタとコンピュータをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

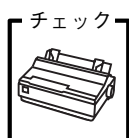
プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう

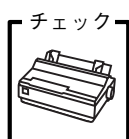
本プリンタ用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？
本プリンタ用のWindowsプリンタドライバがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。

①［スタート］ボタンをクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。

［通常使うプリンタ］の設定になっているか確認します。

エラーが発生していないか確認しましょう（プリンタ側）

印刷可ランプが点滅して印刷しない、あるいは印刷が突然止まった場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。このような場合は、ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままでお待ちください。

印刷可ランプが消えていませんか？
［印刷可］スイッチを押して印刷可ランプを点灯させてください。

プリンタカバーが浮いていませんか？または、開いていませんか？
プリンタカバーをしっかり閉じてください。

用紙がなくなっていませんか？
用紙をセットしてください。用紙を変更したときは、一旦電源を切り、入れ直してください。

[レリースレバー]の設定が合っていますか？
レリースレバーの設定を確認してください。単票紙を給紙する場合は□側へ、連続紙を給紙する場合は側へ倒します。

データを受信するインターフェイスの設定が合っていますか？
プリンタ設定値のI/F選択は［自動］または接続しているインターフェイスの値に設定してください。
本書「操作パネルからの設定」77 ページ

用紙やリボンや保護材などが詰まっていませんか？
［電源］スイッチをオフにし、プリンタカバーを開けて取り除いてください。

プリンタがハング（異常な状態で停止）していませんか？
一旦［電源］スイッチをオフにしてからしばらく待ち、再度［電源］スイッチをオンにして印刷をしてください。

エラーが発生していないか確認しましょう

プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先が合っていますか？
プリンタドライバの［接続ポート］の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。
本書「プリンタ接続先の設定」39 ページ

プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？
印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になります。印刷を開始するためには［一時停止］のチェック（✓）を解除するか［再開］を選択することが必要です。
本書「印刷の中止方法」21 ページ

「LPT1に書き込みができませんでした」エラーが発生していませんか？

以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［詳細］タブの［印刷先のポート］が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］タブの［スプールの設定］で［プリンタに直接印刷データを送る］の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- 本機はECPモードに対応しておりません。お使いのコンピュータがECPモードになっている場合は、BIOS設定をノーマルまたはスタンダードモードに変更してください。
- BIOS設定についての詳細は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません」「用紙がありません」と表示されていませんか？

仕様に合ったインターフェイスケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているか、用紙が正しくセットされているかを確認してください。インターフェイスケーブルについては、以下のページを参照してください。

本書「パラレルインターフェイスケーブル」84ページ
本書「シリアルインターフェイスケーブル」84ページ

Windows NT4.0/2000でプッシュトラクタまたはCSF（カットシートフィーダ）から給紙していませんか。

Windows NT4.0/2000で、リアプッシュトラクタまたはCSF（カットシートフィーダ）を使用する場合は、［オプション設定］ダイアログでそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを設定しないと給紙ができません。［オプション設定］ダイアログは［プリンタ］フォルダで本機のアイコンを右クリックし［プロパティ］を選択して表示させます。

紙送りがうまくいかない

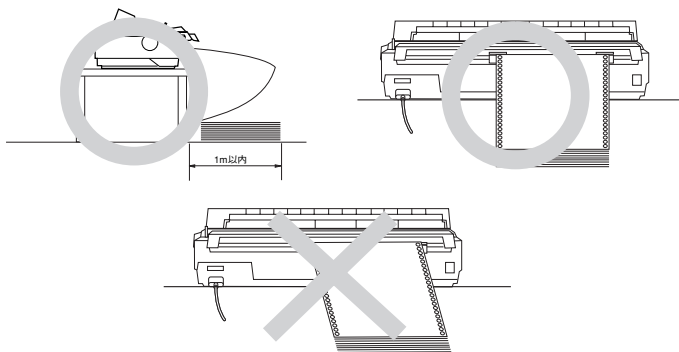
仕様に合った用紙を使用していますか？

用紙厚さ・用紙枚数や紙質など仕様に合った用紙を使用してください。

使用可能な用紙については以下のページを参照してください。

本書「プリンタの仕様」132 ページ

連続紙の置き場所に問題はありませんか？

連続紙が引っかからないように、連続紙の置き場所は、プリンタから1m以内の場所でプリンタに対してまっすぐ給紙される位置に置いてください。

エッジガイドの間隔は適切ですか？

単票紙がスムーズに給紙できるよう、エッジガイドの間隔を調整してください。

エッジガイドの間隔が狭すぎると用紙が詰まることがあります。逆に広すぎると用紙が傾いて給紙されることがあります。

手差し給紙で、単票紙はしっかりと差し込まれていますか？

手差し給紙するときは、エッジガイドに用紙をセットし、用紙の端部中央を指で押すように差し込んでください。

本書「単票紙のセットと排紙」71 ページ

連続紙がプッシュ /プルトラクタから外れていませんか？

連続紙をトラクタに正しくセットし直してください。

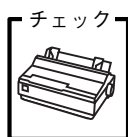
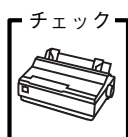
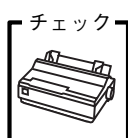
本書「連続紙のセットと排紙」53 ページ

連続紙が傾いた状態でプッシュ /プルトラクタにセットされていませんか？

連続紙の両端の穴が左右ずれた状態でトラクタにセットされていると正常な紙送りが行えません。

左右のスプロケットのゴムピンの位置を揃えます。連続紙の左右の穴位置はスプロケットのゴムピンに揃えてセットしてください。

連続紙をセットする際にスプロケットの間隔は適当ですか？
連続紙がたるんだり、強く張りすぎたりしないように左右のスプロケットの位置を調整してください。
本書「連続紙のセットと排紙」53 ページ

排紙が正常にできない

［改行/改ページ］スイッチを使用して排紙していませんか？
単票紙を排紙する場合は、［給紙/排紙］スイッチを使用してください。

印刷が終わると急に紙送りされませんか？
自動ティアオフ機能が設定されています。設定を解除する場合は、プリンタの設定値を変更してください。
本書「操作パネルからの設定」77 ページ

ミシン目スキップ（25.4mm {1インチ} 幅の空白行）が実際のミシン目とズレていませんか？
ミシン目がカット位置に来ない場合は、以下の 2 点を確認してください。

- ソフトウェア上の用紙サイズまたはページ長（連続紙）と、お使いの用紙サイズを合わせてください。
- 給紙位置を調整してください。

本書「用紙位置の微調整」68 ページ

連続紙が排紙されずに給紙位置に残っていませんか？
排紙する前に印刷の終了している連続紙をミシン目で切り離してください。

ラベル紙が詰まったり引っかかったりしませんか？
ラベル紙を［給紙/排紙］スイッチで排紙しようとしています。ラベル紙を排紙（逆送り）すると、プリンタ内部に貼り付くことがあります。
印刷後のラベル紙を取り出すときは、［改行/改ページ］スイッチで排紙してください。ラベル紙から他の用紙に切り替えるときは、トラクタ側のミシン目で切り離し、ラベル紙を取り除いてください。再度ラベル紙を使用するときは、ラベル紙をセットし直してください。

プリンタ内部にラベル紙が貼り付いて正常に印刷できない場合は、無理に取り除かずに保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては、「保守サービスのご案内」161 ページを参照してください。

印刷結果が画面表示と異なる

印刷される文字が画面表示と異なる

本書でご案内しているインターフェイスケーブルを使用していますか？

本書でご案内している推奨ケーブル以外のケーブルを接続に使用すると正常に印刷できない場合があります。

☞ 本書「パラレルインターフェイスケーブル」84 ページ
☞ 本書「シリアルインターフェイスケーブル」84 ページ

文字が化けたり、記号がカタカナで印刷されていませんか？

コード表の選択が合っていますか？プリンタ設定値の「文字コード表」の設定を確認してください。

☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ

特定の文字や記号が違う文字や記号に化けませんか？

国際文字の選択が間違っています。ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード（ESC Rn）により、使用する国の文字に変更してください。

文字が混入したり、まったく違う文字記号に化けていませんか？

- PC-98系コンピュータを使用しているときは、プリンタ設定の[ESC/Pスーパー]を[ON]にしてください。ソフトウェア上のプリンタ設定がエプソンプリンタのときは、[ESC/Pスーパー]を[OFF]にしてください。海外版ソフトウェアを使用しているときは、[ESC/Pスーパー]の設定を[OFF]にしてください。
  ☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ
- プリンタ設定のI/F選択は［自動］が設定されているため、設定した固定解除時間が経過する前にもう一方のインターフェイスからデータが送られています。設定した固定解除時間が経ってからデータを送るか、I/F選択の設定を使用しているインターフェイス（パラレルまたはシリアル）に設定してください。
  ☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ
- コンピュータ側のパラレルインターフェイスの設定が［ECPモード］になっている場合は［ノーマルモード］または［スタンダードモード］に変更してください。設定変更の方法については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- シリアルインターフェイスの設定に問題がある場合に文字化けが発生することがあります。設定値を確認してください。
  ☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ

画面の表示が旧JIS漢字で表示されていませんか？

本プリンタで印刷する漢字はJIS X0208-1990に準拠しています。旧JISとの違いについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書「旧JIS（JIS　C6226-1978）との違いについて」152 ページ

印刷位置（結果）が画面表示と異なる

行の長さが違っていませんか？

- 改行量の設定が不適切な場合は、行間隔が広くなったり狭くなったりします。アプリケーションソフトの改行量を正しく設定してください。
- すべての行間に空白行が追加される場合は、プリンタ設定の自動改行が［ON］に設定されている可能性があります。
  ソフトウェアから改行命令が送られるときは、自動改行する必要はありません。プリンタ設定値の自動改行を［OFF］に設定してください。
  ☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ

および

空白行が入ったり、改ページが正しく行われずに印刷されていませんか？

- アプリケーションソフトやプリンタで設定されているページ長または用紙サイズと実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズが異なっています。
  アプリケーションソフトやプリンタの設定を実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズと合わせてください。
  連続紙のページ長は、プリンタ設定値の「ページ長（連続紙）」で設定してください。
  ☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ
  プリンタドライバから用紙サイズを設定している場合は、正しい用紙サイズを選択してください。
  ☞ 本書「プリンタドライバの設定項目」15 ページ
- プリンタ設定のミシン目スキップが［ON］に設定されています。プリンタ設定のミシン目スキップを［OFF］に設定してください。
  ☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ

エッジガイドの設定位置がガイドマーク▷|に合っていますか？

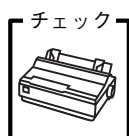
用紙ガイドまたはカットシートフィーダのエッジガイド位置は、単票紙の左マージン（余白）に影響します。

ガイドマーク側のエッジガイドをガイドマークに合わせてください。もう一方のエッジガイドは用紙の幅に合わせてください。

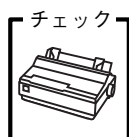
☞ 本書「単票紙のセットと排紙」71 ページ
☞ 本書「カットシートフィーダの使い方」92 ページ

連続紙の使用時、スプロケットの位置を確認してください。

連続紙の使用時、スプロケット（左）の位置は、左マージン（余白）に影響します。スプロケットの位置を調整して印刷してください。

☞ 本書「連続紙のセットと排紙」53 ページ

改行されずに重なって印刷されていませんか？
改行命令がコンピュータから送られていません。プリンタ設定値の自動改行を［ON］にしてください。
☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ

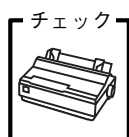
ミシン目付近に印刷されていませんか？
連続紙の実際のページ長とプリンタ設定値のページ長が異なっています。
アプリケーションソフトやプリンタ設定を実際に使用している用紙の長さと合わせてください。
☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ

罫線がずれる

プリンタ設定値の印字方向が双方向に設定されていませんか？
プリンタ設定値の印字方向を［単方向］に設定してください。
☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ

罫線が切れたり、印刷がずれたりしていませんか？
アプリケーションソフトのプリンタ設定に問題があります。以下の内容を順番に確認してください。

① アプリケーションソフト上の用紙設定を、プリンタで使用する用紙と合わせてください。

② プリンタにカットシートフィーダを取り付けているときは、アプリケーションソフト上でカットシートフィーダが使用できるかどうか確認してください。
カットシートフィーダが使用可能なときは、ソフトウェア上でカットシートフィーダを使用する設定にしてください。
カットシートフィーダの記載がないときまたはプリンタ設定でPC-PR系のプリンタ(PC-PR201Hなど）を選択したときは、プリンタからカットシートフィーダを取り外してください。

PC-98系コンピュータのメモリスイッチの設定は正しいですか？
各コンピュータの取扱説明書を参照して、メモリスイッチの設定をしてください。
- エプソンＰＣシリーズ→24ピン系を選択します。
- NEC PC-9800シリーズ→16ピン系を選択します。

変更したパネル設定値は有効になっていますか？
プリンタの設定値を印刷して現在の設定状態を確認してください。
☞ 本書「操作パネルからの設定」77 ページ

設定と異なる印刷をする

パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？

印刷条件の設定は、パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご使用の状況により異なりますので、設定と違う印刷を行う場合は、各設定を確認してください。

例えば、書体の選択をした場合、Windowsプリンタドライバやアプリケーションソフトによる書体の選択が優先され、パネル設定は無視されます。

印刷品質がよくない

印刷ムラがある・汚い

横一列にところどころ抜けていませんか？
プリントヘッドのピンが折れています。保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口についての詳細は以下のページを参照してください。
本書「サービス・サポートのご案内」160 ページ

印刷の下の部分が欠けていませんか？
リボンカートリッジが正しく取り付けられていません。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。
本書「リボンカートリッジの交換」86 ページ

斜めの線が入っていませんか？
リボンがたるんだり、ねじれたりしています。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。
本書「リボンカートリッジの交換」86 ページ

印刷が薄い

印刷が薄くなっていませんか？

- リボンのインクが薄くなっています。
  印刷を中止し、新しいリボンカートリッジと交換してください。
  本書「リボンカートリッジの交換」86 ページ
- アジャストレバーの設定が適切ではありません。
  アジャストレバーを紙厚に適した設定にしてください。
  本書「アジャストレバーの設定」51 ページ
- プリンタドライバの［印刷品質］の設定が［ドラフト］になっていませんか？
  ［正式文書］に設定して印刷してみてください。
  本書「グラフィックス、印刷品質の設定」18 ページ
- DOS環境下で高速印字が設定されています。
  操作パネルの［書体］スイッチを押して、高速の設定を解除してください。
  スタートアップガイド「操作パネル」

プリンタドライバの使い方が分からない

用紙サイズの設定の仕方が分からない

単票紙と連続紙では、設定の方法が異なります。

単票紙：

定形紙	用紙サイズの一覧からクリックして選択します。一覧にない定形紙の場合は、ユーザー定義サイズで設定する必要があります。
定形外	ユーザー定義サイズで設定してください。

本書「用紙サイズ（ユーザー定義サイズ）の登録方法」20 ページ

連続紙の場合は、以下の手順に従って設定してください。

①用紙の横のサイズと縦（ミシン目とミシン目の間）を計ります。

②プリンタドライバ上では、inch単位でサイズが表示されるため、計ったサイズをinch単位に置き換えます（1inchは、約25.4mmです。ここでは、仮に横15inch×縦4.67inchの用紙とします）。

③プリンタドライバの[用紙サイズ]の一覧から、15×4.67inchに合うサイズを選択します。プリンタドライバ上では、4.67inchを4 2/3inchと分数で表現しています。

インストールの仕方が分からない

本機に同梱のプリンタドライバをお使いください。

本機に同梱のプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROMにWindows用プリンタドライバが収録されています。本書の以下のページの手順に従って、正しくインストールしてください。

本書「Windowsでのセットアップ」8 ページ

プリンタドライバの入手方法、ダウンロード方法

エプソンディスクサービスまたはエプソン販売ホームページをご利用ください。入手方法、ダウンロード方法については、以下のページで詳しくご案内しています。
本書「最新のプリンタドライバについて」165 ページ

プッシュ/プルトラクタ、カットシートフィーダから給紙しない

Windows NT4.0/2000でプッシュ/プルトラクタまたはCSF（カットシートフィーダ）から給紙していませんか。

Windows NT4.0/2000で、プッシュトラクタまたはCSF（カットシートフィーダ）を使用する場合は、［オプション設定］ダイアログでそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを設定しないと給紙ができません。［オプション設定］ダイアログは［プリンタ］フォルダで本機のアイコンを右クリックし［プロパティ］を選択して表示させます。

オプション関係のトラブル

カットシートフィーダで給排紙が正常にできない

給紙されなかったり、用紙チェックランプが点灯しませんか？

- カットシートフィーダが正しく取り付けられていません。
  カットシートフィーダがプリンタ本体に正しく取り付けられていることを確認してください。特に、プリンタ本体とカットシートフィーダのギアがうまくかみ合っていることを確認してください。

本書「カットシートフィーダの取り付けと使い方」89 ページ

- カットシートフィーダのエッジガイド間隔が不適切です。
  セットした用紙がなめらかに給紙するようにエッジガイドの間隔を狭すぎず/広すぎずに調整してください。

本書「カットシートフィーダの取り付けと使い方」89 ページ

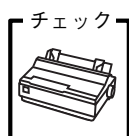
- カットシートフィーダにセットした用紙の最後の1枚は、給紙されないことがあります。
  カットシートフィーダの用紙が少なくなったら、残っている用紙をすべて取り除き、新しい用紙をセットしてください。用紙が残っている状態で新しい用紙を追加すると、同時に複数枚の用紙が送られてしまい用紙詰まりの原因となることがあります。
- 用紙がブロッキング（くっついている状態）しています。
  セットする前に用紙をよくさばいてください。
- 使い古しの用紙や折り目・しわのある用紙が使われています。
  仕様に合った新しい用紙をお使いください。

一度に2枚以上の用紙が給紙されませんか？

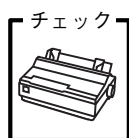
- カットシートフィーダにセットされている用紙の枚数が多すぎます。
  セットされている用紙の枚数を減らしてください。セットできる用紙の枚数は以下のページを確認してください。
  本書「カットシートフィーダの取り付けと使い方」89 ページ
- 用紙がブロッキング（くっついている状態）しています。
  セットする前に用紙をよくさばいてください。
- 使い古しの用紙や折り目・しわのある用紙が使われています。
  仕様に合った新しい用紙をお使いください。

単票紙を手差し給紙していませんか？

カットシートフィーダから手差し給紙はできません。
手差し給紙は、用紙ガイドから行ってください。

本書「単票紙のセットと排紙」71 ページ

レリースレバーが単票紙（□）位置になっていますか？

- カットシートフィーダからの給紙時は、レリースレバーを単票紙（□）位置に倒してください。
- レリースレバーが単票紙になっているにもかかわらず、連続紙が給紙されてしまったときは、連続紙が完全に後方へ排紙されていなかったことが考えられます。
  レリースレバーを切り替える前に、[給紙/排紙] スイッチを押して、連続紙をトラクタの位置まで完全に排紙してからレリースレバーを切り替えてください。

カラーアップグレードキットで思うように印刷できない

モーターユニットが確実に接続されていますか？

カラーアップグレードキットを使用していて動作しない場合は、モーターユニットが接続されているかどうか確認してください。

☞ 本書「カラーアップグレードキットの取り付けと使い方」95ページ

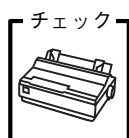
カラーリボンカートリッジが正しく装着されていますか？

文字の上下端で印刷される色が異なる場合は、カラーリボン調整レバーで調整してください。赤の文字を印刷して、文字の上端が青の時はカラーリボン調整レバーを前方へ、文字の下端が黄色の時は手前に動かしてください。

☞ 本書「カラーアップグレードキットの取り付けと使い方」95ページ

ソフトウェア側でカラー印刷の設定ができていますか？

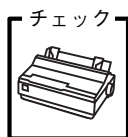
ソフトウェア側の設定を確認してください。コントロールコードを使用する場合は、ESCrコマンドを使用して色を選択してください。

プルトラクタユニットを使用して紙送りがうまくできない

リアプッシュトラクタとオプションのプルトラクタユニットの間で連続紙がたるんでいませんか？

プルトラクタユニット右側のつまみを押して回し、連続紙のたるみを取り除いてから給紙してください。

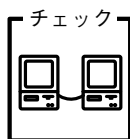
EPSONプリンタウィンドウ!3でのトラブル

CD-ROM内のReadme ファイルに、EPSONプリンタウィンドウ!3についての注意事項や制限事項などが記述されています。必ずお読みください。

通信エラーが発生する

プリンタの電源が入っていますか？
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの［電源］スイッチをオンにします。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。

インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
本書「パラレルインターフェイスケーブル」84 ページ

シリアルインターフェイスケーブルを使用していませんか？
シリアル接続でEPSONプリンタウィンドウ!3は利用できません。

Windows共有プリンタ（ピアトゥピア接続）を使用していませんか？

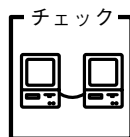
Windows共有プリンタが監視できない場合は、以下の設定を確認してください。

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）のコントロールパネルにある［ネットワーク］アイコンを開き、［Microsoft ネットワーク共有サービス］が設定されていることを確認します。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）に、本機のプリンタドライバがインストールされ、共有プリンタの設定がされていることを確認します。
  本書「プリントサーバの設定（Windows 95/98/Me）」28 ページ
- EPSON プリンタウィンドウ!3の［モニタの設定］ダイアログで、［共有プリンタをモニタさせる］にチェックが付いていることを確認します。
  本書「［モニタの設定］ダイアログ」26 ページ
- プリントサーバ側とクライアント側それぞれ、コントロールパネルにある［ネットワーク］アイコンを開き、［IPX/SPX 互換プロトコル］が設定されていないことを確認します（Windows 95/98/Me使用時のみ）。

プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？

［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き［詳細］タブの［スプールの設定］ボタンをクリックします。

［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］にチェックが付いていることを確認します。

EPSONプリンタウィンドウ!3を削除（アンインストール）できない

他のソフトウェアが起動していませんか?

他のソフトウェアが起動しているとEPSONプリンタウィンドウ!3は削除（アンインストール）できません。ソフトウェアの中には、実際の動作が画面に表示されていなくても起動している場合もありますので、各ソフトウェアの取扱説明書に従って終了させてください。

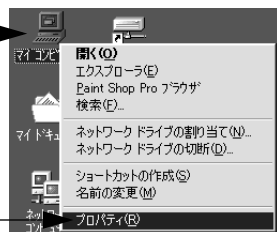
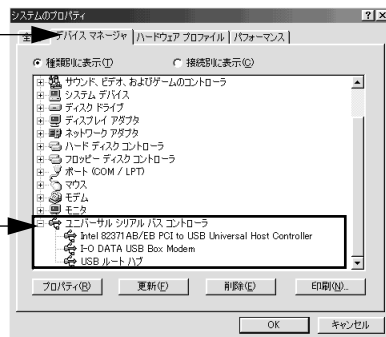
上記以外のトラブルについては、EPSON プリンタ ドライバ・ユーティリティCD-ROM内のReadmeファイルを参照してください。

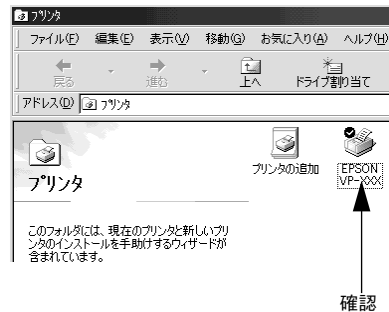
USB変換ケーブル接続時のトラブル

インストールできない（Windows 98/Me/2000）

ご利用のコンピュータは、USB接続するためのシステム条件を備えていますか？
本機をUSB変換ケーブルで接続するためには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- Windows 98/Me/2000のいずれかがプレインストールされているコンピュータ
  （購入時、すでにインストールされているコンピュータ）
  または、Windows 98がプレインストールされていてWindows Me/2000にアップグレードしたコンピュータ
- USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作保証がされているコンピュータ

USBに対応したコンピュータであるか確認するには

［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下にUSBホストコントローラと（USBルートハブ）が表示されていればUSBに対応したコンピュータです。
ご利用のコンピュータがUSBを使用できるかどうかが、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。

［プリンタ］フォルダに［VP-700］アイコンはありますか？

- ［VP-700］アイコンがある場合
  プリンタドライバはインストールされています。
  次項の［印刷先のポート］を確認します。
- ［VP-700］アイコンがない場合
  プリンタドライバが正常にインストールされていません。
  プリンタドライバをインストールし直してください。
  ☞ 本書「Windowsでのセットアップ」8 ページ

［印刷先のポート］が［EPUSBx］になっていますか？

プリンタの電源をオンにして、印刷先のポートを確認します。

USB接続の場合は［EPUSBx］を選択します。
パラレル接続の場合は［LPT1］を選択します。

- ［EPUSBx］の表示がない場合
  USBデバイスドライバが正しくインストールされていません。
  プリンタドライバを削除してインストールし直してください。
  ☞ 本書「プリンタソフトウェアの削除」41 ページ
  ☞ 本書「Windowsでのセットアップ」8 ページ
- ［EPUSBx］の表示がある場合
  ドライバは正常にインストールされています。
  ［EPUSBx：（VP-700）］が選択されていることを確認してから
  テスト印刷を実行して、印刷できるかご確認ください。

その他のトラブル

印刷中に印刷速度が遅くなった、途中で止まった

印刷中に印刷可ランプが点滅をして印刷速度が遅くなったり、印刷を停止した場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままでお待ちください。

漏洩電流について

本機は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口までお問い合わせください。エプソンの修理窓口に関する詳細は「保守サービスのご案内」（161 ページ）の項を参照してください。

どうしても解決しないときは

「故障かな？と思ったら」の内容を確認しても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。→動作確認実行

本機は、本機の機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1. ［電源］スイッチをオフにし、インターフェイスケーブルを外します。
2. ［改行/改ページ］スイッチか［給紙/排紙］スイッチを押したまま［電源］スイッチをオンにします。
3. 単票紙をセットします。
   自動的に用紙を給紙し、動作確認を開始します。印刷しないときは［電源］スイッチをオフにして 2 からやり直してください。

正常に印刷できない場合

保守契約（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては、「保守サービスのご案内」161 ページを参照してください。

正常に印刷できる場合

プリンタは故障していません。続いて、プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断のしかたは、次の項目を参照してください。

プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。

Windows 95/98/Me/NT4.0/2000標準添付のワードパッドで簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。

	ワードパッドを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの［印刷］を実行します。

正常に印刷できない場合

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。

正常に印刷できる場合

- プリンタドライバをバージョンアップすることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。
- ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。

それでもトラブルが解決できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。

☞ インフォメーションセンターの問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙にあります。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

6

付録

プリンタのお手入れ

プリンタをいつも良好な状態で使用できるように、定期的にプリンタのお手入れをしてください。

- [電源]スイッチをオフにして、柔らかいブラシでほこりを払います。
- 汚れがひどいときには、水に中性洗剤を少量入れたものを用意します。そこに柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

⚠警告

プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉じてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートすることがあります。

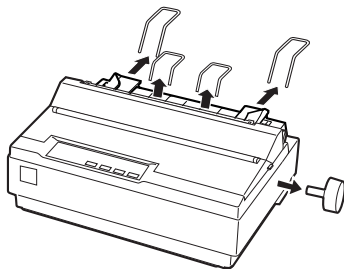
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタケースを傷付けることがあります。
- プリンタ内部に潤滑油を注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油の補給が必要な場合には、販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。

プリンタの運搬

プリンタを再輸送する場合は、プリンタを衝撃から守るために十分注意して梱包してください。

1. **［電源］スイッチをオフにします。**
   用紙がプリンタ内に残っている場合は、［給紙 / 排紙］スイッチを押して排出しておきます。
   カットシートフィーダを取り付けてある場合は、取り外します。

2. **電源プラグとインターフェイスケーブルを外します。**
   電源プラグをコンセントから抜きます。インターフェイスケーブルをプリンタから取り外します。

3. **サポート金具、紙送りノブを取り外し、用紙ガイドを収納位置に戻します。**
   取り外しの方法は、取り付けの逆の手順で行ってください。
   ☞ スタートアップガイド「付属品の取り付け」

> **⚠注意**
>
> プリンタを使用した後は、プリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

4. **プリンタカバーを開けて、リボンカートリッジを取り外します。**
   ☞ 本書「リボンカートリッジの交換」86 ページ

5. **プリントヘッドが移動しないように、テープで固定します。**

6. **プリンタカバーを閉じます。**

7. **梱包材を取り付けて、プリンタを水平に梱包箱に入れます。**

ポイント　プリンタの輸送時には、上下を逆にしないでください。

プリンタの仕様

基本仕様

- 印字方式　：インパクトドットマトリクス
- ピン数/ピン配列　：24ピン/12x2列
- 印字方向　：双方向最短距離印字（ロジカルシーキング付き）
- 印字桁数/印字速度

＜英数カナ文字＞

印字ピッチ	印字桁数（CPL[*2]）	印字速度（CPS[*3]）	
		ドラフト	高品位
10CPI[*1]	80	225	75
12CPI	96	270	90
15CPI	120	337	112
17.1CPI（10CPI縮小）	137	192	128
20CPI（12CPI縮小）	160	225	150

＜漢字＞

印字モード	印字桁数(CPL)	印字ピッチ（CPI）	印字速度(CPS)	
			高速	高品位
漢字全角	53	6.7	100	50
漢字半角	110[106][*4]	13.8[13.3]	207[200]	103[100]
1/4角文字	102[99]	12.8[12.4]	192[186]	96[93]

*1 CPI(Character per inch) 25.4mm当たりの文字数
*2 CPL(Character per line) 1行当たりの文字数
*3 CPS(Character per second) 1秒間当たりの印字文字数
*4 ［　］内は半角文字間スペース補正時

- 紙送り方式　：フリクションフィード
  プッシュトラクタフィード
  プルトラクタ
  プッシュ/プルトラクタ（オプション）
  カットシートフィーダ（オプション）
- 改行間隔　：初期設定4.23mm｛1/6インチ｝
  （コントロールコードで0.07mm{1/360インチ}単位に設定可能）
- 改行速度　：53ms/行（行間隔4.23mm｛1/6インチ｝）92mm｛3.6インチ｝/秒（連続送り時）
- 入力データバッファ　：約32Kバイト

文字仕様

	英数カナ文字	漢字
文字コード	カタカナコード 拡張グラフィックスコード マルチリンガルコード マルチリンガルユーロ イタリックコード	漢字コード （JISX0208-1990準拠）
文字種	英数カナ文字 グラフィックス 拡張グラフィックス 国際文字	第 1 水準 第 2 水準 特殊文字
書体	EPSON ROMAN EPSON SANS SERIF EPSON OCR-B	明朝 ゴシック

バーコード書体： EAN-13、EAN-8、Interleaved 2of5、UPC-A、UPC-E、Code39、Code128、POSTNET、NW-7

用紙仕様

用紙仕様の詳細な説明は以下のページを参照してください。

本書「使用可能な用紙」44 ページ

＜連続紙＞

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙	ノンカーボン紙
用紙幅	101.6～254mm {4～10インチ}	
折り畳み長	101.6～558.8mm {4～22インチ}	
用紙厚	0.065～0.32mm	
用紙連量	45～70kg	34～50kg（1枚当たり）

＜単票紙＞

項目		一般紙	複写紙
品質		上質紙[*1]、普通紙、PPC用紙、再生紙	ノンカーボン紙
用紙幅	用紙ガイド	100～257mm{3.9～10.1インチ}	
	CSF	182～216mm{7.2～8.5インチ}	
用紙長	用紙ガイド	100～364mm{3.9～14.3インチ}	
	CSF	257～356mm{10.1～14.0インチ}	
用紙厚	用紙ガイド	0.065～0.14mm	0.12～0.32mm
	CSF	0.07～0.14mm	
用紙重量（連量）	用紙ガイド	45～78kg	34～50kg
	CSF	55～78kg	

*1 本書では、上質紙、普通紙、PPC用紙を総称として、上質紙と表記します。

＜複写紙の推奨組み合わせ＞
構成枚数と連量（Kg）は次の表のとおりです。

	1P	2P	3P	4P
1枚目	45～70	50	50	43
2枚目	ー	43	34	34
3枚目	ー	ー	43	34
4枚目	ー	ー	ー	43

＜ラベル紙＞

項目	詳細
品質	ラベル紙および台紙は上質紙
台紙用紙幅	101.6～254mm {4～10インチ}
台紙折り畳み長	101.6～558.8mm {4～22インチ}
用紙厚（台紙を含む）	0.16～0.19mm

電気関係仕様

- 定格電圧　：AC 100V
- 入力電圧範囲　：AC 90～110V
- 定格周波数　：50～60Hz
- 入力周波数範囲　：49.5～60.5Hz
- 定格電流　：0.6A（最大1.4A）
- 消費電力　：連続印刷時平均　約20W（ISO/IEC10561 レターパターン印字）
  待機時　約2W

総合仕様

- 総印字量　：1200万行（プリントヘッド寿命を除く）
- プリントヘッド寿命　：黒リボンカートリッジ使用時　：2億ストローク（ピン当たり）
  カラーリボンカートリッジ使用時：1億ストローク（ピン当たり）
- 温度　：動作時：5～35℃
  15～25℃（ラベルに印刷する場合）
  保存時：－30～60℃
- 湿度　：動作時：10～80％（非結露）
  30～60％（ラベルに印刷する場合）
  保存時：0～85％（非結露）
- 一般室温環境　：温度15～25℃、湿度30～60％（非結露）
- プリンタ本体重量　：約4.4kg
- プリンタ本体外形寸法　：幅366mm×奥行き275mm×高さ159mm
- リボン寿命　：黒リボンカートリッジ　：約200万文字（1文字を48ドット構成とした場合）
  カラーリボンカートリッジ：ブラック　約100万文字（1文字を48ドット構成とした場合）
  シアン　約70万文字（1文字を48ドット構成とした場合）
  マゼンタ　約70万文字（1文字を48ドット構成とした場合）
  イエロー　約50万文字（1文字を48ドット構成とした場合）

パラレルインターフェイス仕様

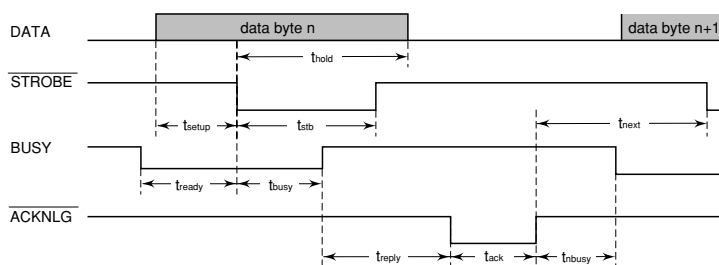
パラレルインターフェイス（フォワードチャネル）

- データ転送方式　：8ビットパラレル
- 同期方式　：外部供給STROBEパルス信号
- ハンドシェイク　：ACKNLGおよびBUSY信号
- ロジックレベル　：TTLレベル（IEEE-1284 Level 1 device）
- 適合コネクタ　：57-30360（アンフェノール）の36ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること）

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	$\overline{\mathrm{STROBE}}$	センタマシン	データを読み込むためのストローブパルスです。パルス幅は0.5μs以上必要です。定常状態は“HIGH”であり、“LOW”になった後にデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	センタマシン	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表します。“HIGH”はデータが“1”であり、“LOW”はデータが“0”であることを示します。
10	28	$\overline{\mathrm{ACKNLG}}$	プリンタ	“LOW”は、プリンタのデータ受け取り準備ができていることを表すパルス信号です。
11	29	BUSY	プリンタ	“HIGH”は、プリンタがデータを受け取れない状態であることを示します。“LOW”はデータを受け取れる状態であることを示します。“HIGH”になるのは次の状態のときです ①データエントリー中 ②エラー状態 ③バッファフル ④イニシャライズ中またはINIT信号が“LOW”の間 ⑤テスト印刷、設定モード中
12	28	PE	プリンタ	“HIGH”は、プリンタに用紙がないことを示します。
13	28	SLCT	プリンタ	常に“HIGH”状態。1.0KΩで+5Vにプルアップされています。
14	30	$\overline{\mathrm{AUTO\ FEED\ XT}}$	センタマシン	使用していません。
15	−	NC	−	使用していません。
16	−	GND	−	ツイストペアリターン用グランド
17	−	Chassis	−	プリンタシャーシのグランド
18	−	Logic H	−	常時“HIGH”レベル、3.9kΩで＋5Vにプルアップされています。
19〜30	−	GND	−	ツイストペアリターン用グランド
31	30	$\overline{\mathrm{INIT}}$	センタマシン	パルス幅50μs以上の“LOW”パルスの入力ではプリンタは初期状態にセットされます。
32	29	$\overline{\mathrm{ERROR}}$	プリンタ	“LOW”はプリンタがエラー状態であることを示します。（フェイタルエラー、紙無しエラー、カバーオープンエラー）
33	−	GND	−	ツイストペアリターン用グランド
34	−	NC	−	使用していません。
35	−	＋5	−	常に“HIGH”状態。1.0kΩ、＋5Vにプルアップされています。
36	30	$\overline{\mathrm{SLCT\ IN}}$	−	使用していません。

- “LOW” アクティブ信号の場合には、信号名の上に横棒がついています。
- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グランドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側についても必ず接続します。
- さらに、このケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのシャーシグランドに接続することでノイズ対策に効果があります。
- インターフェイス条件は、すべてTTLレベルを基準とします。
- プリンタ出力の立ち上がり/立ち下がり時間：120nsec以下
- センタマシン出力の立ち上がり/立ち下がり時間：200nsec以下
- ACKNLGまたはBUSY信号を無視してのデータ転送は行わないでください。（プリンタへのデータ転送は、ACKNLGを確認するか、BUSYが “LOW” 状態のときに行ってください）

パラレルインターフェイスタイミングチャート

パラメータ	最小値	最大値
tsetup	500nsec	—
thold	500nsec	—
tstb	500nsec	—
tready	0	—
tbusy	—	500nsec
treply	—	—
tack	500nsec	10 μs
tnbusy	0	—
tnext	0	—

パラレルインターフェイス（リバースチャネル）

- データ転送方式　：IEEE-1284ニブルモード
- 同期方式　：IEEE-1284準拠
- ハンドシェイク　：IEEE-1284準拠
- ロジックレベル　：TTLレベル（IEEE-1284 Level 1 device）
- データ転送タイミング　：IEEE-1284準拠
- 拡張要求データ　：拡張要求データ値が00Hまたは04Hの場合、要求を受けつける。それぞれの意味は次の通り。
  00H： リバースチャネル転送をニブルモードで行うよう要求
  04H： リバースチャネル転送のニブルモードを使用してデバイスIDを返すことを要求。
- デバイスID　：

IEEE1284.4が有効の場合	EEE1284.4が無効の場合
[00H][57H]	[00H][54H]
MFG:EPSON;	MFG:EPSON;
CMD:ESCP24J, PR201, ESCPSUPER, BDC,D4;	CMD:ESCP24J, PR201, ESCPSUPER, BDC;
MDL:VP-700	MDL:VP-700;
CLS:PRINTER;	CLS:PRINTER;
DES:EPSON[SP]VP-700	DES:EPSON<SP>VP-700;

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

ピン番号	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	センタマシン	ホスト側のクロック信号。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	センタマシン	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表します。“HIGH”はデータが“1”であり、“LOW”はデータが“0”であることを示します。
10	28	PtrClk	プリンタ	プリンタ側のクロック信号
11	29	PtrBusy/ DataBit-3,7	プリンタ	プリンタ側のBUSY信号およびリバースチャネルでのデータビット3またはデータビット7
12	28	AckDataReq/ DataBit-2,6	プリンタ	Acknowledgeデータ要求信号およびリバースチャネルでのデータビット2またはデータビット6
13	28	Xflag/ DataBit-1,5	プリンタ	X-flag信号およびリバースチャネルでのデータビット1またはデータビット
14	30	HostBusy	センタマシン	ホスト側のBUSY信号
15	---	NC	---	使用していません。
16	---	GND	---	ツイストペアリターン用グランド
17	---	Chassis	---	プリンタのシャーシのグランド
18	---	Logic H	プリンタ	“HIGH”はプリンタが出力するすべての信号が有効であることを示します。
19～30	---	GND	---	ツイストペアリターン用グランド
31	30	$\overline{\text{INIT}}$	センタマシン	使用していません。
32	29	$\overline{\text{Data Avail}}$/ DataBit-0,4	プリンタ	Data available信号およびリバースチャネルでのデータビット0またはデータビット4
33	---	GND	---	ツイストペアリターン用グランド
34	---	NC	---	使用していません。
35	---	+5V	プリンタ	常に“HIGH”状態。1.0kΩで+5Vにプルアップされています。
36	30	1284-Active	センタマシン	1284 active信号

シリアルインターフェイス仕様

- データ転送方式　：EIA-232D準拠
- 同期方式　：非同期
- データフォーマット　：スタートビット　1ビット
  データ長　8ビットまたは7ビット
  パリティビット　なし、偶数、奇数、無視
  ストップビット　1ビット以上
- 転送速度　：300、600、1200、2400、4800、9600、19200bps
- ハンドシェイク　：DTRおよびXON/XOFF方式
- 適合コネクタ　：25ピンD-シェルコネクタ（雌）

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

ピン番号	信号名	発信元	機能
1	CHASSIS GND	―	プリンタのシャーシのグラウンド
2	TXD	プリンタ	転送データ
3	RXD	コンピュータ	受信データ
4	RTS	プリンタ	転送要求信号。プリンタの電源が投入されている状態では、常にスペースレベルを示します。4.7kΩで+12vにプルアップされています。
7	SIGNAL GND	―	グラウンド
11	REV	プリンタ	DTR信号と接続されます。
20	DTR	プリンタ	プリンタが受信可能であるかどうかを示します。

初期化

次の2通りの方法で初期化（イニシャライズ）されます。ただし、いずれの初期化の場合も、操作パネルで設定した初期設定値になるとともに操作パネルの設定で変更された値は保持されます。

	ハードウェア初期化	ソフトウェア初期化
方法	電源を再投入	ソフトウェアによりESC@コード（プリンタの初期化）を送る
初期化内容	・プリンタメカニズム ・入力データバッファ ・ダウンロード文字、外字 ・プリントバッファ	・プリントバッファ ・デフォルト値の設定

コントロールコード表

本プリンタはEPSON ESC/P™のESC/P24-J84に準拠したコントロールコードで動作します。以下に使用できるコントロールコードの一覧を示します。各コントロールコードの詳細は、別売の「EPSON ESC/Pリファレンスマニュアル」を参照してください。

	機能	コントロールコード	パラメータの範囲
印字・紙送り	印字復帰	CR	
	改行	LF	
	改ページ	FF	
	n/180インチ順方向紙送り	ESC J n	0≦n≦255
印字領域設定	行単位ページ長設定	ESC C n	1≦n≦127
	インチ単位ページ長設定	ESC C0 n	1≦n≦22
	ミシン目スキップ設定	ESC N n	1≦n≦127
	ミシン目スキップ解除	ESC O	
	右マージン設定	ESC Q n	1≦n≦255
	左マージン設定	ESC l n	0≦n≦255
改行量設定	1/8インチ改行量設定	ESC 0	
	1/6インチ改行量設定	ESC 2	
	n/180インチ改行量設定	ESC 3 n	0≦n≦255
	n/360インチ改行量設定	ESC +n	
タブ設定	水平タブ位置設定	ESC D[n]k NUL	1≦n≦255 1≦k≦32
	垂直タブ位置設定	ESC B[n]k NUL	1≦n≦255 1≦k≦16
	水平タブ実行	HT	
	垂直タブ実行	VT	
	絶対位置設定	ESC $ n1 n2	0≦(n1＋n2×256)≦636
	相対位置設定	ESC ¥ n1 n2	-1908≦(n1＋n2×256)≦1908
文字セット	文字品位選択	ESC x n	n＝0,1
	書体選択	ESC k n	n＝0,1,5
	プロポーショナル文字指定/解除	ESC p n	n＝0,1
	10cpi指定	ESC P	
	12cpi指定	ESC M	
	15cpi指定	ESC g	
	スーパー/サブスクリプト指定	ESC S n	n＝0,1
	スーパー/サブスクリプト解除	ESC T	
	ライン付き文字選択	ESC (-	
	縮小指定	SI	
	縮小解除	DC2	
	アンダーライン指定／解除	ESC - n	n＝0,1
	縦倍拡大指定／解除	ESC w n	n＝0,1
	国際文字選択	ESC R n	0≦n≦12
	文字コード表選択	ESC t n	n＝1,3

	機能	コントロールコード	パラメータの範囲
文字定義	ダウンロード文字定義	ESC &0 n m [a0 a1 a2 p1...pk]m-n+1	32≦n≦m≦127 0≦a0≦127 0≦a1≦37 −128≦a2≦127 0≦p1...pk≦255
	ダウンロード文字セット指定/解除	ESC%n	n=0,1
	文字セットコピー	ESC:0n0	n=0, 1, 5
	文字間スペース量設定	ESC SP n	0≦n≦127
	イタリック指定	ESC 4	
	イタリック解除	ESC 5	
	強調指定	ESC E	
	強調解除	ESC F	
	二重印字指定	ESC G	
	二重印字解除	ESC H	
	文字スタイル選択	ESC q n	n=0,1,2,3
	倍幅拡大指定／解除	ESC W n	n=0,1
	自動解除付き倍幅拡大指定	FS SO	
	自動解除付き倍幅拡大解除	FS DC4	
	一括指定	ESC !	0≦n≦255
漢字文字セット	漢字モード指定	FS &	
	漢字モード解除	FS.	
	漢字書体選択	FS k n	n=0,1
	半角文字指定	FS SI	
	半角文字解除	FS DC2	
	1/4角文字指定	FS r n	n=0,1
漢字文字定義	外字定義	FS 2 al a2[d]k	a1=77H 21H≦a2≦7EH k=72
漢字ピッチ調整	全角文字スペース量設定	FS S n1 n2	0≦n1≦127 0≦n2≦127
	半角文字スペース量設定	FS T n1 n2	0≦n1≦127 0≦n2≦127
漢字装飾	漢字縦書き指定	FS J	
	漢字横書き指定	FS K	
	半角縦書き2文字指定	FS D[d]k	k=4
	4倍角指定／解除	FS W n	n=0,1
	漢字アンダーライン指定／解除	FS - n	n=0,1,2
	漢字一括指定／解除	FS ! n	0≦n≦255

	機能	コントロールコード	パラメータの範囲
ビットマップ イメージ選択	ビットイメージ選択	ESC* m n1 n2[d]k	m＝0～4, 6, 32, 33, 38～40 0≦n1≦255 0≦n2≦14 j＝1, 3 k＝(n1＋n2×256)×j
	ビットイメージリピート選択	ESC* r1 r2 m n1 n2[d]k	m＝167 0≦r1≦255 0≦r2≦14 0≦n1≦180 n2＝0 j＝3 k＝(n1＋n2×256)×j
初期化	初期化	ESC @	
キャリッジ制御	単方向印字指定/解除	ESC U n	n＝0, 1
	漢字高速印字指定/解除	FS x n	n＝0, 1
CSF制御	カットシートフィーダ制御	ESC EM n	n＝“1”,“R”
その他	半角文字スペース量補正	FS U	
	半角文字スペース量補正解除	FS V	
	ページ長設定	ESC(C	
	ページフォーマット設定	ESC(c	
	バーコード印字	ESC (B n1 n2 j m s v1 v2 c[d]k	0≦n1≦255 0≦n2≦127 0≦j≦8 2≦m≦5 -3≦s≦3 45≦(v1+v2×256)≦3960 0≦C≦255 k=n1+n2×256

英数カナ文字コード表

カタカナコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	`	p	▁	┴		ー	タ	ミ	═	×
1			!	1	A	Q	a	q	▂	┬	。	ア	チ	ム	╞	円
2		DC2	"	2	B	R	b	r	▃	┤	「	イ	ツ	メ	╪	年
3			#	3	C	S	c	s	▄	├	」	ウ	テ	モ	╡	月
4		DC4	$	4	D	T	d	t	▅	▔	、	エ	ト	ヤ	◢	日
5			%	5	E	U	e	u	▆	─	・	オ	ナ	ユ	◣	時
6			&	6	F	V	f	v	▇	│	ヲ	カ	ニ	ヨ	◥	分
7			'	7	G	W	g	w	█	▕	ァ	キ	ヌ	ラ	◤	秒
8			(	8	H	X	h	x	▏	┌	ィ	ク	ネ	リ	♠	〒
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	▎	┐	ゥ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z	▍	└	ェ	コ	ハ	レ	♦	区
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	▌	┘	ォ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	▋	╭	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		-	=	M	]	m	}	▊	╮	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	▉	╰	ョ	セ	ホ	゛	╱	▒
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	┼	╯	ッ	ソ	マ	゜	╲	

拡張グラフィックスコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	β	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≥
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≤
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	╢	╞	╓	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	╖	╟	╫	τ	≈
8			(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	θ	∙
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	\	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	η
D	CR		-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	ϕ	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	╛	╬	▐	∈	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	

マルチリンガルコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	‘	p	Ç	É	á	░	└	ð	ó	−
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	Đ	β	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	Ê	ô	‗
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	Ë	ò	¾
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	È	õ	¶
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	┼	ı	õ	§
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	Â	ã	Í	μ	÷
7			’	7	G	W	g	w	ç	ù	º	À	Ã	Î	þ	¸
8			(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	╚	Ï	Þ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	╣	╔	┘	Ú	¨
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Û	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	ø	½	╗	╦	█	Ù	¹
C	FF	FS	,	<	L	\	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	ý	³
D	CR		−	=	M	]	m	}	ì	Ø	¡	¢	═	¦	Ŷ	²
E	SO		.	>	N	ˆ	n	˜	Ä	×	«	¥	╬	Ì	¯	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	¤	▀	´	

マルチリンガルユーロコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	‘	p	Ç	É	á	░	└	ð	ó	−
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	Đ	β	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	Ê	ô	‗
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	Ë	ò	¾
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	È	õ	¶
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	┼	€	õ	§
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	Â	ã	Í	μ	÷
7			’	7	G	W	g	w	ç	ù	º	À	Ã	Î	þ	¸
8			(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	╚	Ï	Þ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	╣	╔	┘	Ú	¨
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Û	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	ø	½	╗	╦	█	Ù	¹
C	FF	FS	,	<	L	\	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	ý	³
D	CR		−	=	M	]	m	}	ì	Ø	¡	¢	═	¦	Ŷ	²
E	SO		.	>	N	ˆ	n	˜	Ä	×	«	¥	╬	Ì	¯	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	¤	▀	´	

国際文字

	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	β
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク1	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン1	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク2	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペイン2	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	à	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

漢字コード表

この漢字コード表はJIS X0208-1990に準拠しています。

漢字コード表

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
20																															
21		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
23																０	１	２	３	４	５	６	７	８	９						
24	ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
25	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
26	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
27	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
28	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
29																															
2A																															
2B																															
2C																															
2D	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	
2E																															
2F																															
30	亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
31	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
32	押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何
33	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
34	粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
35	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
36	供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
37	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
38	検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
39	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
3A	此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
3B	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
3C	次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3D	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
3E	勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
3F	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
40	澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
41	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
42	臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
43	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
44	帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
45	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
46	董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
47	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿
48	函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
49	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
4A	福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平
4B	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4C	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命
4D	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与
4E	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
4F	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
20																																
21	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
22	∪	∩									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂
23		Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ					
24	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27	Ю	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28	┼																															
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻
2E																																
2F																																
30	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
31	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
32	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
33	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
34	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
35	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
36	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
37	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
38	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
39	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降
3A	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
3B	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
3C	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3D	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3E	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
3F	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨
40	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
41	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
42	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
43	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
44	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
45	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
46	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
47	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
48	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇
49	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
4A	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪
4B	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
4C	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
4D	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
4E	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累
4F	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕												

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
20																															
21	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22	∇	≡		≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z				
24	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん											
25	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26																															
27	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													
28																															
29																															
2A																															
2B																															
2C																															
2D	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼		≒	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2E																															
2F																															
30	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭
31	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応
32	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改
33	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱
34	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄
35	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京
36	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈
37	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲
38	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向
39	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込
3A	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷
3B	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時
3C	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周
3D	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償
3E	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾
3F	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾
40	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線
41	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎
42	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只
43	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵
44	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓
45	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到
46	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入
47	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦
48	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美
49	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服
4A	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋
4B	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満
4C	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒
4D	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃
4E	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯
4F																															

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
50	弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
51	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸
52	辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區
53	咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
54	圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
55	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
56	屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
57	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯
58	悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
59	戛	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
5A	據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷
5B	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5C	梠	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
5D	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5E	沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
5F	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
60	燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄
61	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
62	癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇
63	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧
64	筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
65	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
66	罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
67	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺
68	茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴
69	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓
6A	蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖
6B	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖
6C	諜	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎
6D	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾
6E	遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
6F	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃
70	陜	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓
71	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
72	髫	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
73	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽
74	堯	槇	遙	瑤	凜	熙																									
75																															
76																															
77																															
78																															
79																															
7A																															
7B																															
7C																															
7D																															
7E																															
7F																															

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
50	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
51	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭
52	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽
53	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
54	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥
55	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀
56	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛
57	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
58	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚
59	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
5A	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊
5B	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎
5C	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹
5D	歃	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯
5E	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤
5F	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
60	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎
61	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿
62	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍
63	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰
64	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖
65	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷
66	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨
67	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
68	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
69	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
6A	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
6B	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
6C	貎	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧
6D	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
6E	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼
6F	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
70	雯	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
71	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
72	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
73	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
74																																
75																																
76																																
77																																
78																																
79																																
7A																																
7B																																
7C																																
7D																																
7E																																
7F																																

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
50	倎	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲
51	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨
52	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨
53	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉
54	壘	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩
55	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓
56	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏
57	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚
58	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛
59	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼
5A	昃	昊	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼
5B	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍
5C	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣
5D	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾
5E	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌
5F	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼
60	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱
61	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰
62	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬
63	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐
64	籥	籬	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆
65	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺
66	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋
67	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙
68	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈
69	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙
6A	袱	袮	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞
6B	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫
6C	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊
6D	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸
6E	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮
6F	閨	閠	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞
70	鞋	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰
71	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷
72	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈
73	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠
74																															
75																															
76																															
77																															
78																															
79																															
7A																															
7B																															
7C																															
7D																															
7E																															
7F																															

旧JIS(JIS C6226-1978)との違いについて

本機では、JISX0208-1990に準拠した漢字コードを搭載しています。
JIS 漢字コードは、改訂によって字形を変更したり、字形を追加したり、または位置を変更したりしているため、使用するコンピュータやソフトウェアによっては画面に表示される字形と印刷される字形が異なる場合があります。ここでは、プリンタに搭載しているJIS漢字コード（新JISコード）と、旧JISコードの違いについて説明します。

JIS X0208-1990で追加された字形

（JIS X0208-1983に追加）

16進	JIS X0208-1983
7425	凜
7426	熙

JIS X0208-1983で字形を変更

（旧JIS（JIS C6226-1978）から字形を変更し、旧JISの字形を新たに追加）

変更された字形			追加された旧JISの字形	
16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983
3646	尭	堯	7421	堯
4B6A	槙	槇	7422	槇
4D5A	遥	遙	7423	遙
6076	瑶	瑤	7424	瑤

JIS X0208-1983で第1水準と第2水準を変更した漢字

第1水準			第2水準		
16進	JIS X0208 -1983	旧JIS	16進	JIS X0208 -1983	旧JIS
3033	鯵	鰺	724D	鰺	鯵
3229	鴬	鶯	7274	鶯	鴬
3342	蛎	蠣	695A	蠣	蛎
3349	撹	攪	5978	攪	撹
3376	竃	竈	635E	竈	竃
3443	潅	灌	5E75	灌	潅
3452	諌	諫	6B5D	諫	諌
375B	頚	頸	7074	頸	頚
395C	砿	礦	6268	礦	砿
3C49	蕊	蘂	6922	蘂	蕊
3F59*	靭	靱	7057*	靱	靭
4128	賎	賤	6C4D	賤	賎
445B	壷	壺	5464	壺	壷
4557	砺	礪	626A	礪	砺
456E	梼	檮	5B6D	檮	梼
4573	涛	濤	5E39	濤	涛
4676*	迩	邇	6D6E*	邇	迩
4768	蝿	蠅	6A24	蠅	蝿
4930	桧	檜	5B58	檜	桧
4B79	侭	儘	5056	儘	侭
4C79	薮	藪	692E	藪	薮
4F36	篭	籠	6446	籠	篭

JIS X0208-1983で字形を変更した漢字

16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS
3022	唖	啞	3737	祁	祁	3E25	哨	哨
3029	逢	逢	3745	慧	慧	3E33	廠	廠
3032	芦	芦	374E	稽	稽	3E3F	梢	梢
303B	飴	飴	3752	繋	繫	3E55	蒋	蔣
306E	溢	溢	3755	荊	荆	3E5F	醤	醬
3073	鰯	鰯	3764	隙	隙	3E64	鞘	鞘
307C	淫	淫	3771	倦	倦	3F2A	蝕	蝕
312A	迂	迂	3779	嫌	嫌	3F60	逗	逗
3135	欝	欝	377E	捲	捲	3F69	翠	翠
3139	厩	廐	3834	鹸	鹼	4022	摺	摺
313D	噂	噂	3841	諺	諺	4042	逝	逝
3142	餌	餌	392B	巷	巷	4066	蝉	蟬
316B	焔	焰	3937	昂	昂	4071	撰	撰
3228	襖	襖	3942	溝	溝	4072	栓	栓
322A	鴎	鷗	396D	麹	麴	4079	煎	煎
3260	迦	迦	3974	鵠	鵠	407A	煽	煽
327A	恢	恢	3979	甑	甑	4127	詮	詮
327D	拐	拐	3A53	采	采	4139	噌	噌
3322	晦	晦	3A63	冴	冴	414C	遡	遡
3335	概	槪	3A67	榊	榊	414F	創	創
3365	喝	喝	3A74	柵	柵	415F	掻	搔
336B	葛	葛	3B27	薩	薩	4169	痩	瘦
3373	鞄	鞄	3B2A	鯖	鯖	423D	遜	遜
337A	噛	嚙	3B2B	捌	捌	424D	騨	驒
3442	澗	澗	3B2C	錆	錆	425C	腿	腿
344D	翰	翰	3B39	珊	珊	4263	黛	黛
3465	翫	翫	3C48	屡	屢	426F	啄	啄
352B	徽	徽	3C57	遮	遮	4275	濯	濯
3540	祇	祇	3C5D	杓	杓	4276	琢	琢
3622	侠	俠	3C5E	灼	灼	427D	蛸	蛸
362A	卿	卿	3D2B	繍	繡	4327	巽	巽
364F	僅	僅	3D36	酋	酋	4329	辿	辿
366D	躯	軀	3D6C	曙	曙	432A	棚	棚
3674	喰	喰	3D6D	渚	渚	432D	鱈	鱈
367B	櫛	櫛	3D72	薯	薯	432E	樽	樽
367D	屑	屑	3D73	藷	藷	433D	箪	簞

16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS
4370	註	註	4824	箸	箸	4E7B	煉	煉
4375	瀦	瀦	482E	溌	潑	4F21	蓮	蓮
437C	凋	凋	4830	醗	醱	4F31	榔	榔
443D	捗	捗	4854	挽	挽	4F39	蝋	蠟
4448	槌	槌	4862	扉	扉	513D	兎	兔
444A	鎚	鎚	4875	樋	樋	5147	冉	冉
444D	塚	塚	4922	柊	柊	514B	冕	冕
444F	掴	摑	4923	稗	稗	514D	冤	冤
4454	辻	辻	492F	逼	逼	5330	吩	吩
4522	鄭	鄭	4932	媛	媛	533A	唳	唳
4527	擢	擢	4935	謬	謬	535E	嘲	嘲
452E	溺	溺	4940	廟	廟	536B	嚥	嚥
4536	填	塡	494E	瀕	瀕	5444	堋	堋
453F	顛	顚	4951	頻	頻	553D	媾	媾
4548	堵	堵	4A43	蔽	蔽	5563	寃	寃
454B	屠	屠	4A4D	瞥	瞥	5622	屏	屛
4551	莵	菟	4A5A	娩	娩	5824	悗	悗
4552	賭	賭	4A79	庖	庖	5960	捩	捩
4564	塘	塘	4B22	泡	泡	596C	搆	搆
4578	祷	禱	4B29	蓬	蓬	5A39	攅	攢
463E	鴇	鴇	4B4B	頬	頰	5A4D	斃	斃
4642	涜	瀆	4B70	鱒	鱒	5B45	枦	枦
4654	瀞	瀞	4B78	迄	迄	5B4A	枴	枴
4655	噸	噸	4C4D	麺	麵	5B6B	梛	梛
465B	遁	遁	4C59	儲	儲	5B74	梍	梍
465C	頓	頓	4C5F	餅	餠	5E50	湮	湮
4661	那	那	4C62	籾	籾	6026	爨	爨
4666	謎	謎	4C7A	鑓	鑓	605F	珎	珎
4667	灘	灘	4C7C	愈	愈	612B	甄	甄
466A	楢	楢	4C7E	癒	癒	6130	甍	甍
4729	禰	禰	4D32	猷	猷	6131	甕	甕
4739	嚢	囊	4D50	熔	熔	622B	皓	皓
4757	牌	牌	4D54	耀	耀	626F	硼	硼
4767	這	這	4D69	莱	萊	634A	稱	稱
4769	秤	秤	4E4B	遼	遼	6354	穐	穐
476D	剥	剝	4E7A	漣	漣	6439	箙	箙

16進	JIS X0208 -1983	旧JIS
6464	粐	粐
646E	粮	粮
6539	綛	綛
653B	繫	繫
6546	綟	綟
6646	翔	翔
6764	舮	舮
6769	芎	芎
6772	苒	苒
6834	莫	莫
683B	葱	葱
6874	蔗	蔗
6961	蛛	蛛
6A27	螂	螂
6A3D	蟒	蟒
6A6F	褊	褊
6B32	覯	覯
6B66	諞	諞
6B76	譁	譁
6C69	跚	跚
6C74	跟	跟
6D4E	輓	輓
6D6C	迪	迪
6E29	遘	遘
6E3D	扈	扈
6E57	釁	釁
7045	霤	霤
7051	靠	靠
7075	頤	頤
722D	鬮	鬮
723C	鮗	鮗
724E	鯵	鯵
7351	麪	麪
737D	龜	龜

PC-98系コンピュータでお使いになる場合

エプソンPCシリーズおよびNEC PC-98シリーズのコンピュータと接続して使用する場合、次の点に注意してください。

ハードコピー

- BASICプログラム中でのCOPY命令は使用しないでください。
- ハードコピーはNEC PC-PR201Hに比べ、縦方向に約8/9倍になる場合があります。

リスト出力

「漢字が印刷されない」または「英数カナ文字と漢字の比が1：2にならない」ことがあります。

MS-DOSのバージョンにより、漢字と英数カナ文字の比率を設定できるものがあります。設定はコンピュータのメモリスイッチで行います。しかし、DISK-BASICでは漢字と英数カナ文字の比を変更することはできません。

PC-PR201Hとの違い

PC-PR201Hとは、最小分解能と漢字構成ドットが次のように違うため、印刷結果が多少異なる場合があります。

相違点	PC-PR201H
最小分解能（インチ）	1/160
漢字構成ドット（縦×横）	22×22

画面ハードコピー、縦罫線、グラフィックなどの縦方向の連続印刷は、PC-PR201Hに比べて約8/9倍になることがあります。しかし、プリンタのページ長には影響はありません。

7

サービス･サポートのご案内

サービス･サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間FAXでお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。
FAX番号：スタートアップガイド裏表紙の一覧表をご覧ください。
情報内容：製品情報（カタログ、機能概要）技術情報（Q&Aなど）
パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。
詳細についてはスタートアップガイド裏表紙の一覧表をご覧ください。

インターネット

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
また、プリンタドライバは、エプソン販売（株）ホームページより提供が行われています。最新プリンタドライバを組み込む場合は、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍後、Steup.exeを実行してインストールしてください。

- インターネット　エプソン販売WWW SERVER
  http://www.i-love-epson.co.jp
  （ドライバダウンロードサービス）

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）
所在地およびオープン時間などにつきましては、スタートアップガイド裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん。どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせはスタートアップガイド裏表紙をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

保守サービスのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター

電話番号：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。
受付時間：午前9:00〜午後5:30
月曜日〜金曜日（土日・祝日および弊社指定の休日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しています。使用頻度や使用目的に合せてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。 • 定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊消耗品(リボン、用紙等)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に添付していただきます。 ＊消耗品(リボン、用紙等)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 (出張料のみ)	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込/送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。 • お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。 • 【修理依頼票】は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドアtoドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りに伺うサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 (ドアtoドアサービス料金のみ)	有償 (ドアtoドアサービス料金+修理代のみ)

持ち込み修理される方へ

「持込/送付修理」をされる場合は、巻末の「修理依頼票」を印刷して、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。「修理依頼票」は修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

フロッピーディスクについて

添付のプリンタドライバは、CD-ROMで提供しております。3.5インチのフロッピーディスクをご希望のお客様は、以下の手順で、セットアップディスク作成ユーティリティを使用してフロッピーディスクを作成してください。

セットアップディスク作成ユーティリティは、お使いのコンピュータにCD-ROMドライブがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあれば、プリンタドライバ・セットアップディスクを作成できるユーティリティです。

フロッピーディスクを作成する

1. EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. ［フロッピーディスク版セットアップディスクの作成］をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

3. この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。

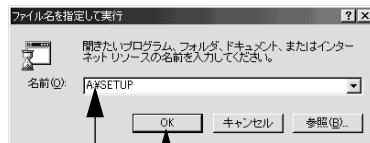
インストール方法

フロッピーディスクをご利用の場合、CD-ROMからのインストールとは手順が多少異なります。以下の説明とスタートアップガイドを併せてご覧いただき、インストールを実行してください。

フロッピーディスクをご利用の場合、プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROMの代わりに「セットアップディスク1」をセットします。ただし、「セットアップディスク1」をセットしてもメニュー画面は表示されません。以下の手順に従ってください。

1 作成したセットアップディスクをコンピュータにセットします。

2 画面下の［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。

3 セットしたドライブ名と実行コマンド「SETUP」を半角文字で入力して、［OK］ボタンをクリックします。

セットしたドライブ	入力
Aドライブ	A:¥SETUP
Bドライブ	B:¥SETUP
: :	: :

この後は、画面の指示に従ってください。

フロッピーディスクをご利用の場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3はインストールされません。プリンタドライバと同様にセットアップディスクを作成してインストールを実行してください。

最新のプリンタドライバについて

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバ入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のWWWサーバでダウンロードできます。
  【サービス名】ダウンロードサービス
  【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承けたまっております。

各種ドライバの最新バージョンについては、EPSON FAXインフォメーションにてご確認ください。FAXインフォメーションの詳細については、スタートアップガイドの裏表紙にてご案内しております。

インストール手順

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮*1ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍*2してからインストールしてください。

*1 圧縮：
1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

*2 解凍：
圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

Windowsをご使用の場合は、インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

☞ 本書「プリンタソフトウェアの削除」41 ページ

1 プリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。

2 ［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

Windows 3.1/NT3.51のプリンタドライバについて

Windows 3.1/NT3.51のプリンタドライバは、付属のEPSONプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROMには添付されていません。Windows 3.1/NT3.51で本機をお使いになる場合は、「最新のプリンタドライバ入手方法」と同様の方法で入手してお使いください。

本書「最新のプリンタドライバ入手方法」165 ページ

索引

参照ページがP-XXとなっているものは、プリンタドライバ・ユーティリティCD-ROM収録の「PDFマニュアル」の該当ページを示します。数字のみのものは本書中のページを示します。

れ

ろ

修理依頼票

お手数をおかけして申し訳ございませんが、迅速・確実な修理をするために、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。

☐ 初めての故障
☐ 再修理

機 種 名	VP-700	製造番号	
お買上店名		お買上日	年　月　日
修理品への添付	☐ 保証書　☐ケーブル（型番：　）☐（　） ☐（　）☐（　）☐（　）		

☆発生日時/頻度について、ご記入ください。

初めて故障した日時	年　月　日
故障が発生するとき	電源オン時・使用開始直後・使用開始後　分/時間してから・電源オフ時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき（　時間/　日に　回）・まれ（　週間に　回）

☆故障内容について、文字・イラストなど、具体的にご記入ください。

【お願い】印刷結果の不具合は、必ず"印字サンプル"を添付してください。用紙によって発生する場合は、該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、データの添付をお願いいたします。	
故障発生時の用紙	種類：　メーカー：　規格：
平均使用時間	時間/日（　枚/A4相当）or　時間/月（　枚/A4相当）

☆お客様のコンピュータについてご記入ください。

コンピュータ	メーカー名：　モデル名：
メモリサイズ	標準（　）MB＋増設（　）MB
接続インターフェイス	☐パラレル　☐双方向パラレル　☐シリアル　☐その他 ケーブル（型番：　メーカー：　）

☆故障発生時のソフトウェアをご記入ください。

OS	☐Windows 95　☐Windows 98　☐Windows Me　☐WindowsNT4.0 ☐Windows 2000　☐MS-DOS ☐その他（　）（Ver.　メーカー：　）
プリンタドライバ	ドライバ名　Ver.　メーカー：
アプリケーション	アプリケーション名　Ver.　メーカー：

＊対応しているOSは、ご使用の機種により異なります。取扱説明書にてご確認ください。

フリガナ お名前		電話番号　TEL： FAX：	日中の連絡先 TEL：
ご住所	〒		お客様IDコード （取得済みの方のみ）

＊保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。

FAXオーダーシート エプソンOAサプライ株式会社 行

ご発注日　　年　月　日

このページをコピーしてお使いください。

オーダーシート枚数 合計　　枚の　　枚目

●個人でのお申し込み

フリガナ お名前		TEL.　（　）	FAX.　（　）
		E-mail	
ご住所	〒		

●法人でのお申し込み

フリガナ	
貴社名	部署名
ご担当者名	E-mai
TEL.　（　）	FAX.　（　）
ご住所	〒

●お申し込み商品

商品名	申込番号	数量	標準価格（単価）	小計（数量×標準単価）

●お支払い方法

ご希望のお支払い方法をチェックしてください。

□クレジット　□代金引換　□銀行振替
（※銀行振込は法人での申し込みに限ります）

クレジットカードでお支払いをご希望の方はご記入ください。
(1回払いのみ)

□UC　□JCB　□VISA　□MC　□DC　□NICOS

カード会員番号(左詰めでご記入ください)

カード有効期限　（西暦）20　　年　　月

お買上合計金額	
消費税	
送料（税込み）	
お支払い金額合計	

お申し込みFAX番号

0120-557-765

または03-3258-7690/03-3258-1282

★24時間受付★土・日・祝祭日の受付分は翌営業日の手配となります。

当日お届けサービス(配達地域、支払方法限定・AM10:30までのご注文分)
□する□しない

夜間指定(PM6:00～8:00) □する□しない　ご希望配達日　月　日

お買い上げ合計金額が5,000円未満の場合は送料525円がかかります。
(標準価格)

ご注意

（1） 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2） 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3） 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4） 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5） 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6） エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。